

## 資料目次

### 総則編

- 第1図 排出油等防除計画の対象海域及び名称
- 第2図 オイルフェンス展張形態とその展張要領
- 第3図 外洋域におけるオイルフェンス展張例

### (参考)

- 参考1 油等汚染事故への準備及び対応のための国家的な緊急時計画  
(平成18年12月8日閣議決定)
- 参考2 油等汚染事故に関する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議設置要領  
(平成7年5月8日関係省庁申し合せ)

### 海域編

- 資料1 油等保管施設一覧
- 資料2 油等保管施設位置図
- 資料3 係留施設一覧
- 資料4 係留施設位置図
- 資料5 通航船舶の状況
- 資料6 特定港入港船舶状況表
- 資料7 要救助海難発生状況表
- 資料8 要救助海難発生状況図(部署別)
- 資料9 油等による海洋汚染発生状況表
- 資料10 油等による海洋汚染発生状況図(部署別)
- 資料11 過去の代表的な大規模排出油等事故の概要
- 資料12 気候表
- 資料13 海流図
- 資料14 漁具定置箇所位置図
- 資料15 海域周辺環境図
- 資料16 風・海潮流による排出油の移動距離表
- 資料17 海洋汚染想定図
- 資料18 有害液体物質の挙動による分類
- 資料19 有害液体物質の分類・品目別取扱量
- 資料20 流出後の物質の分散経路
- 資料21 排出油等防除資材等保有状況
- 資料22 連絡系統図及び連絡先

資料 2 3 防災相互通信無線局保有状況

資料 2 4 海上災害防止センターの契約防除措置実施者一覧

資料 2 5 排出油等の防除に関する協議会一覧

**(参考)**

参考 1 海上保安庁の主な排出油等防除資材保有状況

参考 2 海上保安庁以外の主な排出油等防除資材保有状況

参考 3 大型油回収船一覧

第 1 図 排出油等防除計画の対象海域及び名称

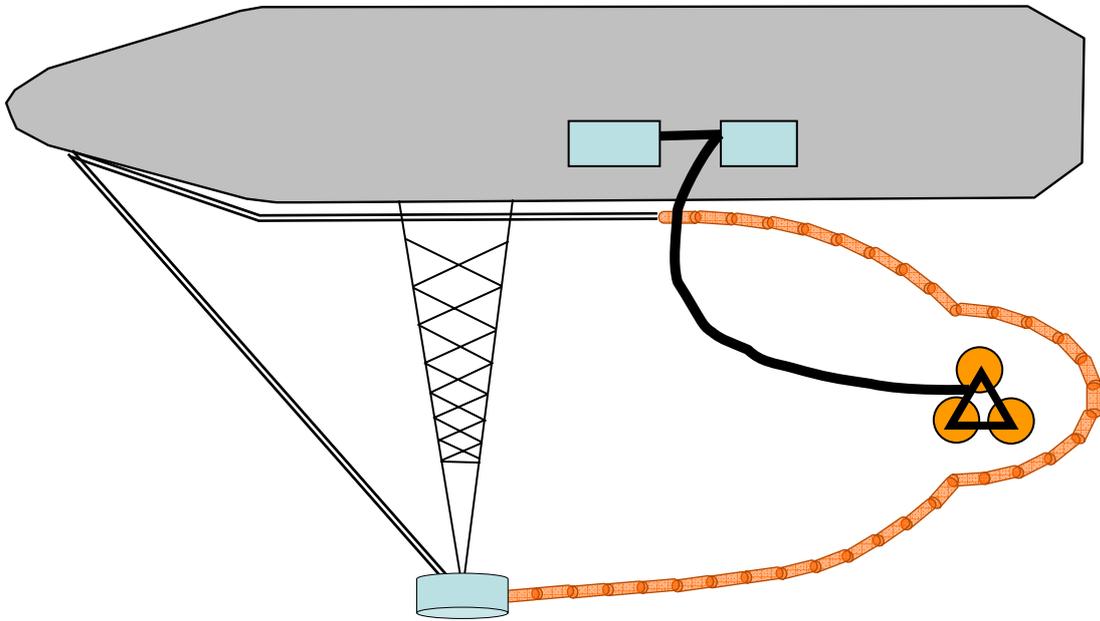


第2図 オイルフェンスの展張形態とその展張要領

区分	展張図	展張概要
A法 (包围)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 最も一般的な展張方法で、風潮流がいずれかの方向から来ても対応できるように排出源を包围する方法。 流出初期又は単時間当たりの流出量あまり多くなく、風や潮流の影響が少ない場合に用いる。</li> <li>(2) 風及び潮流によりオイルフェンスから漏洩することがあるので、状況に応じ二重三重に展張する。</li> <li>(3) 必要に応じ作業艇、油回収艇等の出入りのため出入口を設ける。</li> <li>(4) 陸上からの流出の場合は陸岸をオイルフェンスの一部として流出油を包围する。</li> <li>(5) 流出量の少ない場合は流出源の船舶をオイルフェンスの一部として流出油を包围することも考えられる。</li> </ol>
B法 (待受け)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 風潮流等が一定で、油の流行が安定している場合や、流出量が多く包围するためのオイルフェンスが不足する場合、あるいは風潮流の影響が大きく包围が困難な場合等に用いる。</li> <li>(2) 流出源からある程度離れた位置で待受け捕捉する。</li> <li>(3) 状況に応じ二重三重に展張する。</li> <li>(4) 潮流の強い狭水道等で転流時が近い場合は、転流後を考え状況に応じ反対側にも展張する。</li> </ol>
C法 (閉鎖)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 港内の狭い水路、運河等での流出油事故の場合に用い、水路等をオイルフェンスで閉鎖して油の拡散を防止する。</li> <li>(2) 水の流れが強くオイルフェンスで閉鎖することが困難な場合、あるいは、船舶交通上、水路を閉鎖して展張することが困難な場合は、中央を空けて展張する。</li> <li>(3) 潮汐の上下により、オイルフェンスと陸岸の接続箇所隙間が出来て油が漏洩するおそれがあるので注意を要する。</li> <li>(4) オイルフェンスをくり抜けて漏洩する油を捕捉するため必要に応じ二重三重に展張する。</li> </ol>
D法 (誘導)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 流出量が多く、かつ、風、潮流の影響が大きいため、流出油を現場で包围できないとき、海岸の保全、水産資源保護のため保護水面の前面にオイルフェンスを展張し、影響の少ない海面に誘導する場合、あるいは、地勢等により現場付近で回収作業が困難なとき、作業可能な海面まで誘導する場合等に用いる。</li> <li>(2) 状況に応じ二重三重に展張する。</li> <li>(3) 風、潮流が強く錨によるオイルフェンスの係止が困難な場合はE法を併用する。</li> </ol>
E法 (移動)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 水深が深く又は風潮流が強い等の理由で錨を使用出来ない場合、風又は潮流が強くて錨で係止できない場合、あるいは海面に広がっている浮流油を集油したり回収しやすい場所まで移動させる場合等に用いる。</li> <li>(2) オイルフェンスの両端を2隻の作業船艇にて油が潜り抜けられない程度で曳航し、浮流する油を大まわしに囲む。</li> <li>(3) 包围後、作業艇の代わりにシーアンカーやチェーン等の抵抗物を付けることも有効である。</li> <li>(4) オイルフェンスを曳航する場合、水圧により過度の張力がかかり破損するおそれがあるので慎重に作業する必要がある。</li> </ol>

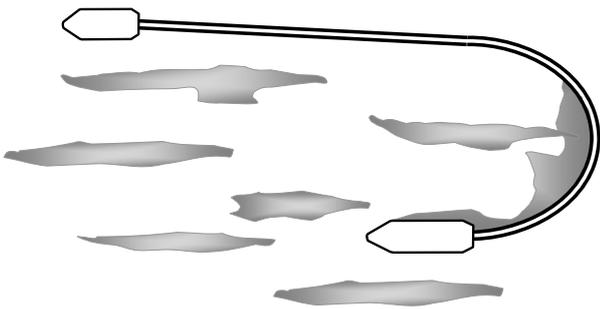
第3図 外洋におけるオイルフェンス展開例

a

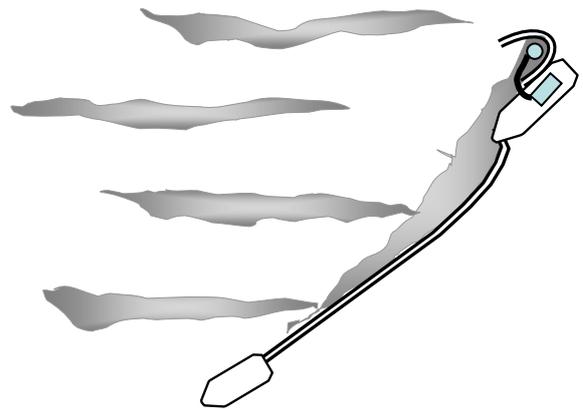


1船による油回収システムの例

a



b



2船による油回収システムの例

油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画について

〔 平成 1 8 年 1 2 月 8 日  
閣 議 決 定 〕

1 9 9 0 年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約（平成 7 年条約第 2 0 号）第 6 条及び 2 0 0 0 年の危険物質及び有害物質による汚染事件に係る準備、対応及び協力に関する議定書第 4 条の規定に基づき、油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画を別紙のとおり定める。

これに伴い、油汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画（平成 9 年 1 2 月 1 9 日閣議決定）は、廃止する。

## 油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画

### 第1章 序説

#### 第1節 計画の目的

四面を海に囲まれた我が国は、海洋を取り巻く多様な自然環境に恵まれるとともに、そこに存在する豊かな漁場等から多くの恩恵を受けるなど、海洋環境との密接な関係の中で国民生活が営まれている。このようなことから、我が国周辺海域において、万一、油、有害液体物質、危険物その他の物質（以下「油等」という。）による汚染事件（放射性物質による汚染事件については、原子力災害対策特別措置法等により国家的な体制が確立されていることから、本計画の対象としない。以下「油等汚染事件」という。）が発生した際には、その初期の段階から迅速かつ効果的な措置を講ずることが、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点から必要不可欠である。また、我が国が世界有数の海運国でありエネルギー輸入国であることを考慮すると、我が国がこのような準備及び対応の体制を整備しておくことは極めて重要である。この場合、国、地方公共団体を始め、石油業界、海運業界、鉱山業界、化学業界、漁業関係者その他の官民の関係者が一体となって取り組むことが重要である。

このような考え方を踏まえ、この計画は、「1990年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約」第6条(1)(b)及び「2000年の危険物質及び有害物質による汚染事件に係る準備、対応及び協力に関する議定書」第4条(1)(b)に規定する「準備及び対応のための国家的な緊急時計画」として、油等による汚染に係る準備及び対応に関する我が国の体制を体系的に取りまとめたものであって、国際約束の的確な実施を確保するとともに、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護のため

油等汚染事件に我が国が迅速かつ効果的に対応することを目的として策定するものである。

## 第2節 他の計画との関係

この計画は、災害対策基本法（昭和36年法律第223号。以下「災対法」という。）に基づく防災基本計画、防災業務計画及び地域防災計画、環境基本法（平成5年法律第91号）に基づく環境基本計画、海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律（昭和45年法律第136号。以下「海防法」という。）に基づく排出油等防除計画、石油コンビナート等災害防止法（昭和50年法律第84号。以下「石災法」という。）に基づく石油コンビナート等防災計画並びに緊急事態に対する政府の初動対処体制について（平成15年11月21日閣議決定）と調和を保ったものであり、これらと相まって油等汚染事件に迅速かつ的確に対応できるよう策定するものである。

## 第2章 油等汚染事件に対する準備に関する基本的事項

### 第1節 油等汚染事件に関する情報の総合的な整備

油等汚染事件への対応を総合的かつ効果的に実施するため、関係行政機関は、内外の関係情報を収集・整理し、適宜最新のものとして維持するとともに、関係行政機関で構成する「油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議（以下「関係省庁連絡会議」という。）」等の場を通じて相互に交換する。

海上保安庁は、それぞれの関係行政機関が把握している国内の各種分野の専門家及び排出された油等（以下「排出油等」という。）の防除資機材に関する情報を、関係行政機関等の協力を得て一元化するとともに、油等汚染事件への準備及び対応に関する活動に活用しようとする関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供し得る体制の確立に努める。

また、関係行政機関は、油等汚染事件による環境への影響を迅速に把握

・評価し、また、油等汚染事件に対応する措置を的確に講じ、被害の発生を最小限とするために参考とすべき、各海域ごとの自然的・社会的・経済的諸情報（水質、底質、漁場、養殖場、工業用水等の取水口、海水浴場、さんご礁、藻場、干潟、鳥類の渡来・繁殖地、史跡等に関する情報）を収集・整理し、適宜最新のものとして維持する。さらに、収集・整理した情報は、それぞれの行政に反映できるよう共有するとともに、情報図として整備する等その内容を充実し、関係行政機関、地方公共団体等において有効に活用できる体制の確立に努める。

さらに、地方公共団体が地域の実情に応じて行う油等汚染事件への準備及び対応に関する活動の促進を図るため、関係行政機関は、地方公共団体の要請に応じて適切に関係情報を提供するよう努める。

## 第2節 対応体制の整備

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応について必要な対策を適切に実施するため、それぞれの機関の対応体制及び機関相互の協力体制の整備を図る。この場合、関係行政機関は、関係省庁連絡会議の場等を通じ、油等汚染事件に対する協力体制について必要な調整を行う。

海上保安庁は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、海防法に基づき排出油等防除計画を作成するとともに、海上における特殊な災害に対応する特殊救難隊及び機動防除隊の育成強化を図り、船艇・航空機による24時間の出動体制を確保する。また、独立行政法人海上災害防止センター（以下「海上災害防止センター」という。）における防除措置の実施に関する対応能力の一層の確保に努める。

また、海防法に基づき、管区海上保安本部長、タンカーの船舶所有者等は、官民合同の組織として排出油等の防除に関する訓練の実施、重要事項の協議等を行う排出油等の防除に関する協議会を、関係地方行政機関、地方公共団体等と連携し、必要に応じて組織し、対象海域の広域化、それぞれの機関の防除の実施に関する役割分担の明確化等に努める。

水産庁及び環境省等は、油等汚染事件発生時における環境影響調査、野生生物の保護、漁場等の保全等の対応措置が迅速かつ的確に行われるよう、各行政分野における体制の整備に努めるとともに、地方公共団体、関係団体等との連携協力体制の一層の確保に努める。

### 第3節 通報・連絡体制の整備

船舶の船長、施設（陸地にあるものを含む。）の管理者等は、当該船舶又は施設から海洋への大量の油等の排出があった場合及び排出のおそれのある場合には、海防法に基づき、電話、電信その他のなるべく早く到達するような手段により、直ちに最寄りの海上保安部署等に通報する。

また、石油コンビナートの事業を統括管理する者は、当該石油コンビナート等における石油の漏洩その他の異常な現象が発生した場合には、石炭法に基づき直ちに消防署等に通報する。

さらに、鉱業権者は、自らが管理する鉱山施設等において大量の油等の海洋への排出があった場合及びそのおそれがある場合には、鉱山保安法（昭和24年法律第70号）に基づき直ちに産業保安監督部等に通報する。

海面に大量の油等が広がっていることを発見した者その他海上における異常な現象を発見した者においても同様に直ちに最寄りの海上保安部署等に通報する。

海上保安部署等、消防署、警察署等においては、24時間の情報収集体制を確保する。

関係行政機関、地方公共団体等は、内部の若しくは相互の連絡体制が確保されるよう、又は関係団体等との連携協力の下に必要な対策が適切に実施されるよう、それぞれの機関内部及び機関相互間における夜間、休日の場合等を含めた連絡体制の整備を図るとともに、防災行政無線の活用等により通信手段の確保を図るよう努める。

### 第4節 関係資機材等の整備

船舶所有者等は、海防法に基づき、排出油等の防除措置を実施するため必要な資機材等を備え付けるとともに、当該資機材等を適切に使用することができるよう、その備付け場所、管理、設備等に関し、必要な措置を講じておくものとする。また、海上災害防止センターは、同法に基づき、海上保安庁長官の指示若しくは船舶所有者等の委託により防除措置を実施するため、又は船舶所有者等の利用に供するために必要な資機材等を保有する。

また、鉱業権者は、鉱山保安法に基づき、排出油等の防除措置を実施するために必要な資機材を備える。

石油コンビナートの事業を統括管理する者は、当該石油コンビナート等における石油の漏洩に備え、石炭法に基づく資機材を備え付ける。

港湾管理者は、港湾法（昭和25年法律第218号）に基づき、港湾区域内に流出した油等の防除に必要な資機材を備える。

海上保安庁は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、船艇、航空機、情報通信施設、排出油等の防除資機材等の整備を推進する。

経済産業省は、関係者の利用に供するため、石油事業者団体等が行う排出油等の防除資機材の整備事業及び当該事業の普及・啓蒙を推進する。

水産庁は、油等汚染事件による漁場等の汚染の防止又は軽減を図るための資機材の整備を推進する。

環境省は、野生生物の保護を行うに当たって必要な資機材が適切に整備されるよう措置する。

関係行政機関は、各行政分野において、油等汚染事件への対応のため必要な資機材の整備に努める。

地方公共団体は、必要に応じ、油等汚染事件への対応のため必要な排出油等の防除資機材等の整備に努める。

また、必要な排出油等の防除資機材が、現場に迅速に配置され、活用できるよう日頃から官民の連携の確保に努める。

## 第5節 訓練等

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、事件の形態・規模、気象・海象、油等の性状等様々な条件設定の下でのシミュレーション訓練手法を導入するなど工夫した関係機関相互の有機的連携に重点を置いた総合的かつ実践的な訓練を、排出油等の防除に関する協議会等を活用して行う。訓練後には、その評価を行い、課題等を明らかにし、必要に応じ、それぞれの機関の対応体制等の改善を行う。

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、海上災害防止センターの海上防災のための措置に関する訓練事業を活用するなどして、人材の育成に努める。

環境省は、野生生物の保護等を実施する上で必要な知識及び技術の修得に関する地方公共団体、関係団体等に対する研修等を行う。

また、海上災害防止センターは、海防法に基づき、よりの確な防除技術を普及するため、海上防災のための措置に関する訓練事業を行うとともに、自らの防災措置に関する技術の向上に努める。

これらの訓練等の実施に当たっては、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点から適切に実施されるよう配慮するものとする。

関係行政機関は、関係者に対し講習会、訪船指導等を通じ、油等汚染事件発生の防止及び当該事件発生の際の対応に関する指導を行い、これを通じて海洋環境の保全に係る思想及び技術の普及・啓蒙を図る。

民間事業者は、油等汚染事件発生の際に迅速かつ的確に対応できるよう、積極的に訓練等を行うとともに、人材の育成に努める。

## 第6節 近隣諸国等との協力体制

外務省は、国土交通省及び海上保安庁と協力しつつ、近隣諸国等との油等汚染事件発生時の連絡体制の強化や要請に応じた資機材の提供等、海洋汚染に関する協力体制の一層の強化に努める。

## 第3章 油等汚染事件に対する対応に関する基本的事項

### 第1節 保護対象についての基本的な考え方

油等汚染事件に対しては、海洋環境の保全の観点並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点の両面に配慮して適切な対応方策を講ずるものとする。この場合、第2章第1節の各海域ごとの情報等も踏まえて、被害の発生が最小限となるように措置を講ずるものとする。

### 第2節 対応体制の確立

油等汚染事件が発生した場合、関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応について必要な対策を適切に実施するため、それぞれの機関の対応体制及び機関相互の協力体制の確立に努める。

海上保安庁長官、管区海上保安本部長又は都道府県知事は、自衛隊の派遣要請の必要性を油等汚染事件の規模及び収集した被害情報から判断し、必要な場合には、自衛隊法（昭和29年法律第165号）の災害派遣の規定に基づき、直ちに要請するものとする。また、事態の推移に応じ、要請しないと決定した場合は、直ちにその旨を連絡するものとする。

自衛隊は、当該要請を受けたときは、要請の内容及び自ら収集した情報に基づいて部隊等の派遣の必要の有無を判断し、部隊等を派遣する等適切な措置を行う。

関係行政機関は、大規模な油等汚染事件が発生した場合には、事件及び被害の第一次情報についての確認及び共有化、応急対策の調整等を行うため、必要に応じて、関係省庁連絡会議を開催する。

内閣危機管理監は、大規模な油等汚染事件が発生した場合又はそのおそれがある場合であって、情報の集約、内閣総理大臣等への報告、関係省庁との連絡調整を集中的に行う必要がある場合は、事態に応じ、緊急参集チームを官邸危機管理センターに緊急参集させ、政府としての初動措置に関

する情報の集約等を行うとともに、官邸危機管理センターに官邸対策室を設置する。

国は、油等汚染事件が発生した場合において、収集された情報により、事件の規模、被害の広域性等から、応急対策の調整等を強力に推進するために特に必要があるときは、内閣総理大臣に報告の上、海上保安庁長官を本部長とする警戒本部を設置する。この場合、警戒本部及びその事務局の設置場所は、原則海上保安庁内とする。また、警戒本部が設置された場合は、現地の状況を把握し、応急対策の迅速かつ的確な実施に資するため、現地に管区海上保安本部長を本部長とする連絡調整本部を設置する。この場合、連絡調整本部及びその事務局の設置場所は、原則管区海上保安本部内とする。

国は、収集された情報により大規模な被害が発生していると認められたときは、直ちに原則国土交通大臣（石炭法に基づく石油コンビナート等特別防災区域（以下「石油コンビナート等特別防災区域」という。）からの油等汚染事件については総務大臣）を本部長とする災対法に基づく非常災害対策本部を設置する。非常災害対策本部の設置方針が決定されたときは、内閣府は、速やかに所要の手続きを行い、非常災害対策本部の設置等を行う。この場合、非常災害対策本部及びその事務局の設置場所は、原則国土交通省内（石油コンビナート等特別防災区域からの油等汚染事件については消防庁内）とする。また、非常災害対策本部は、関係地方行政機関、関係地方公共団体等のそれぞれの機関が実施する応急対策の総合調整に関する事務のうち、現地において機動的かつ迅速に処理する必要があるときは、原則国土交通副大臣（石油コンビナート等特別防災区域からの油等汚染事件については総務副大臣）を本部長とする非常災害現地対策本部を設置する。

なお、警戒本部又は非常災害対策本部（以下「非常災害対策本部等」という。）は、官邸対策室と緊密に連携を図るものとする。

関係行政機関又は非常災害対策本部は、現地の状況を把握し、迅速かつ

的確な対策の実施等に資するよう、必要に応じ、調査団を現地に派遣する。

地方公共団体は、必要に応じ、災対法に基づく災害対策本部等を、又は石災法に基づく石油コンビナート等防災本部の現地防災本部を設置する。

関係行政機関、地方公共団体等は、これら本部が設置された場合には、職員を派遣するなどして、これら本部との間における情報の交換を促進し、油等汚染事件への的確な対応体制を確保する。

国と地方公共団体等との情報の交換には、連絡調整本部又は非常災害現地対策本部を活用する。

### 第3節 油等汚染事件に関する情報の連絡

油等汚染事件の発生又は発生するおそれについて連絡を受けた海上保安庁その他の関係行政機関、地方公共団体等は、必要に応じ、あらかじめ定められた連絡網に従い、官邸、他の関係行政機関、地方公共団体等に、入手した情報、対応に必要な情報を提供する。

関係行政機関、地方公共団体等は、被害情報、対策実施情報等を、官邸対策室又は非常災害対策本部等（設置された場合に限る。以下同じ。）に連絡（地方公共団体等は、関係行政機関又は連絡調整本部若しくは非常災害現地対策本部を介して連絡）し、当該連絡を受けた官邸対策室又は非常災害対策本部等は、必要に応じ、内閣総理大臣に報告するとともに、関係機関に連絡する。

関係行政機関、地方公共団体等は、当該油等汚染事件に対し迅速かつ適切に対応する観点から、事件の収束に至るまで、必要に応じ、相互に緊密な情報の交換を行う。

### 第4節 油等汚染事件の評価

海上保安庁は、油等汚染事件発生 of 情報を入手したときは、更に詳細な情報を得るよう努め、船艇、航空機を油等汚染事件発生場所に急行させるほか、必要に応じ、派遣された自衛隊機等の協力を得て、当該事件の調

査を行う。事件の調査結果に基づき、その規模及び態様を分析し、第2章第1節の情報を踏まえ、気象・海象の状況、船舶交通の状況等を考慮して、当該事件の影響を評価し、対策の実施に資するよう、これを官邸、関係行政機関、地方公共団体等に提供する。

また、水産庁及び環境省は、海上保安庁その他の関係行政機関、地方公共団体等からの情報に基づき、当該油等汚染事件が野生生物及び漁業資源に及ぼす影響の評価を行い、これを、野生生物の保護、漁場等の保全等の対策の決定に反映させるとともに、その他の対策の実施に資するよう、速やかに官邸、関係行政機関、地方公共団体等に提供する。

## 第5節 油等防除対策の実施

- 1 油等汚染事件が発生した場合、海防法に基づき応急措置を講ずべき船長等及び防除措置を講ずべき船舶所有者等の関係者による措置が実施されることになるが、海上保安庁はこれらの措置義務者の措置の実施状況等を総合的に把握し、措置義務者に対する指導、援助・協力者に対する指導を行う。防除措置義務者が措置を講じていないと認められる場合は、海上保安庁はこれらの者に対し、防除措置を命ずる。

緊急に防除措置を講ずる必要がある場合、海上保安庁は、自ら防除措置を実施し、又は海上災害防止センターに対して防除措置を講ずべきことを指示する。

- 2 油等汚染事件が発生した場合の排出油等の防除には、例えば、次のような措置があるが、排出油等の種類及び性状、排出油等の拡散状況、気象・海象の状況その他の種々の条件によってその手法が異なるので、防除作業を行うに当たっては、まず、排出油等の拡散、性状の変化及び化学変化の状況について確実な把握に努め、第4節の評価の結果を踏まえて、状況に応じた適切な防除方針を速やかに決定するとともに、関係行政機関、地方公共団体等が協力して、初動段階において有効な防除勢力の先制集中を図り、もって迅速かつ効果的に排出油等の拡散の防止、回

収、処理等を実施する。この場合において、海上保安庁その他の関係行政機関等は、他の関係行政機関、地方公共団体等に対し、防除措置の実施に必要な資機材の確保・運搬及び防除措置の実施について協力要請できるものとし、当該要請を受けた関係行政機関、地方公共団体等は、当該協力の必要の有無等を判断し、必要な協力を行う。

自衛隊は、防除措置の実施に必要な資機材の輸送について、関係行政機関又は地方公共団体から依頼があった場合、輸送の必要の有無等を判断し、航空機、艦船等の輸送手段を使用して必要な支援を行う。

#### (1) 排出防止措置

引き続き油等の排出を防止するためにガス抜きパイプの閉鎖、船体の傾斜調整等による措置を行うほか、破損タンク内の油等を他船又は他の施設へ移送するいわゆる瀬取りを行う。

#### (2) 拡散防止措置

排出油等は、風や潮流の影響を受けて、通常急速に拡散し、海洋汚染の範囲が拡大するものもあるため、油等汚染事件が発生した場合には、必要に応じ、直ちに排出源付近の海域にオイルフェンスを展開して排出油等を包囲し、拡散を局限する。

また、揮発性を有する油等の防除に当たっては、排出油等の性状等に応じ、周囲の状況等を勘案して薬剤等の使用により蒸発ガスの発生を抑制する措置を講ずるものとする。

#### (3) 回収措置

排出油等の回収方法としては、回収船、回収装置等を使用して回収する機械的回収、吸着材、ゲル化剤等の資機材を使用して回収する物理的回収、その他ひしゃく、バケツ等を使用して回収する応急的・補助的な回収があり、状況に応じてこれらの回収方法のうち最も効果的な方法を用いるものとする。

#### (4) 分散処理等

放水装置による放水若しくは船舶の航走により油等を攪拌し、又

は処理剤等を使用して油等の分散を促し、大気若しくは海中へ分散させ、生物・自然分解を促進させる処理がある。これは、回収措置の実施、気象・海象、周囲の自然環境、漁場又は養殖場の分布等の状況を勘案して、(3)に掲げる回収方法のみによることが困難な場合において実施するものとする。

3 防除措置を実施するに当たっては、第2章第1節の情報図などを参考にし、それぞれの手法の特質と海洋環境への影響を総合的に考慮して実施すること、できる限り海上での回収に努めること、また、海岸等に漂着させざるを得ない場合においてもその後の回収作業や、影響を受けた環境の修復が比較的容易と想定される場所に誘導すること等に注意を払う必要がある。

4 排出油等が海岸等に漂着した場合、船舶所有者等の関係者により漂着した排出油等の除去のための措置が実施されることになるが、関係行政機関、地方公共団体等は、当該除去のための措置の実施状況等を把握するとともに、迅速かつ効果的な防除作業が実施されるよう、関係機関の出動可能勢力、当該防除作業への支援体制等の情報を収集・整理し、船舶所有者等の関係者に対し提供等を行うよう努める。

関係行政機関、地方公共団体並びに港湾、漁港、河川及び海岸の管理者等は、必要に応じ、協力して、漂着した排出油等の除去のための措置を実施する。この場合において、必要な措置を、地元住民、ボランティア等の協力を得て実施する機関等は、第7節の健康安全管理のための体制整備のほか、円滑な防除作業が実施されるよう必要な支援体制の整備に努める。

5 回収した油等(油等によって汚染されたものを含む。以下同じ。)は、船舶所有者等の関係者による処理が実施されることになるが、関係行政機関、地方公共団体等は、当該回収した油等の量、処理作業の状況等を把握するとともに、適正かつ円滑な処理が実施されるよう、関係業界団体等の協力を得て、回収した油等の貯留・搬送に従事可能な貨物船・タ

ンカー等、回収した油等の処理施設・当該受入可能量等の情報を収集・整理し、船舶所有者等の関係者に対し提供等を行うなど、必要な支援体制の整備に努める。

関係行政機関、地方公共団体等は、必要に応じ、回収した油等の処理を実施する。

6 油等のうち、引火性や毒性を有するものが排出された場合には、特に以下の点に留意し、防除措置等を実施するものとする。

(1) 火災・爆発、ガス中毒等の二次災害を防止するため、検知器具を用いて危険範囲の確認、火気の使用制限等の危険防止措置を講ずるものとする。

(2) 排出された物質の特性に応じた保護具を装着させる等防除作業に従事する者の安全確保に努めるものとする。

(3) 海上保安庁は、排出された物質の種類及び性状、影響を及ぼす範囲等に関する情報の把握に努め、入手した情報を関係行政機関、関係地方公共団体等に速やかに提供するものとする。

(4) 沿岸域において大規模な汚染事件が発生した場合には、関係行政機関、地方公共団体等は、付近住民の生命及び身体を保護するため、必要に応じ、災対法に定めるところに従い、住民の避難等所要の措置を講ずるものとする。

## 第6節 資機材等に関する情報の提供等

海上保安庁は、第2章第1節の分野別専門家及び排出油等の防除資機材に関する情報を、関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供し得る体制を確保する。

経済産業省は、第2章第4節の石油事業者団体等が行う整備事業において、船舶所有者等の関係者等からの要請に応じて排出油等の防除資機材に関する情報の提供及び排出油等の防除資機材等の貸出しを行い得る体制を確保する。

総務省は、通信機器を、関係業界団体の協力を得る等により、必要に応じて又は関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて供給し得る体制を確保する。

#### 第7節 防除作業実施者の健康管理

厚生労働省及び環境省は、防除作業が実施される場合には、油等の成分、漂着状況等を踏まえ、防除作業における健康又は安全上の配慮事項について検討し、防除作業を実施する関係行政機関、地方公共団体等に対し適切に情報を提供する。

防除作業を実施する関係行政機関、地方公共団体等は、防除作業を実施する者の健康及び安全上の配慮事項について関係者等及び作業現場への周知を図るなど、健康管理のための体制整備に努める。

#### 第8節 野生生物の救護の実施

環境省は、油等汚染事件により野生生物に被害が発生した場合には、排出油等が付着した野生生物の洗浄、排出油等付着に伴う疾病の予防、回復までの飼育等野生生物の救護が、獣医師、関係団体等の協力を得て円滑かつ適切に実施されるよう措置する。

#### 第9節 漁場保全対策等の実施

水産庁は、油等汚染事件により漁場等に汚染が生ずるおそれがある場合、又は生じた場合には、必要に応じて排出油等の回収等の保全、修復対策が円滑かつ適切に実施されるよう措置する。

#### 第10節 海上交通安全の確保及び危険防止措置

油等汚染事件の発生により航路筋が閉そくされる等により現場周辺の海域において船舶交通が混雑し、新たな海難が発生する危険が生じ、あるいは、防除作業の円滑な実施の妨げとなる場合には、海上保安庁は、必要に

応じ、海防法等に基づき、船舶の退去、航行制限等の措置を講ずる。

## 第11節 広報等

船舶交通の安全の確保、付近住民の安全確保、防除作業の円滑な実施等を図るため、関係行政機関、地方公共団体等は、それぞれ必要に応じ、他の関係行政機関、地方公共団体等と連絡調整を図り、迅速かつ的確な広報を行うものとする。

油等汚染事件が発生した場合には、同様の事件の発生の防止及び一般的な油等汚染事件発生時の対応に関する知識の充実に資するため、関係行政機関、地方公共団体等は、当該事件の原因、汚染の状況、講じた対策等についての状況を記録する。

## 第12節 事後の監視等の実施

関係行政機関、地方公共団体等は、前節までに定める措置が終了した後においても、必要に応じ、相互の連携の下、環境影響調査、財産の被害の調査等を実施する。特に、油等汚染事件による沿岸域の生態系等環境への影響は、回復に長期間を要することがあることから、水質、底質、野生生物等への影響の調査を段階的・継続的に実施し、講じた措置の効果を検証する。また、関係行政機関、地方公共団体等は、この結果を踏まえ、必要に応じて補完的な対策を実施する。

# 第4章 関係行政機関等の相互の連携等

## 第1節 国家的な連携

関係行政機関は、所掌事務及び関係法令に基づき、油等汚染事件への準備及び対応のため必要な施策の総合的な企画及び推進、関係法令の整備、調査研究の推進等を積極的に実施する。この場合において、関係行政機関は、関係省庁連絡会議等を活用し、相互に密接な連携を確保するよう努め

る。

また、石油業界、海運業界、鉱山業界、化学業界その他の関係業界団体は、その能力を活用し、油等汚染事件への準備及び対応に関し、積極的に取り組むことが期待され、国は、これら関係者を積極的に支援するとともに、これら関係者との連携の確保に努める。さらに、必要に応じ、専門的な知見に基づく助言等を活用するため、排出油等の防除の実施、海洋環境の保全等に関する専門家との連携を図る。

## 第2節 地域的な連携

関係地方行政機関等は、所掌事務及び関係法令に基づき、第1節の国家的な連携の下に推進される施策と密接な連携の下に、地域の実情に応じた具体的な準備及び対応の施策を推進する。

また、地方公共団体等、民間事業者その他の関係者は、関係法令に基づく責務に応じ、又は自発的に、その能力を活用し、地域の実情に応じた具体的な準備及び対応の施策を積極的に推進することが期待される。

この場合において、関係者は、排出油等の防除に関する協議会等を活用し、相互に密接な連携を確保するよう努める。また、必要に応じ、専門的な知見に基づく助言等を活用するため、排出油等の防除の実施、海洋環境の保全等に関する専門家との連携を図る。

## 第5章 その他の事項

### 第1節 調査研究、技術開発の推進

関係行政機関は、油等汚染事件の防止並びに当該事件による排出油等の防除及び海洋環境への影響の防止に関する調査研究、技術開発を、必要に応じ、民間との連携を図りながら推進する。

### 第2節 計画の見直し

国は、この計画の見直しについて随時検討し、必要があると認めるときは、見直しを行うものとする。

油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議設置要綱

平成 7 年 5 月 8 日

関係省庁申合せ

(最終改正 平成19年 4 月 1 日)

1. 「油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画」（平成18年12月 8 日閣議決定。以下「国家的緊急時計画」という。）及び災害対策基本法（昭和36年法律第233号）に基づく防災基本計画を踏まえ、関係省庁相互の密接な連携と協力の下に、油等汚染事件への準備及び対応を迅速かつ効果的に実施するため、「油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議」（以下「連絡会議」という。）を設置する。
2. 連絡会議は、別記の職にある者をもって構成する。ただし、必要に応じて構成員以外の者を連絡会議に参加させることができる。
3. 連絡会議の事務局は、関係省庁の協力の下、海上保安庁が担当するものとする。ただし、石油コンビナート等特別防災区域から油等汚染事件が発生した場合は、消防庁が担当するものとする。
4. 連絡会議開催の発議については、構成員は事務局と緊密な連絡をとって行うものとする。
5. 前各号に定めるもののほか、連絡会議の運営に関し必要な事項は、連絡会議において定める。
6. 連絡会議においては、油等汚染事件への準備及び対応に関し必要な連絡、調整等を行うものとする。特に、大規模な油等汚染事件発生時には、事件及び被害の第 1 次情報に対しての確認及び共有化、応急対策の調整等を行うものとする。  
また、国家的緊急時計画の見直し作業についても行うものとする。

別 記

内閣官房 内閣参事官

内閣府 政策統括官付参事官（災害応急対策担当）

警察庁 生活安全局地域課長

総務省 大臣官房総務課長

消防庁 予防課特殊災害室長

法務省 入国管理局入国在留課長

外務省 国際協力局専門機関課長

文部科学省 大臣官房文教施設企画部施設企画課長

研究開発局海洋地球課長

厚生労働省 労働基準局安全衛生部計画課長

水産庁 増殖推進部漁場資源課長

経済産業省 産業技術環境局環境指導室長

製造産業局化学課長

資源エネルギー庁資源・燃料部石油精製備蓄課長

原子力安全・保安院鉱山保安課長

国土交通省 総合政策局環境・海洋課海洋室長

総合政策局技術安全課長

河川局砂防部保全課海岸室長

海事局総務課海事保安・事故保障対策室長

港湾局総務課危機管理室長

港湾局国際・環境課長

気象庁 総務部企画課長

海上保安庁 警備救難部環境防災課長

海洋情報部環境調査課長

海洋情報部海洋情報課長

環境省 地球環境局環境保全対策課長

防衛省 大臣官房文書課環境対策室長

運用企画局事態対処課長

資料1-1 油等保管施設一覧(500kl以上の油保管施設を有する事業所)

平成19年10月1日現在

区	分	地区名	番号	事業所名	所在	容量500kl以上の 油保管施設基数	最大油保管 施設容量(kl)	油保管施設 総容量(kl)	取扱油種	備考
その他		横須賀	1	榊古澤石油店	三浦市三崎3-6-6	2	680	1,080	A重油	
その他		横須賀	2	三崎石油(株)	三浦市三崎5-5-17	0	480	707	A重油	
その他		横須賀	3	昭和礦油(株)	三浦市三崎3-8-4	0	480	780	A重油	
その他		横須賀	4	カメイ(株)	三浦市三崎3-12-6	0	420	640	A重油	
その他		茨城	5	(株)日立ハイテクマテリアルス	日立市大みか町5-3-2	4	2,000	6,555	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		茨城	6	東西オイルターミナル(株)日立油槽所	日立市大みか町5-5-15	6	2,000	8,845	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		茨城	7	出光興産(株)日立油槽所	日立市大みか町5-4-1	3	1,380	3,840	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		茨城	8	日立埠頭(株)船舶用燃料給油設備	日立市久慈町4-5862-1	2	990	1,990	C重油	
その他		茨城	9	茨城県漁業協同組合連合会大洗油槽所	東茨城郡大洗町磯浜町8253-28	0	880	880	A重油	
その他		茨城	10	茨城県沿岸地区漁業協同組合連合会波崎油槽所	神栖市波崎新港9	0	490	740	A重油	
石油コンビナート等特別防災区域		鹿島臨海	11	鹿島石油(株)鹿島製油所	鹿島郡神栖町東和田9	51	160,000	3,735,000	原油、A、C重油、軽油、ガソリン	
石油コンビナート等特別防災区域		鹿島臨海	12	東京電力(株)鹿島火力発電所	鹿島郡神栖町東和田9	6	50,000	300,000	原油、C重油	
石油コンビナート等特別防災区域		鹿島臨海	13	旭硝子(株)鹿島工場	鹿島郡神栖町東和田9	5	3,992	15,055	C重油	
石油コンビナート等特別防災区域		鹿島臨海	14	花王(株)鹿島工場	鹿島郡神栖町東深芝6	2	1,681	3,362	C重油	
石油コンビナート等特別防災区域		鹿島臨海	15	昭和産業(株)鹿島工場	鹿島郡神栖町東深芝6	2	790	1,920	C重油	
石油コンビナート等特別防災区域		鹿島臨海	16	鹿島共同火力(株)鹿島共同発電所	鹿嶋市新浜5	6	32,778	106,056	C重油	
石油コンビナート等特別防災区域		鹿島臨海	17	住友金属工業(株)鹿島製鉄所	鹿嶋市光3	11	50,000	135,645	C重油、軽油、ガソリン	
その他		銚子	18	銚子市漁業協同組合銚子支所第1給油所	銚子市新生町1-455	0	490	980	A重油、軽油	
その他		銚子	19	銚子市漁業協同組合銚子支所第2給油所	銚子市川口町2-6528	3	992	2,976	A重油、軽油	
その他		銚子	20	勝浦漁業協同組合	勝浦市浜勝浦380	0	250	890	A、C重油	
その他		下田	21	カシミール(株)下田油槽所	下田市3-18-13	0	300	895	A重油、軽油、灯油	
その他		下田	22	下田漁業協同組合	賀茂郡西伊豆町下田子2418-30	2	700	1,400	A重油	
その他		下田	23	出光興産(株)大島油槽所	東京都大島町字五輪224-1	1	700	1,000	A重油	
その他		下田	24	(株)アースター新島油槽所	東京都新島村本村字瀬戸山43	2	960	1,920	A重油	
その他		下田	25	(株)アースター三宅島油槽所	東京都三宅島三宅村阿古1750	2	860	1,720	A重油	
その他		下田	26	(株)アースター八丈島油槽所	東京都八丈島八丈町三根3779-1	2	920	1,840	A重油	

区分	地区名	番号	事業所名	所在	容量500kl以上の 油保管施設基数	最大油保管 施設容量(kl)	油保管施設 総容量(kl)	取扱油種	備考
石油コンビナート等特別防災区域	清水	27	東燃ゼネラル石油(株)清水工場	清水区袖師町1900	14	37,723	40,333	A、C重油、軽油、灯油、ガソリン	
石油コンビナート等特別防災区域	清水	28	ジャパソイルネットワーク(株)清水油槽所	清水区横砂2252-1	4	5,082	15,936	A重油、潤滑油、軽油、灯油、ガソリン	
石油コンビナート等特別防災区域	清水	29	鈴与(株)袖師油槽所	清水区横砂字若松2252-11	8	2,000	9,866	A重油、潤滑油、軽油、灯油、ガソリン	
石油コンビナート等特別防災区域	清水	30	鈴与(株)ケミカルセンター	清水区横砂字若松2252-2	3	990	2,240	A重油、潤滑油、軽油、灯油、ガソリン	
石油コンビナート等特別防災区域	清水	31	カメイ(株)清水油槽所	清水区袖師町飛島19	0	470	930	A重油	
石油コンビナート等特別防災区域	清水	32	静岡県漁業協同組合連合会清水給油所	清水区袖師字飛島	2	1,700	3,298	A重油、軽油	
その他	清水	33	(有)焼津漁港石油基地運営協会	焼津市新屋438-1	2	710	5,880	A重油	
その他	清水	34	静岡県漁業協同組合連合会沼津事業所沼津	沼津市千本港町1905	1	500	500	A重油	
その他	清水	35	日本軽金属(株)清水工場	清水市三保4025-1	3	5,370	10,570	A重油	
石油コンビナート等特別防災区域	清水	36	日本鯉鮪漁業協同組合連合会清水油槽所	清水市袖師町1971	2	1,340	3,040	軽油	
その他	清水	37	(株)J-オイルミルズ 静岡事業所	清水市新港町2	2	1,500	2,250	C重油	
その他	清水	38	田子の浦埠頭(株)田子の浦港石油基地	富士市鈴川西町21-3	31	3,000	36,000	A、C重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他	清水	39	大昭和製紙(株)本社工場鈴川事業所	富士市今井4-1-1	5	5,700	18,543	C重油	
その他	清水	40	大昭和製紙(株)本社工場富士事業所	富士市蓼原600	1	7,000	7,000	C重油	
その他	清水	41	日本食品化工(株)富士工場	富士市田島30	5	1,000	5,300	A、C重油	
その他	清水	42	出光興産(株)大井川油槽所	志太郡大井川町飯渕2000	13	21,000	33,000	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他	清水	43	東西オイルターミナル(株)大井川油槽所	志太郡大井川町飯渕字港区2026	2	3,395	25,863	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他	清水	44	伊藤忠ベトリアム(株)大井川油槽所	志太郡大井川町利右エ門2726-2	2	3,000	5,000	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他	清水	45	(株)ジャパソエナジー大井川油槽所	志太郡大井川町利右エ門2727-3	2	990	2,957	A重油、軽油、ガソリン	
その他	清水	46	三和化成工業(株)静岡工場	志太郡大井川町利右エ門2624-81	7	3,500	3,900	潤滑油	
その他	清水	47	戸田漁業協同組合	田方郡戸田村戸田523-9	3	1,500	2,200	A重油	
その他	御前崎	48	御前崎漁業協同組合	榛原郡御前崎町御前崎6163	1	700	1,377	A重油、軽油	
その他	御前崎	49	シェパードテクノロジージャパン(株)御前崎事業場	榛原郡御前崎町白羽6620-15	11	6,500	16,407	A重油、軽油、潤滑油、ガソリン	
その他	小笠原	50	東京電力(株)小笠原村父島内燃力発電所	東京都小笠原村父島字奥村	2	1,800	2,300	A重油	

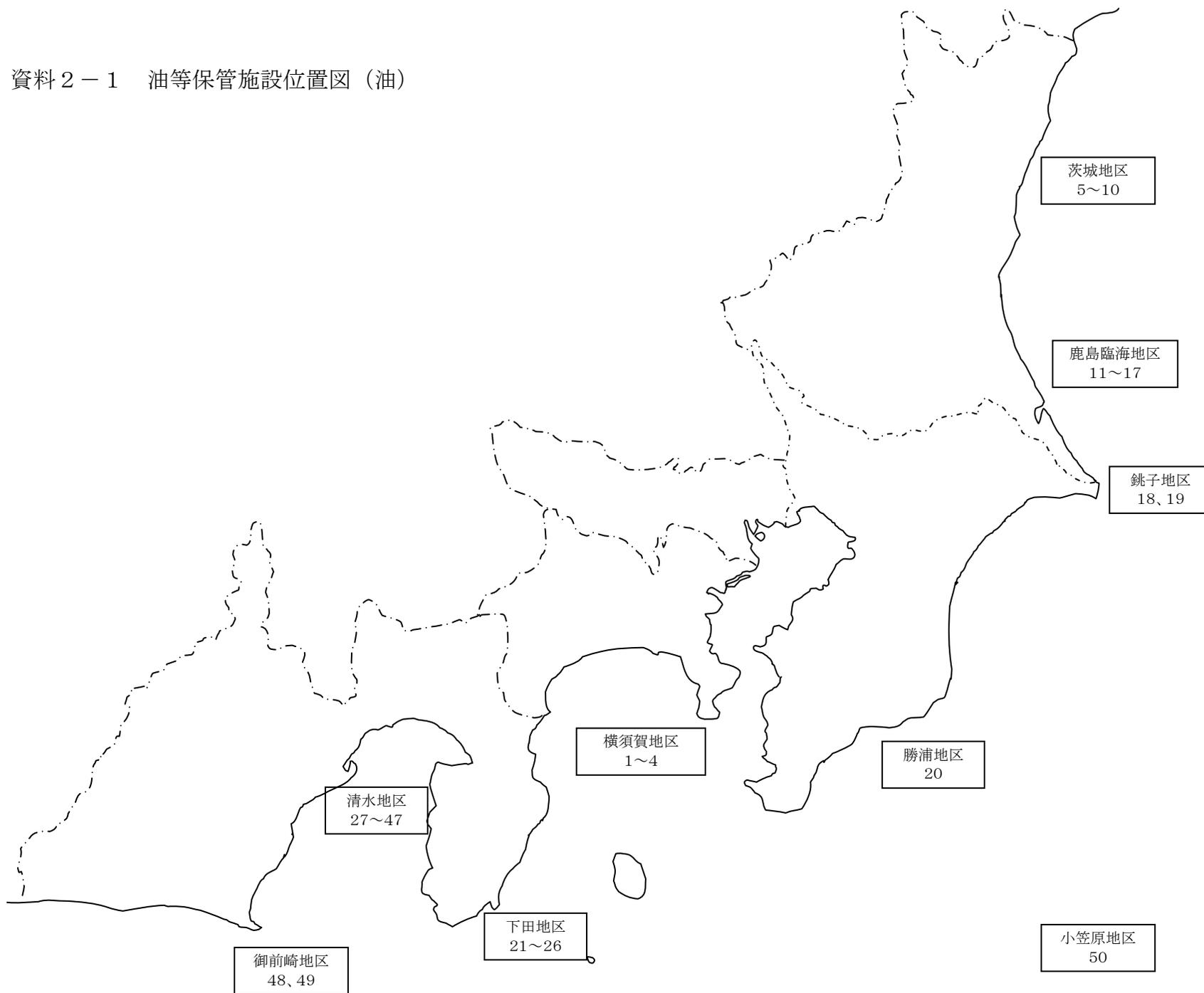
資料1-2 油等保管施設一覧(500kl以上の有害液体物質保管施設を有する事業所)

平成19年10月1日現在

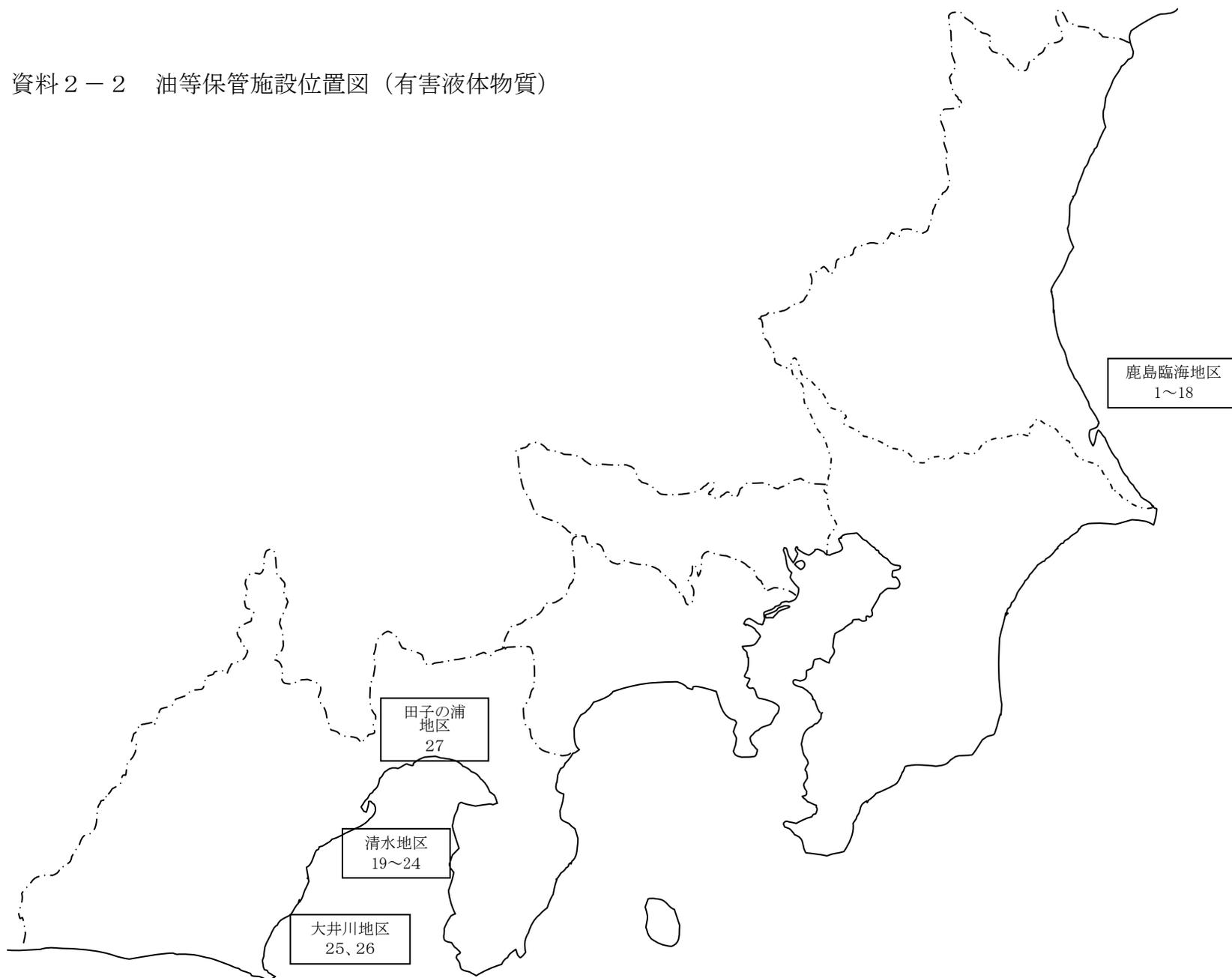
区	分	地区名	番号	事業所名	所在	容量500kl以上の有害液体物質保管施設基数	最大有害液体物質保管施設容量(kl)	有害液体物質保管施設総容量(kl)	取扱物質	備考
その他		鹿島臨海	1	J S R株式会社 鹿島工場	神栖市東和田19	1	610	610	多環式芳香族化合物(X)	専用バース
その他		鹿島臨海	2	J S R株式会社 鹿島工場	神栖市東和田34-1	6	5,046	22,031	イソブレン(Y)、オレフィン(Y)、ペンタン	
その他		鹿島臨海	3	株式会社A D E K A 鹿島工場	神栖市東和田29番地	9	1,200	7,200	大豆油(Y)、パーム油(Y)、パームオレイン	
石油コンビナート等特別防災区域		鹿島臨海	4	エア・ウォーター株式会社ケミカル事業部鹿島工場	茨城県鹿嶋市大字光3番地	4	3,980	12,690	ベンゼン、クレオソート、コールタール	
その他		鹿島臨海	5	株式会社カネカ 鹿島工場	神栖市東和田	2	1,400	2,160	スチレン	
その他		鹿島臨海	6	株式会社クラレ鹿島事業所	神栖市東和田	4	780	4,102	メタノール(Y)、ソルフィット(Z)、T B A-	
その他		鹿島臨海	7	四社(カネカ・A D E K A・三菱ガス化学・クラレ)合同岸壁	神栖市東和田	2	3,800	4,580	メタノール(Y)、ソルフィット(Z)	
石油コンビナート等災害防止法		鹿島臨海	8	株式会社シーケム鹿島工場	茨城県鹿嶋市大字光3番地	5	3,000	9,700	ナフタレン、クレオソート、コールタール	
その他		鹿島臨海	9	旭硝子(株)鹿島工場	神栖市東和田25	17	10,000	32,584.5	エヒタクロヒドリン(Y)、塩化アリル(Y)、クロロホルム(Y)、酸化プロピレン(Y)、水酸化ナトリウム(Y)、発煙硫酸(Y)、メチルアルコール(Y)、硫酸(Y)、塩酸(Z)、ポリプロピレングリコール(Z)	
その他		鹿島臨海	10	花王(株)鹿島工場	神栖市東深芝20	13	3,170	22,481	アクリル酸(Y)、脂肪族アルコール(Y)、大豆油(Y)、ドデシルアルコール(Y)、菜種油(Y)、パーム核油(Y)、パーム油(Y)、飽和脂肪酸(Y)、グリセリン(Z)	
その他		鹿島臨海	11	三菱ガス化学株式会社鹿島工場	茨城県神栖市東和田35番地	2	800	1,600	過酸化水素水(Y)	
その他		鹿島臨海	12	昭和産業株式会社 鹿島工場	神栖市東深芝6番地	6	1,000	5,900	大豆油(Y)、とうもろこし油(Y)、菜種油(Y)	
その他		鹿島臨海	13	信越化学工業(株)鹿島工場	茨城県神栖市東和田1番地	4	8,958	28,626	1,2-ジクロロエチレン(Y)	
その他		鹿島臨海	14	三菱化学株式会社 鹿島事業所	神栖市東和田	40	6,000	95,569	フェノール(Y)、エチレングリコール(Y)、E-HE(Y)、プロピルベンゼン(Y)、エチルベンゼン(Y)、ベンゼン(Y)、トルエン(Y)、アルファ-メチルスチレン(Y)、スチレンモノマー(Y)、E G-ブリード(Z)、ジエチルグリコール(Z)、アセトン(Z)、1-ヘキセン(Z)、C 9(X)、ノルマルヘプタン(X)、酸化プロピレン(Y)	

区分	地区名	番号	事業所名	所在	容量500kl以上の有害液体物質保管施設基数	最大有害液体物質保管施設容量(kl)	有害液体物質保管施設総容量(kl)	取扱物質	備考
石油コンビナート等特別防災区域	鹿島臨海	15	鹿島石油(株)鹿島製油所(東和田地区)	神栖市東和田4	10	10,000	54,100.0	キシレン、ベンゼン、硫黄、水酸化ナトリウム	ベンゼン：H19,10月より
その他	鹿島臨海	16	日本アルコール産業株式会社鹿島工場	神栖市東深芝16-5	6	7,000	26,000	エチルアルコール	
その他	鹿島臨海	17	日本水産(株)鹿島工場	神栖市東深芝18番2	2	750	2,720	魚油(Y)	
その他	鹿島臨海	18	鹿島電解株	茨城県神栖市東和田3番地	4	10,000	40,000	水酸化ナトリウム	
その他	清水港	19	株式会社J-オイルミルズ 静岡事業所	静岡市清水区新港町2番地	24(17)	2,250(2,250)	32,954(19,643)	大豆油、菜種油、ひまわり油、魚油、パームオレイン油、パーム油 何れも(Y)	数値の()内は船舶より陸揚げ又は船積みができる施設
その他	清水港	20	株式会社ユタカケミカル	静岡市清水区島崎町162	2	1,735	3,485	メチルアルコール(Y)	
その他	清水港	21	日本軽金属(株)清水工場	静岡市清水区三保4025-1	5	850	6,979	硫酸(Y) 発煙硫酸(Y) 廃硫酸(Y) 水酸化ナトリウム溶液(Y) 塩酸(Z)	
その他	清水港	22	鈴与株式会社 ケミカルセンター	静岡市清水区横砂2252-3	5	1,400	4,560	エチレングリコール、クロトールエン、トルエン、エチルアルコール	
その他	清水港	23	鈴与株式会社 袖師油槽所	静岡市清水区横砂2252-12	2	2,000	3,000	フェノール	加温して管理しており、常温では固体となる。
その他	清水港	24	鈴与株式会社 袖師メタノールセンター	静岡市清水区横砂2252-13	3	9,000	23,200	メチルアルコール	
その他	大井川港	25	伊藤忠パトリアム(株)大井川油槽所	静岡県志太郡大井川町利右衛門2726-2	2	1,600	2,580	水酸化ナトリウム溶液(Y)、酢酸エチル(Z)	
その他	大井川港	26	日本アルコール産業株式会社 磐田工場大井川作業所	志太郡大井川町	3	1,200	3,600	エチルアルコール(Z)	
その他	田子の浦港	27	田子の浦埠頭(株) 田子の浦港石油基地	富士市鈴川西町21-3	3	1,000	2,960	過酸化水素溶液(Y)、水酸化マグネシウム(Z)	

資料 2-1 油等保管施設位置図（油）



資料 2 - 2 油等保管施設位置図 (有害液体物質)



## 資料3-1 係留施設一覧（150総トン以上のタンカー（油）を係留する施設）

平成19年10月1日現在

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着岸船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
三崎港	1	神奈川県東部漁港事務所通り矢商工貨物 陸揚岸壁	三浦市晴海町	200	A、C重油	
日立港	2	第1埠頭A <sup>ト</sup> ルフィン	日立市久慈町1	508	C重油、軽油	
日立港	3	第1埠頭B岸壁	日立市久慈町1	2,595	C重油、軽油	
日立港	4	第1埠頭C岸壁	日立市久慈町1	2,595	C重油、軽油	
日立港	5	第4埠頭E岸壁	日立市久慈町1	986	C重油、軽油	
那珂湊港	6	那珂湊漁港－6m岸壁	ひたちなか市海門町1	173	A重油	
大洗港	7	中央西岸壁	ひたちなか市大洗町港中 央7	13,654	重油、軽油	
大洗港	8	中央東岸壁	ひたちなか市大洗町港中 央7	13,654	重油、軽油	
大洗港	9	第4埠頭	ひたちなか市大洗町港中 央7	13,654	重油、軽油	
鹿島港	10	住友金属工業(株)鹿島製鉄所重油雑品岸壁	鹿嶋市大字光3	4,000	C重油、軽油、ガソリン	
鹿島港	11	花王(株)鹿島工場 <sup>ハ</sup> ース	神栖市東深芝20	1,000	A、C重油	
鹿島港	12	昭和産業(株)鹿島工場岸壁	神栖市東深芝6	1,000	C重油、軽油、ガソリン	
鹿島港	13	旭硝子(株)鹿島工場二社共同 <sup>ハ</sup> ース	神栖市東和田25	3,669	C重油、軽油、ガソリン	
鹿島港	14	鹿島石油(株)鹿島製油所1～5号 <sup>ハ</sup> ース	神栖市東和田4	2,618	A、C重油、軽油、ガソリン、ナフサ	
鹿島港	15	鹿島石油(株)鹿島製油所8～12号 <sup>ハ</sup> ース	神栖市東和田4	4,500	原油、軽油、ガソリン、ナフサ	
鹿島港	16	東京電力(株)鹿島火力発電所揚油 <sup>ハ</sup> ース	神栖市東和田6	3,700	C重油、軽油、灯油	
鹿島港	17	南公共埠頭	神栖市奥野谷	22,500	C重油、軽油	
鹿島港	18	北公共埠頭	神栖市居切	5,400	C重油、軽油	
鹿島港	19	鹿島石油(株)鹿島製油所原油栈橋1号	神栖市深芝浜地先	165,000	原油、ナフサ	
鹿島港	20	鹿島石油(株)鹿島製油所原油栈橋2号	神栖市東和田4	60,000	原油、C重油、軽油	
鹿島港	21	鹿島石油(株)鹿島製油所原油栈橋3号	神栖市東和田4	60,000	原油、C重油、軽油、灯油	
鹿島港	22	三菱化学(株)B4岸壁	鹿島郡神栖町東和田17-1	3,000	ガソリン、ナフサ	

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着岸船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
鹿島港	23	三菱化学(株)B5岸壁	鹿島郡神栖町東和田17-1	3,000	ガソリン、ナフサ	
銚子港	24	銚子漁港岸壁	銚子市川口町2-6528-1	173	A重油、軽油	
銚子港周辺	25	波崎漁港-6m岸壁	鹿島郡波崎町	173	A重油、軽油	
勝浦港	26	勝浦漁港岸壁	勝浦市浜勝浦499	300	A重油、軽油	
清水港	27	東燃エネルギー石油(株)清水工場No. 1シーバース	清水区袖師町1900	250,000	軽油、灯油、ナフサ	
清水港	28	東燃エネルギー石油(株)清水工場第2～4、6、8栈橋	清水区袖師町1900	4,200	灯油、ガソリン、ナフサ	
清水港	29	ジャパンオイルネットワーク(株)清水油槽所袖師第2埠頭	清水区袖師町地先	9,087	A重油、軽油	
清水港	30	清水2号岸壁	清水区新港町地先	500	A、C重油、軽油	
清水港	31	袖師17号岸壁	清水区袖師町0	6,700	重油、軽油	
清水港	32	袖師18号岸壁	清水区袖師町	700	重油、軽油	
清水港	33	静岡県漁業協同組合連合会清水給油所江尻公共物揚場	清水区島崎町地先	500	A重油、軽油	
清水港	34	鈴与(株)1号栈橋	清水区横砂2252-2地先	700	灯油、ガソリン	
清水港	35	(株)J-オイルミルストルフィン	清水区新港町2	40,000	C重油	
清水港	36	日本軽金属(株)清水工場西岸壁	清水区三保4025-1	1,000	A、C重油、軽油	
田子の浦港	37	中央埠頭	富士市中河原町	10,000	A、C重油、軽油	
田子の浦港	38	石油基地石油埠頭1～5バース	富士市鈴川町212	5,000	軽油、灯油、ガソリン	
大井川港	39	出光興産(株)大井川油槽所	志太郡大井川町飯渕	3,000	A、C重油、軽油	
大井川港	40	東西オイルターミナル(株)岸壁	志太郡大井川町飯渕	5,000	A重油、軽油	
大井川港	41	大井川港共同バース	志太郡大井川町飯渕	2,000	A重油、軽油	
大井川港	42	大井川港公共西岸壁	志太郡大井川町飯渕	5,000	A重油、軽油	
沼津港	43	沼津外港東岸壁	沼津市千本港町1905-3	200	A重油、軽油	
沼津港	44	2号トルフィン	沼津市千本港町地先	2,000	A重油、軽油	
焼津港	45	石油基地新屋-3.0M内港北公共岸壁	焼津市新屋438-1	200	A重油、軽油	

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着岸船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
御前崎港	46	中央埠頭公共3号岸壁	榛原郡御前崎町御前崎 6138	200	A重油、軽油	
御前崎港	47	シェブロンテキサコジャパン(株)御前崎事業所北側護 岸浮棧橋	榛原郡御前崎町白羽 6620-15	4,000	A重油	
下田港周辺	48	田子漁港唐太岸壁	賀茂郡西伊豆町田子 2418-36	500	A重油、軽油、灯油	
元町港	49	出光興産(株)大島油槽所大島元町港岸壁	東京都大島町元町	499	A重油、軽油、灯油	
新島港	50	(株)テフスター新島油槽所新島村本村黒根岸壁	東京都新島村黒根	438	A重油、軽油、灯油	
三宅島阿古港	51	(株)テフスター三宅油槽所三宅島三宅村錆ヶ浜 岸壁	東京都三宅島三宅村阿古 錆ヶ浜	499	A重油、軽油、灯油	
八丈島底土港	52	(株)テフスター八丈島油槽所八丈島底土岸壁	東京都八丈島八丈町三根	499	A重油、軽油、灯油	
小笠原父島二見 港	53	二見漁港奥村岸壁	東京都小笠原村父島字奥 村	199	A重油、軽油、灯油	

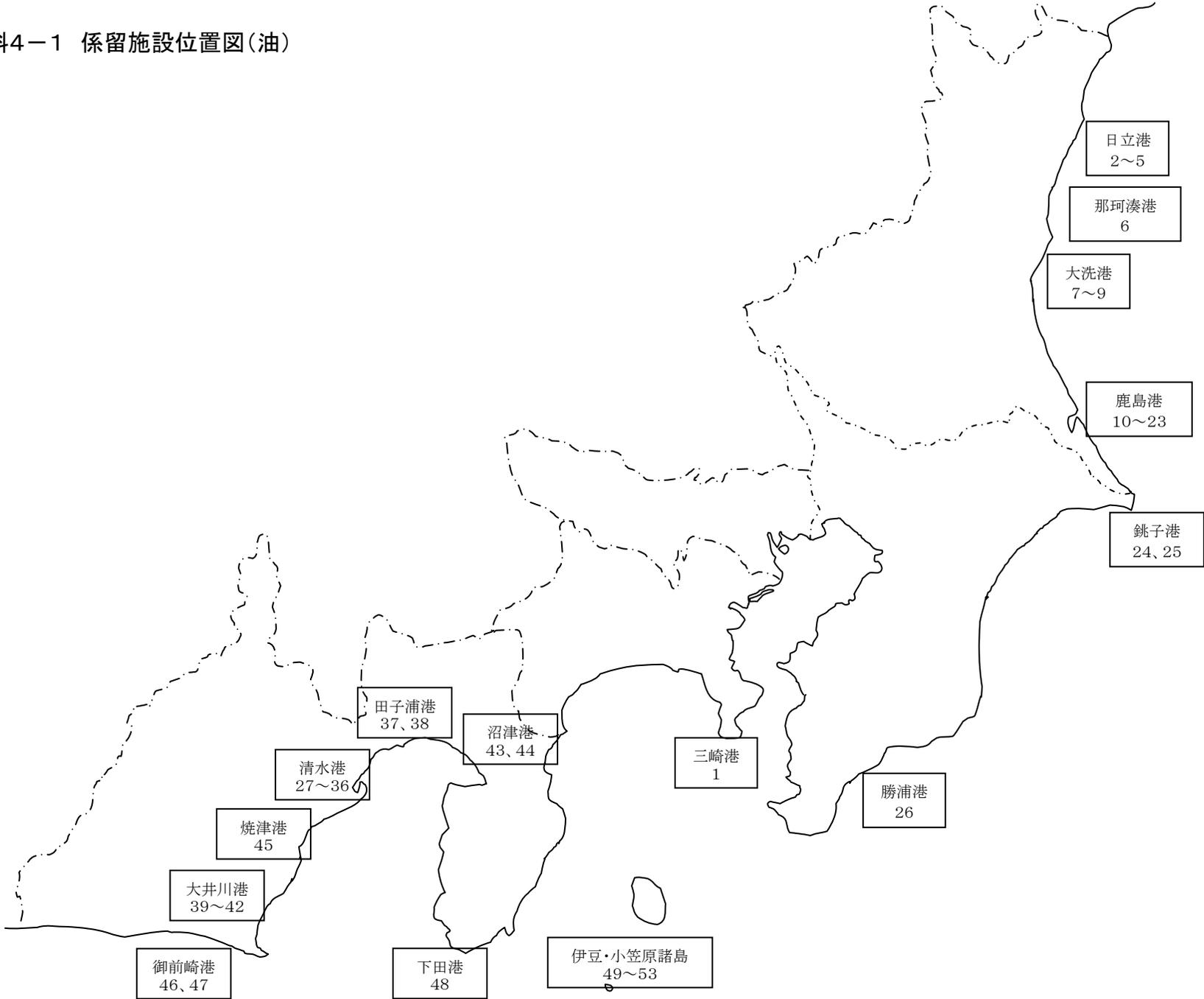
## 資料3-2 係留施設一覧（150総トン以上のタンカー（有害液体物質）を係留する施設）

平成19年10月1日現在

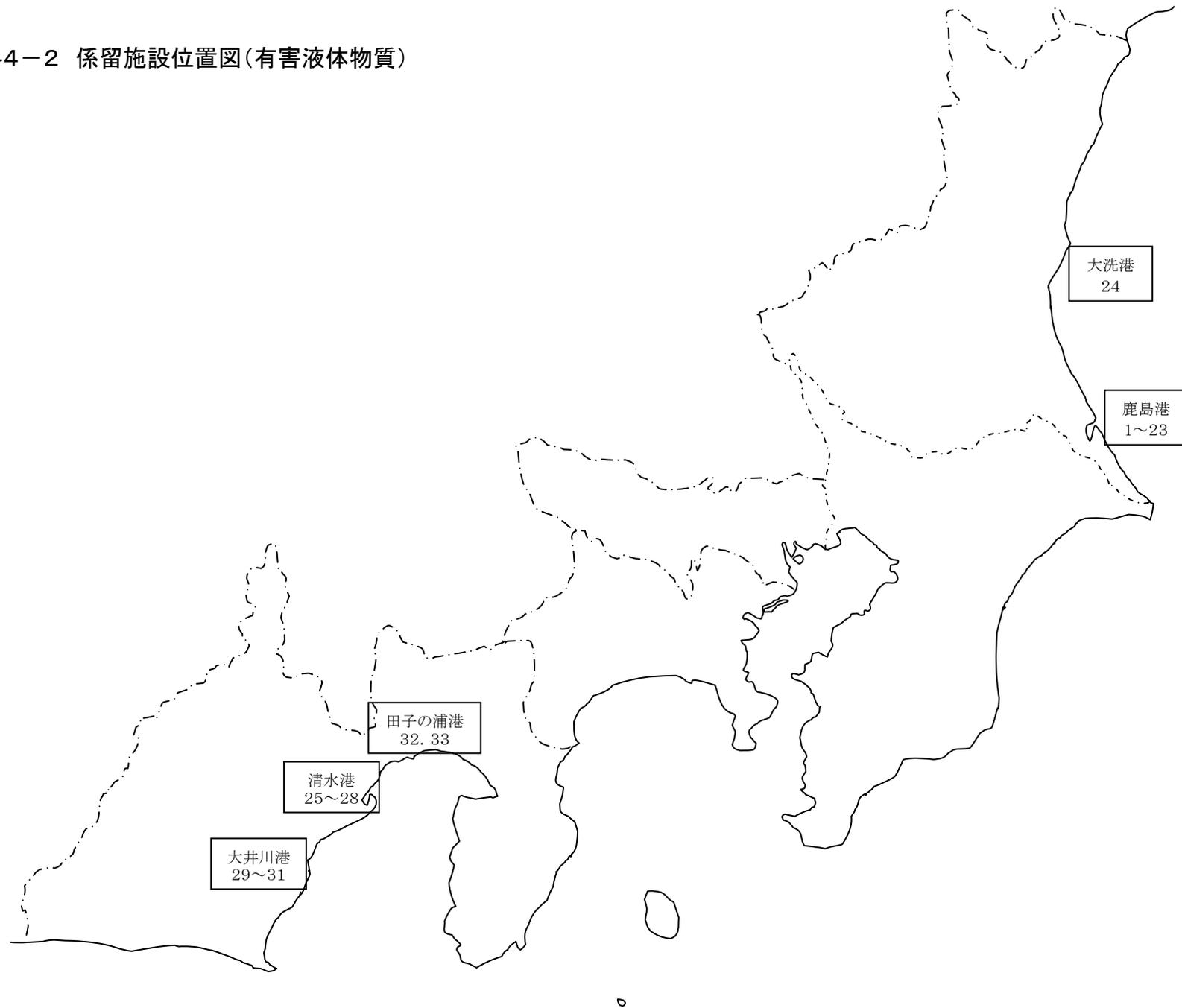
海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着積船舶 (総トン数)	取 扱 物 質	備 考
鹿島港	1	J S R株式会社 原料岸壁	神栖市東和田19	1,784	多環式芳香族化合物(X)、イソブレン(Y)、オレフィン(Y)、ペンタン(Y)	
鹿島港	2	鹿島電解バース	神栖市東和田5	180,972	1) イソブレン(Y)	借用バース
鹿島港	3	株式会社A D E K A鹿島工場四社バース	神栖市東和田29番地	5,000	大豆油(Y)、パーム油(Y)、パームオレイン(Y)、菜種油(Y)	
鹿島港	4	住友金属工業重油雑品岸壁	茨城県神栖市光1番地	1,500	ベンゼン、クレオソート、コールタール	
鹿島港	5	四社(カネカ・ADEKA・三菱ガス化学・クラレ)合同岸壁	神栖市東和田26番地	2,000	スチレン	四社共同岸壁(アデカ・クラレ・三菱ガス化学・カネカ)
鹿島港	6	四社(カネカ・ADEKA・三菱ガス化学・クラレ)合同岸壁	神栖市東和田26番地	3,000	メタノール(Y)、ソルフィット(Z)、TBA-87(Z)	
鹿島港	7	住友金属工業重油雑品岸壁	茨城県神栖市光1番地	500	(42) ナフタレン(Y)	
鹿島港	8	旭硝子 A-2バース	神栖市東和田25	10,000	エピクロロヒドリン、塩化アリル、クロロホルム、酸化プロピレン、水酸化ナトリウム、メチルアルコール、硫酸、塩酸、プロピレングリコール、ポリプロピレングリコール	
鹿島港	9	旭硝子 B-1バース	神栖市東和田25	3,800	水酸化ナトリウム、発煙硫酸	
鹿島港	10	花王バース	神栖市東深芝20	13,292	アクリル酸(Y)、脂肪酸アルコール(Y)、大豆油(Y)、ドデシルアルコール(Y)、菜種油(Y)、パーム核油(Y)、パーム油(Y)、飽和脂肪酸(Y)、メタクリル酸ポリアルキル(Y)、ヤシ油(Y)、グリセリン(Z)、デシルアルコール(Y)	
鹿島港	11	二社共同岸壁(旭硝子・三菱ガス化学)	茨城県神栖市東和田24番地1	1,634	過酸化水素水(Y)	
鹿島港	12	信越化学2号岸壁	茨城県神栖市東和田1番地	40,000	1,2-ジクロロエチレン(Y)	
鹿島港	13	三菱化学ポリウレタン(株)鹿島工場バース	神栖市東和田20番地	4,500	フェノール、エチレングリコール、E-HE、プロピルベンゼン、エチルベンゼン、ベンゼン、トルエン、アルファ-メチルスチレン、スチレンモノマー、EG-ブリード、ジエチルグリコール、アセトン、1-ヘキセン、C9、ノルマルヘプタン、酸化プロピレン	
鹿島港	14	鹿島石油 1号岸壁	神栖市東和田4	1,244	水酸化ナトリウム	
鹿島港	15	鹿島石油 2号岸壁	神栖市東和田4	2,619	アセトン、ベンゼン	

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着岸船舶 (総トン数)	取 扱 物 質	備 考
鹿島港	16	鹿島石油 3号岸壁	神栖市東和田4	2,619	フェノール	
鹿島港	17	鹿島石油 4号岸壁	神栖市東和田4	7,662	アセトン、ベンゼン	
鹿島港	18	鹿島石油 5号岸壁	神栖市東和田4	4,066	トルエン	
鹿島港	19	鹿島石油 6号岸壁	神栖市東和田4	3,000	エチルベンゼン	
鹿島港	20	鹿島石油 9号岸壁	神栖市東和田4	4,300	キシレン	
鹿島港	21	住友金属工業重油雑品岸壁	鹿島市光3	998	希硝酸	
鹿島港	22	三菱化学B-8号バース	神栖市光12番地	8,800	エチルアルコール	
鹿島港	23	鹿島電解バース	茨城県神栖市東和田3番地	130,000 D/T	水酸化ナトリウム	
大洗港	24	大洗港 第4埠頭岸壁	東茨城郡大洗町	497	大豆油	
清水港	25	J-オイルミルズNo. 5ドルフィン	静岡市清水区新港町2番地	2,000	メタノール	㈱ユタカケミカルによるメタノール受入に使用
清水港	26	袖師17号岸壁	静岡市清水区	9,087	重油、軽油、灯油、ガソリン	
清水港	27	日本軽金属(株)清水工場西岸壁	静岡市清水区三保4025-1	1,000	硫酸(Y) 発煙硫酸(Y) 廃硫酸(Y) 水酸化ナトリウム溶液(Y) 塩酸(Z)	
清水港	28	鈴与1号栈橋	静岡市清水区横砂2252-2地先	700	エチレングリコール、クロロトルエン、トルエン、エチルアルコール	
大井川港	29	石油岸壁1号、2号	静岡県志太郡大井川町 飯淵2165	699	酢酸エチル(Z)	
大井川港	30	石油岸壁1号	静岡県志太郡大井川町 飯淵2165	499	水酸化ナトリウム溶液(Y)	
大井川港	31	大井川港鉄鋼専用岸壁	志太郡大井川町	2,000	エチルアルコール(Z)	
田子の浦港	32	田子の浦港石油埠頭1号栈橋	富士市鈴川町212	4,286	過酸化水素	係留施設は田子の浦港管理事務所が管理
田子の浦港	33	田子の浦港石油埠頭2号岸壁	富士市鈴川町212	1,000	過酸化水素、水酸化マグネシウム	係留施設は田子の浦港管理事務所が管理

資料4-1 係留施設位置図(油)



資料4-2 係留施設位置図(有害液体物質)



石廊崎(平成17年)

(1)ルート別・船種別・大きさ別隻数(24時間)

(1/2)

船種	貨物船								タンカー								旅客船(カーフェリー、水中翼船、エアクッション船を除く)								水エアクッション船				漁船			
	100トン未満	100〜500	500〜1千	1千〜3千	3千〜1万	1万〜2万	2万トン以上	小計	100トン未満	100〜500	500〜1千	1千〜3千	3千〜1万	1万〜2万	2万トン以上	小計	100トン未満	100〜500	500〜1千	1千〜3千	3千〜1万	1万〜2万	2万トン以上	小計	中翼船	エアクッション船	100トン未満	100〜500	500トン以上	小計		
東航船	0	74	7	1	0	0	82	0	12	4	1	1	0	0	18	12	0	0	0	0	0	0	0	12	0	25	1	0	26			
西航船	1	86	8	2	3	0	100	0	3	0	0	0	0	0	3	12	0	0	0	0	0	0	0	12	0	24	0	0	24			
南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
小計	1	160	15	3	3	0	182	0	15	4	1	1	0	0	21	24	0	0	0	0	0	0	0	24	0	49	1	0	50			
東航船	0	13	5	13	15	2	50	0	0	1	1	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
西航船	0	8	1	10	28	5	54	0	0	1	1	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
小計	0	21	6	23	43	7	104	0	0	2	2	2	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
東航船	0	2	0	1	4	2	4	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
西航船	0	1	1	0	8	1	6	17	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
小計	0	3	1	1	12	3	10	30	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
東航船	0	4	0	4	6	0	5	19	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
西航船	0	0	0	2	2	1	2	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
小計	0	4	0	6	8	1	7	26	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
総計	1	188	22	33	66	11	21	342	0	15	6	3	4	0	1	29	24	0	0	0	0	0	0	24	0	49	1	0	50			

(2/2)

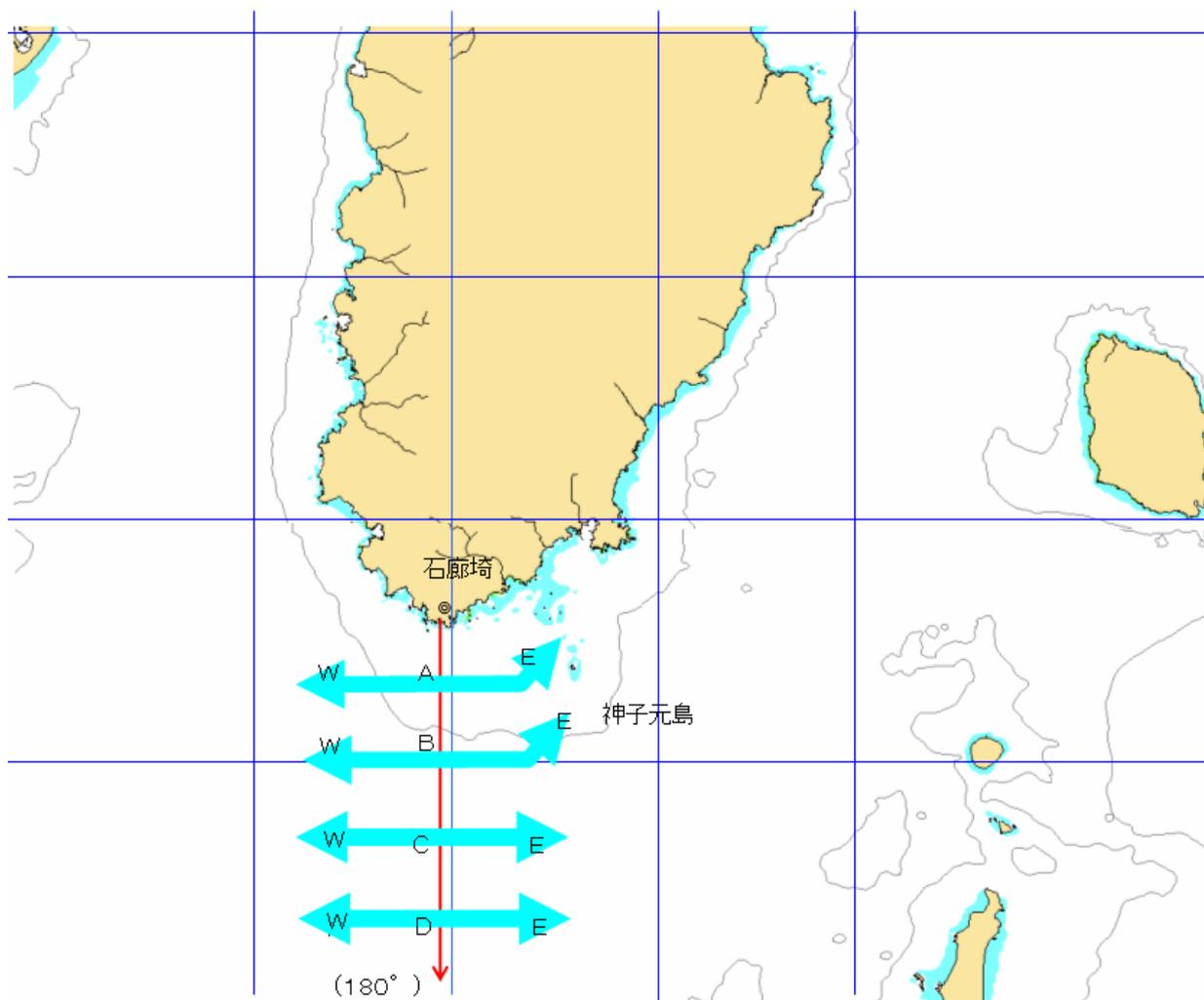
船種	カーフェリー								えい航船					押航船					その他(巡視船、自衛艦、独航えい・押航船等をいう。)								合計	
	100トン未満	100〜500	500〜1千	1千〜3千	3千〜1万	1万〜2万	2万トン以上	小計	100m未満	100〜200	200〜300	300m以上	小計	50m未満	50〜100	100〜150	150m以上	小計	100トン未満	100〜500	500〜1千	1千〜3千	3千〜1万	1万〜2万	2万トン以上	小計		
東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	5
南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	0	3	11	0	0	0	0	0	0	0	11	
東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	0	3	11	0	0	0	0	0	0	0	12	

(2)ルート別・時刻別隻数(24時間)

時刻	ルート																								小計
	00〜01	01〜02	02〜03	03〜04	04〜05	05〜06	06〜07	07〜08	08〜09	09〜10	10〜11	11〜12	12〜13	13〜14	14〜15	15〜16	16〜17	17〜18	18〜19	19〜20	20〜21	21〜22	22〜23	23〜24	
東航船	5	4	10	3	0	6	2	3	3	5	7	15	8	8	11	6	4	6	8	4	3	5	14	6	146
西航船	8	7	1	1	5	17	9	2	3	5	5	3	4	5	7	3	2	7	13	3	7	5	14	10	146
南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	13	11	11	4	5	23	11	5	6	10	12	18	12	13	18	9	6	13	21	7	10	10	28	16	292
東航船	5	3	6	2	1	2	2	3	0	1	1	3	3	0	1	1	1	5	0	0	1	4	4	4	53
西航船	4	1	3	1	0	4	0	3	0	0	0	5	1	1	1	1	2	1	8	3	1	6	5	6	57
南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	9	4	9	3	1	6	2	6	0	1	1	8	4	1	2	2	3	6	8	3	2	10	9	10	110
東航船	0	1	2	2	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	2	13
西航船	3	2	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	2	1	18
南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	3	3	4	2	0	1	0	0	1	1	1	0	0	2	1	1	0	2	0	2	0	2	2	3	31
東航船	3	0	1	1	1	0	0	0	2	0	0	3	0	1	1	1	0	1	0	1	0	1	2	1	20
西航船	2	1	0	1	0	1	0	0</																	

(3)通航ルート基線図

- ◎ 観測点
- 目視線
- ⇄ ルート基



資料6 特定港入港船舶状況表

(単位:隻数)

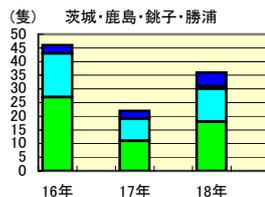
事項別 特定港別	年	トン数階層								合計
		20トン以上 ～ 100トン未満	100トン ～ 500トン	500トン ～ 1,000トン	1,000トン ～ 3,000トン	3,000トン ～ 10,000トン	10,000トン ～ 20,000トン	20,000トン ～ 100,000トン	100,000トン 以上	
日立	16	53	545	337	398	376	80	50	-	1,839
	17	47	569	285	409	369	35	58	-	1,772
	18	54	551	342	398	290	187	36	-	1,858
鹿島	16	8	6,881	2,624	1,762	915	277	471	45	12,983
	17	20	6,174	2,226	1,404	895	253	397	39	11,408
	18	59	7,173	2,979	1,413	915	274	456	50	13,319
清水	16	274	3,206	1,225	1,623	1,148	467	363	-	8,306
	17	111	3,311	1,054	2,199	1,097	401	371	1	8,545
	18	23	5,097	1,103	2,923	1,212	400	393	2	11,153
田子の浦	16	-	2,280	1,064	217	203	1	105	-	3,870
	17	1	2,180	1,088	135	249	1	100	-	3,754
	18	3	2,406	1,054	159	253	17	81	-	3,973

資料7 要救助海難発生状況表

用途	海難の種類 年	衝突	乗揚	転覆	浸水	推進器障害	舵故障	機関故障	火災	爆発	行方不明	運航阻害	安全阻害	その他	計
		貨物船	16	4	4	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0
17	5		3	1	1	0	0	4	1	0	0	0	0	0	15
18	4		2	0	0	0	0	3	1	0	0	0	3	0	13
タンカー	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	17	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
旅客船	16	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	17	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	18	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
漁船	16	14	9	5	2	1	1	7	3	0	0	1	0	3	46
	17	7	1	5	0	5	2	7	2	0	0	2	0	3	34
	18	10	7	9	2	4	1	8	3	0	0	1	0	1	46
その他	16	23	10	9	7	3	1	16	0	0	0	7	9	9	94
	17	23	10	12	6	2	2	12	1	0	0	7	6	4	85
	18	10	8	10	5	8	2	14	1	0	0	13	2	4	77
計	16	42	23	14	9	4	2	26	4	0	0	8	9	12	153
	17	35	16	19	7	7	4	24	4	0	0	9	6	7	138
	18	26	17	20	7	12	3	25	5	0	0	14	5	5	139

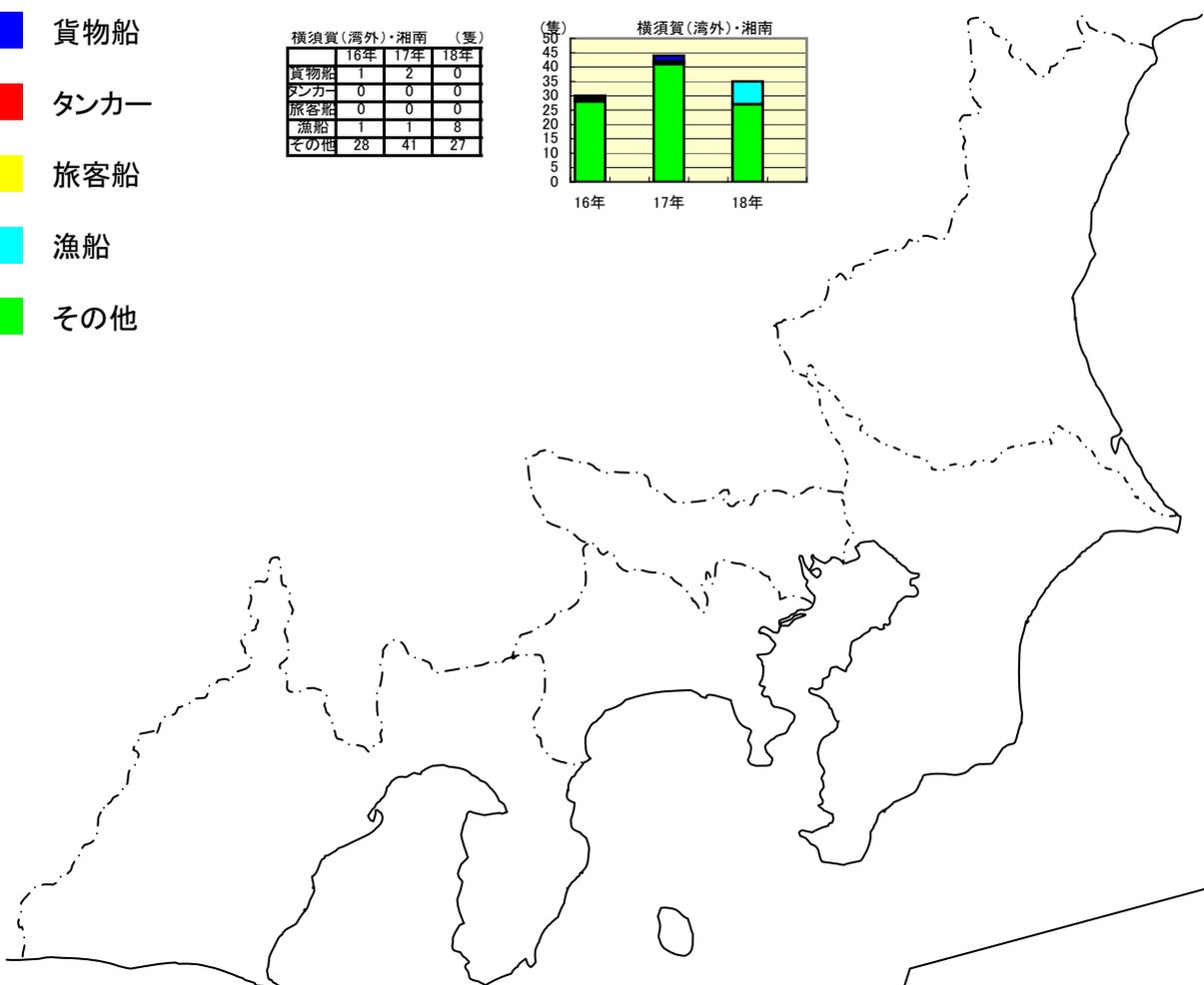
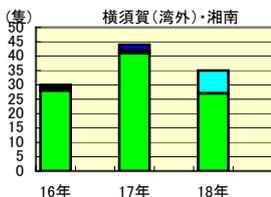
資料 8 要救助海難発生状況図

	16年	17年	18年
貨物船	3	3	5
タンカー	0	0	1
旅客船	0	0	0
漁船	16	8	12
その他	27	11	18

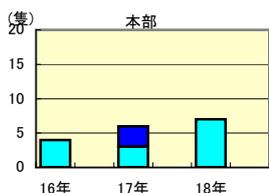


- 貨物船
- タンカー
- 旅客船
- 漁船
- その他

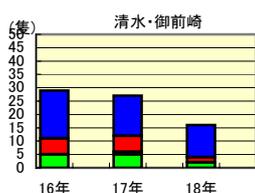
	16年	17年	18年
貨物船	1	2	0
タンカー	0	0	0
旅客船	0	0	0
漁船	1	1	8
その他	28	41	27



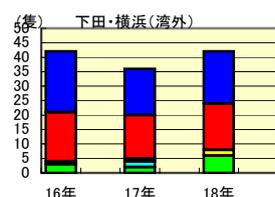
	16年	17年	18年
貨物船	0	3	0
タンカー	0	0	0
旅客船	0	0	0
漁船	4	3	7
その他	0	0	0



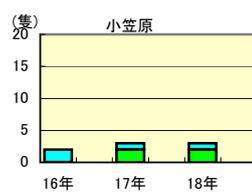
	16年	17年	18年
貨物船	5	5	2
タンカー	0	1	0
旅客船	0	0	0
漁船	6	6	2
その他	18	15	12



	16年	17年	18年
貨物船	3	2	6
タンカー	0	2	0
旅客船	1	1	2
漁船	17	15	16
その他	21	16	18



	16年	17年	18年
貨物船	0	0	0
タンカー	0	0	0
旅客船	0	0	0
漁船	2	1	1
その他	0	2	2



資料9 油等による海洋汚染発生状況表

平成19年10月1日現在

排出源	原因	故意排出又は容 疑のあるもの	機器取扱い不注意 によるもの	タンク等の破損 によるもの	海難によるもの	原因不明なもの	その他	計
	年							
船舶	16	2	4	0	5	0	0	11
	17	3	4	0	1	0	0	8
	18	0	9	2	5	0	1	17
陸上	16	1	1	1	0	0	2	5
	17	0	0	0	0	0	0	0
	18	0	1	0	0	0	0	1
不明	16	0	0	0	0	4	0	4
	17	0	0	0	0	3	0	3
	18	0	0	0	0	0	0	0
計	16	3	5	1	5	4	2	20
	17	3	4	0	1	3	0	11
	18	0	10	2	5	0	1	18

資料10 油等による海洋汚染発生状況図(湾外)

その他(件)

その他	16年	17年	18年
故意排出	2	2	0
器具取扱い不注意	2	2	2
タンク等破損	0	0	1
海難	3	1	0
原因不明	0	2	0
その他	0	0	0

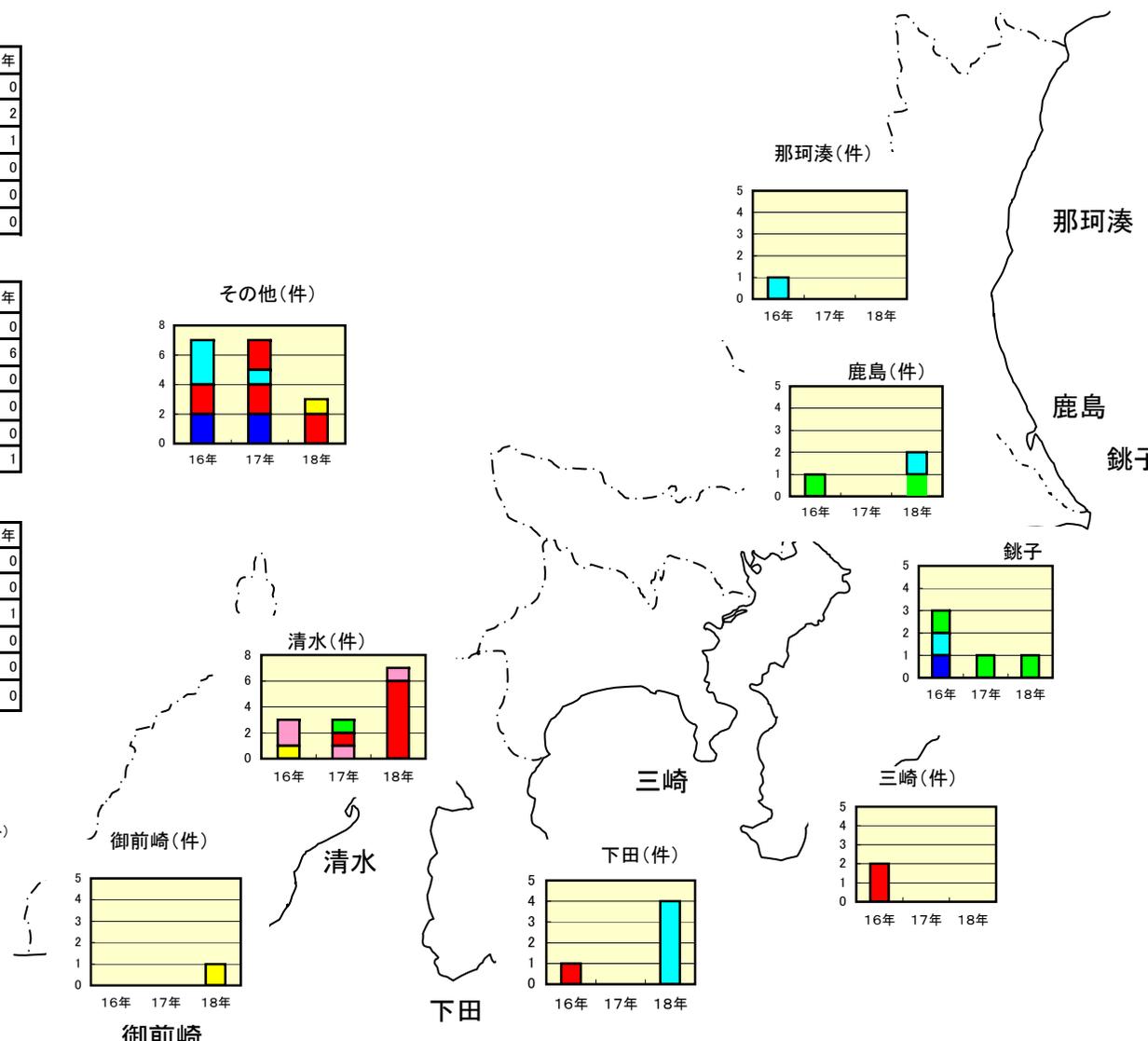
清水(件)

清水	16年	17年	18年
故意排出	0	1	0
器具取扱い不注意	0	1	6
タンク等破損	1	0	0
海難	0	0	0
原因不明	0	1	0
その他	2	0	1

御前崎(件)

御前崎	16年	17年	18年
故意排出	0	0	0
器具取扱い不注意	0	0	0
タンク等破損	0	0	1
海難	0	0	0
原因不明	0	0	0
その他	0	0	0

- 故意排出又は容疑
- 器具取扱い不注意
- タンク等破損
- 海難によるもの(除くプレジャーボート)
- 原因不明なもの
- その他



那珂湊(件)

那珂湊	16年	17年	18年
故意排出	0	0	0
器具取扱い不注意	0	0	0
タンク等破損	0	0	0
海難	1	0	0
原因不明	0	0	0
その他	0	0	0

鹿島(件)

鹿島	16年	17年	18年
故意排出	0	0	0
器具取扱い不注意	0	0	1
タンク等破損	0	0	0
海難	0	0	1
原因不明	1	0	0
その他	0	0	0

銚子(件)

銚子	16年	17年	18年
故意排出	1	0	0
器具取扱い不注意	0	1	1
タンク等破損	0	0	0
海難	1	0	0
原因不明	1	0	0
その他	0	0	0

三崎(件)

三崎	16年	17年	18年
故意排出	0	0	0
器具取扱い不注意	2	0	0
タンク等破損	0	0	0
海難	0	0	0
原因不明	0	0	0
その他	0	0	0

下田(件)

下田	16年	17年	18年
故意排出	0	0	0
器具取扱い不注意	1	0	0
タンク等破損	0	0	0
海難	0	0	4
原因不明	0	0	0
その他	0	0	0

資料 1 1 過去の代表的な大規模排出油事故の概要

船種・船名 船名 総トン数 乗組員 積荷	韓国籍／貨物船 SUN TRUST 2,747 <sup>トン</sup> 13名 スクラップ	バハマ籍／自動車運搬船 HAUL EUROPE 56,835 <sup>トン</sup> 24名 自動車等	北朝鮮籍／貨物船 CHIL SONG 3,144 <sup>トン</sup> 21名 タイヤチップ
海難の種別	衝突沈没	乗揚げ	乗揚げ
海難発生 年月日時	平成14年8月8日 21時54分頃	平成14年10月1日 19時2分頃	平成14年12月5日 1時45分頃
海難発生 場所	静岡県御前崎灯台から真方位128度約3.7マイル	伊豆大島龍王崎灯台から真方位43度約275メートル	茨城県日立港東防波堤 日立灯台から真方位184度約1380メートル
事故概要	<p>静岡県田子の浦から韓国向け航行中のS号と、愛知県衣浦から千葉県君津向け航行中の貨物船第二広洋丸（462トン）が衝突。</p> <p>S号は船体右舷船倉部に破口を生じ沈没、船内に搭載していた燃料油等（約138キロリットル）が流出し駿河湾内の奥に向け流れ出し、油の一部が富士海岸及び西伊豆沿岸に漂着した。</p> <p>サルベージの潜水士による油止め作業及び油抜き作業が行われ11月19日終了した。</p>	<p>横浜から台風21号の接近のため駿河湾向け避難航行中、圧流され伊豆大島の暗礁に乗揚げ船底を破損した。</p> <p>燃料タンクの油（約1,307メタリックトン）が船外及び船内貨物倉に流出し、付近海岸及び波浮港を汚染した。</p> <p>流出した油の一部は海流に乗り房総鴨川沖に達した。</p> <p>同月13日台風22号の台風通過により船内に止まっていた油も船外に流出した。</p> <p>サルベージによる船内に溜まっていた残油の抜き取り作業が10月6日から開始されたが、11月26日船内からの発火により船体は全焼し船体は崩れ落ちた。</p>	<p>名古屋港からタイヤチップを積むため12月4日日立港港外に到着。</p> <p>入港待ちのため単錨泊中、天候の悪化により走錨し付近暗礁で舵を損傷し日立港東防波堤（外側）のテトラポットに乗揚げた。</p> <p>船底燃料タンクを損傷し燃料油等の一部が流出、流出した油は沿岸沿いに南下してひたちなか港及び沿岸の海岸を汚染し、一部は那珂湊港沖まで達した。</p> <p>船内の油、積荷の抜き取りは茨城県が行政代執行により実施した。</p>
通報・要請	静岡県知事他23市町村長に対し防除要請実施	東京都、千葉県、静岡県、伊豆諸島、相模湾沿岸市町村に対し情報伝達実施	茨城県知事他4市町村長に対し防除要請実施
油防除作業	当庁巡視船艇延べ107隻 当庁航空機延べ42機 (8/8～11/19)	当庁巡視船艇延べ67隻 当庁航空機延べ33機 (10/1～11/11)	当庁巡視船艇延べ56隻 当庁航空機延べ8機 (12/5～12/14)
その他	S号はP I 保険未加入 防除措置命令を S号、第二広洋丸船主 に対し発出、S号船主と ジャパンP & Iにより油の 抜き取り作業が実施された		

資料12 気候表  
(1) 銚子

北緯35度44.2分 東経140度51.6分 標高20.1m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1015.3	6.3	10.0	2.4	61	78.1	4.8	WNW 19	5.7	18.5	6.9	2.3	0.6	0.6
2月	1014.7	6.3	9.8	2.7	61	91.6	5.5	WNW 18	6.0	16.3	7.8	2.5	0.9	0.8
3月	1015.5	8.8	11.9	5.6	67	154.1	6.6	NNE 15	6.4	19.5	12.2	1.0	1.2	1.0
4月	1014.8	13.3	16.2	10.3	74	128.2	6.8	SSW 17	5.9	15.8	10.9	0.0	2.9	0.8
5月	1012.4	16.9	19.8	14.1	80	122.5	7.1	SSW 21	5.5	12.1	9.9	0.0	5.0	1.2
6月	1009.7	19.4	22.2	17.2	87	149.2	8.3	SSW 17	5.1	9.1	11.3	0.0	9.6	0.8
7月	1009.5	22.8	25.6	20.6	89	116.1	7.6	SSW 25	5.2	9.4	9.1	0.0	10.8	1.3
8月	1010.3	24.9	27.8	22.8	86	103.3	6.3	SSW 22	5.0	7.3	6.0	0.0	7.1	1.5
9月	1012.8	22.9	25.3	20.9	82	226.5	7.3	NNE 20	5.8	10.9	11.0	0.0	1.7	1.4
10月	1016.2	18.6	21.1	16.0	74	216.1	6.8	NNE 22	6.0	14.1	10.9	0.0	1.0	0.9
11月	1017.9	13.9	16.9	10.5	69	124.0	5.9	NNE 16	5.5	14.3	9.0	0.0	1.0	0.9
12月	1016.9	8.9	12.5	5.0	64	70.3	4.6	WNW 19	5.2	14.6	6.4	0.3	0.7	1.0
年	1013.8	15.3	18.3	12.3	75	1580.1	6.5	NNE 14	5.6	162.3	111.3	6.0	42.5	12.2
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	15	15	15	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1986-2000	1986-2000	1986-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

## (2) 石廊崎

北緯34度36分 東経138度50.8分 標高54.7m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1015.7	8.1	10.8	5.6	59	72.8	4.8	W 37	5.5	16.4	6.1	0.1	0.0	0.1
2月	1014.9	7.9	10.7	5.2	60	89.3	4.8	W 32	5.2	13.7	6.9	0.6	0.0	0.3
3月	1015.2	10.3	13.1	7.5	66	154.5	6.4	E 23	4.9	13.8	10.7	0.0	0.2	0.4
4月	1014.6	14.5	17.2	12.0	73	162.9	6.3	ENE 22	4.7	13.4	10.6	0.0	0.4	0.4
5月	1012.4	18.0	20.6	15.6	77	176.3	7.0	ENE 21	4.1	9.4	10.3	0.0	1.1	0.5
6月	1009.6	20.9	23.1	18.9	84	243.9	8.1	ENE 25	4.0	8.0	12.8	0.0	1.4	0.2
7月	1009.5	24.1	26.4	22.3	87	199.7	7.5	W 26	3.9	5.7	9.6	0.0	2.2	0.2
8月	1010.3	25.8	28.2	23.9	85	168.4	6.0	E 23	3.9	6.1	8.4	0.0	0.8	0.7
9月	1012.4	23.5	25.8	21.5	79	218.0	7.0	ENE 28	4.3	9.6	11.2	0.0	0.0	0.6
10月	1015.8	19.2	21.5	17.0	71	173.6	6.4	E 29	4.4	10.6	10.6	0.0	0.0	0.5
11月	1017.8	15.0	17.4	12.6	66	116.3	5.5	ENE 24	4.7	10.8	7.7	0.0	0.0	0.4
12月	1017.3	10.7	13.3	8.2	61	59.1	4.5	W 35	4.9	13.5	6.2	0.0	0.0	0.4
年	1013.8	16.5	19.0	14.2	72	1832.3	6.2	W 22	4.5	131.0	111.1	0.7	5.6	4.8
統計年数	30	30	30	30	30	30	10	30	26	26	30	10	10	10
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1991-2000	1971-2000	1975-2000	1975-2000	1971-2000	1991-2000	1991-2000	1991-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

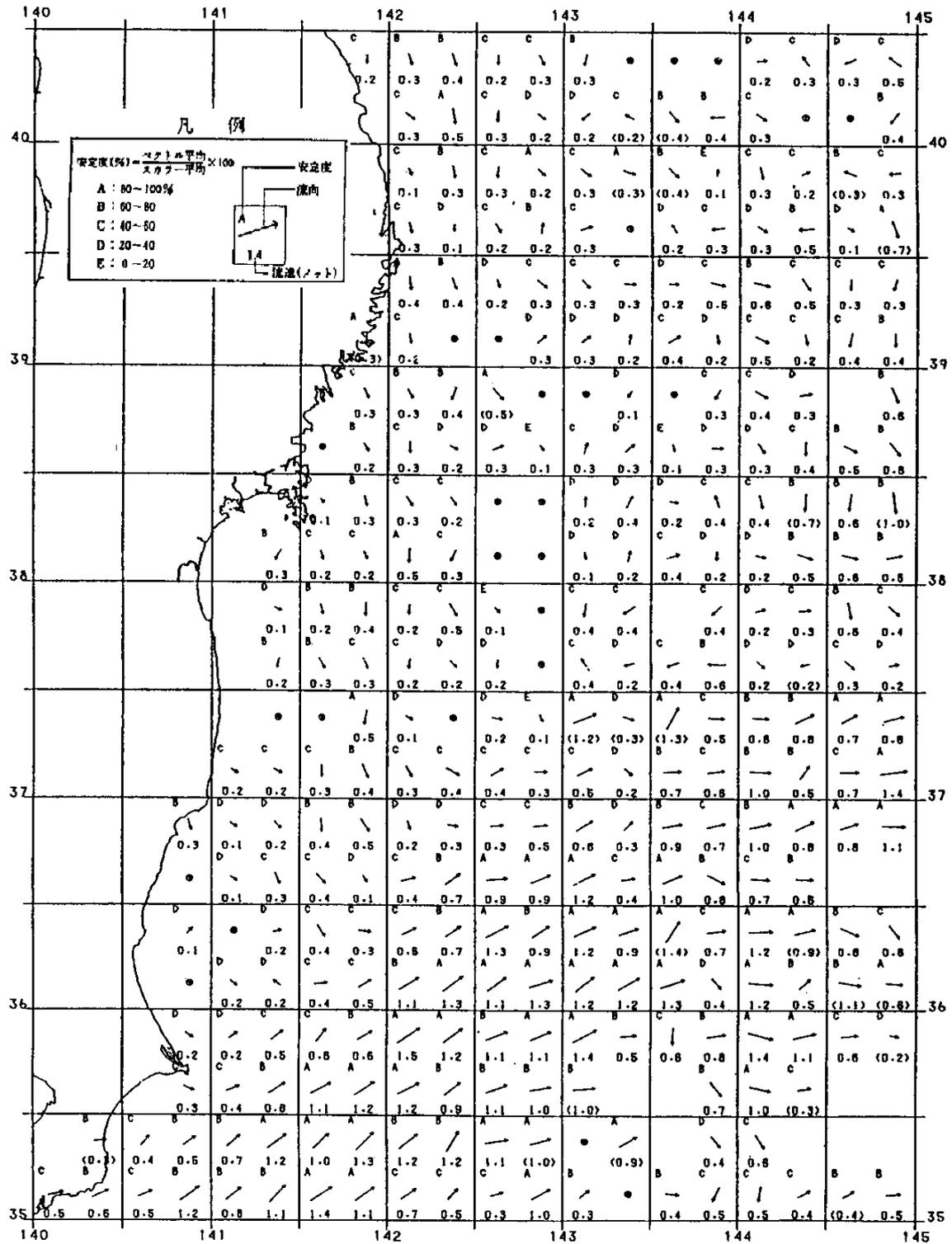
## (3) 御前崎

北緯34度36.1分 東経138度12.9分 標高44.7m

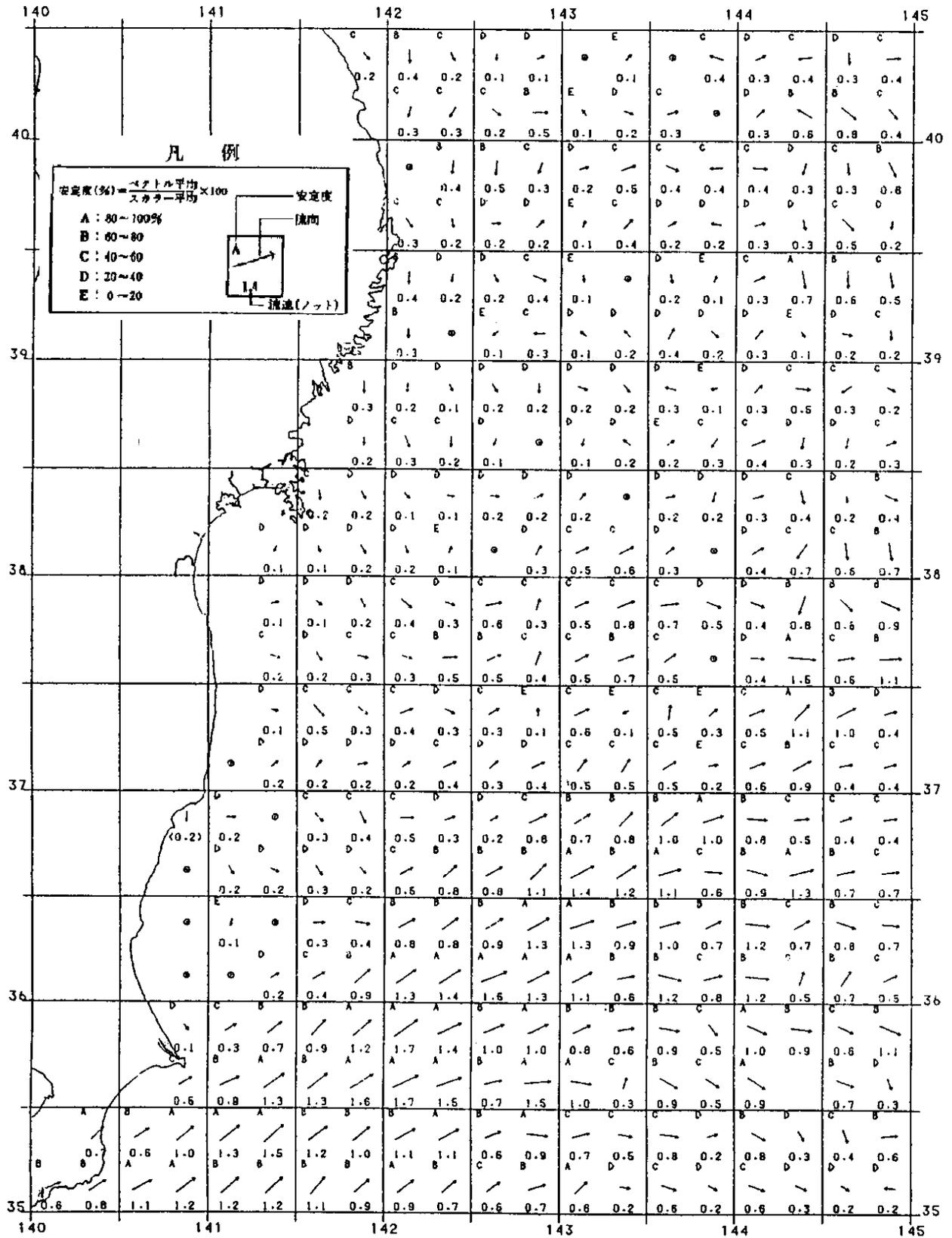
月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1016.2	6.5	10.5	2.8	59	79.2	3.9	W 39	6.5	19.7	6.0	0.9	0.2	0.8
2月	1015.4	6.7	10.8	2.8	59	102.2	4.6	W 37	6.4	18.3	6.5	0.9	0.2	0.6
3月	1015.3	9.7	13.6	5.8	64	169.4	5.7	W 28	5.8	15.6	10.0	0.3	1.1	0.7
4月	1014.5	14.4	17.8	10.9	73	204.5	6.5	W 20	5.0	10.9	10.9	0.0	2.2	0.9
5月	1012.1	18.0	21.3	15.0	78	203.6	6.9	W 17	4.3	7.4	9.9	0.0	4.1	1.0
6月	1009.3	21.2	23.9	18.9	85	265.7	8.1	WSW 15	4.1	5.7	12.4	0.0	5.2	0.9
7月	1009.2	24.5	27.3	22.4	86	219.1	7.6	WSW 21	3.9	3.0	9.5	0.0	5.7	2.4
8月	1009.9	26.2	29.2	23.8	84	184.2	6.4	WSW 17	3.9	2.9	8.5	0.0	2.0	2.8
9月	1012.1	23.8	26.7	21.3	79	259.3	7.1	NE 18	4.2	4.2	11.4	0.0	0.5	3.0
10月	1015.8	19.1	22.3	16.1	72	188.9	6.3	NE 19	4.6	6.5	10.2	0.0	0.2	1.3
11月	1018.0	14.2	17.6	10.6	68	138.5	5.1	W 27	5.1	10.7	7.6	0.0	0.2	1.4
12月	1017.8	9.0	12.9	5.2	62	62.4	3.6	W 36	5.9	16.5	5.4	0.1	0.1	0.8
年	1013.8	16.1	19.5	13.0	72	2076.8	6.0	W 22	5.0	121.3	108.4	2.2	21.7	16.7
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	30	26	26	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1975-2000	1975-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

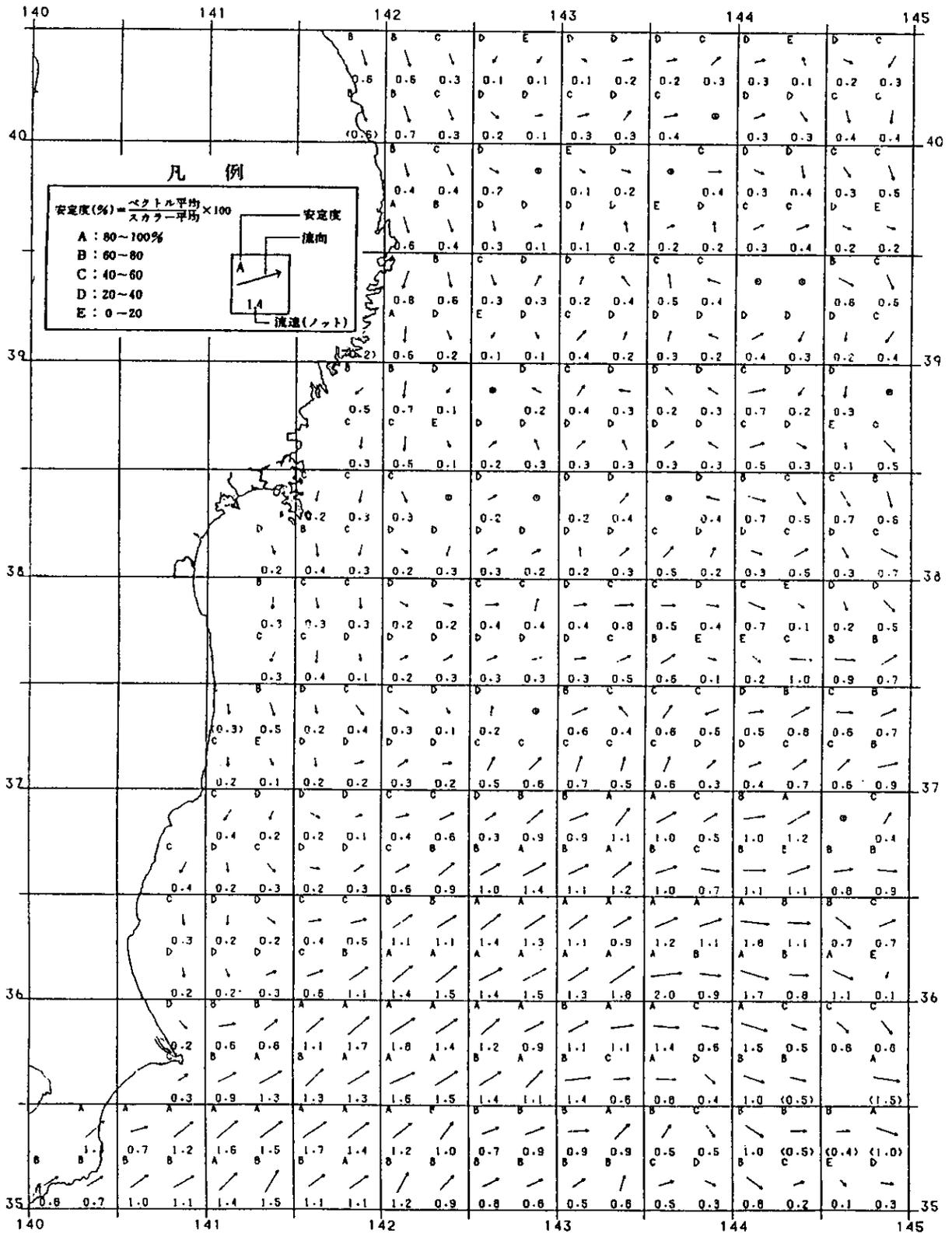
資料13-1 海流図 (関東東岸 1~3月)



資料13-2 海流図 (関東東岸 4~6月)

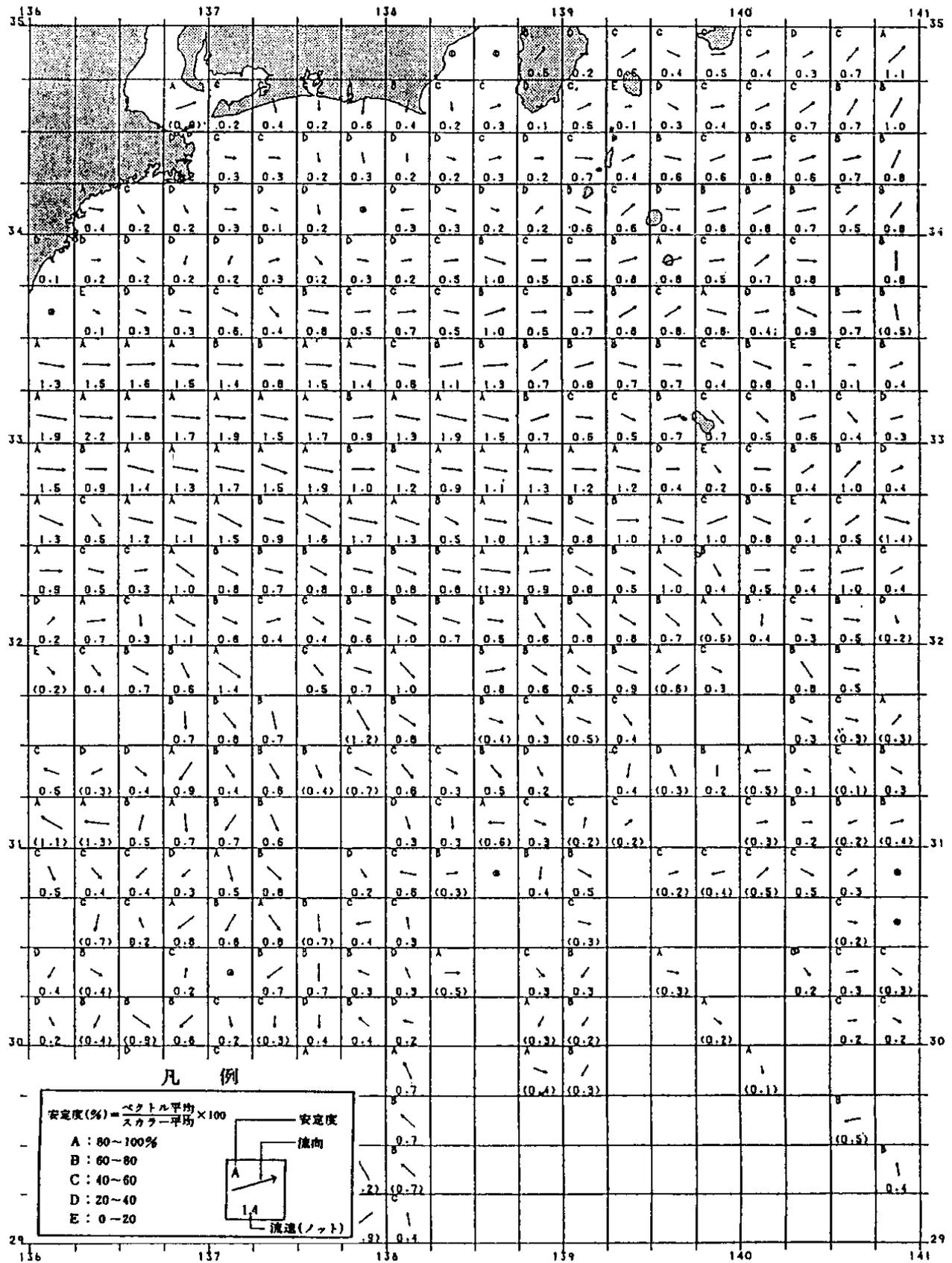


資料13-3 海流図 (関東東岸 7~9月)

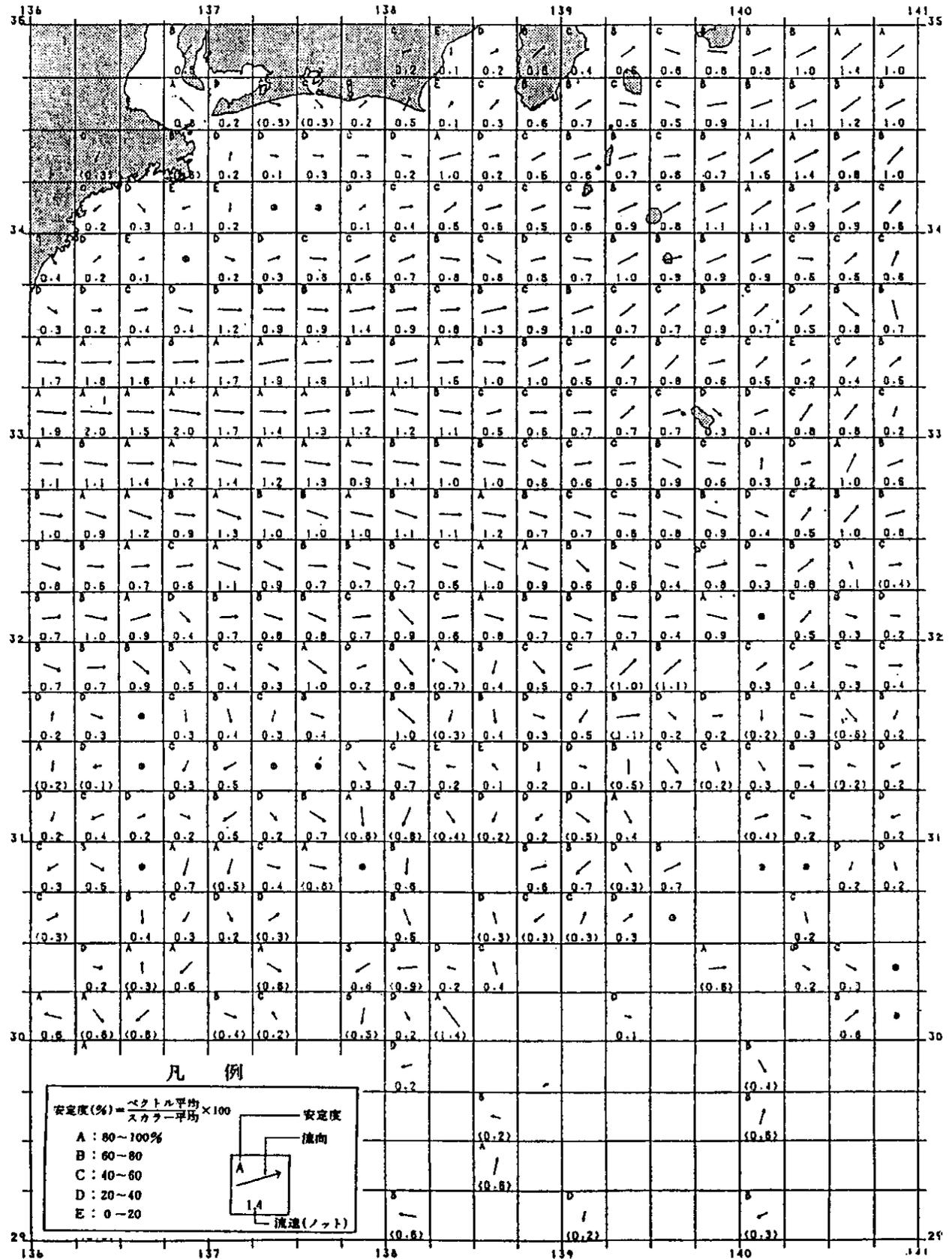




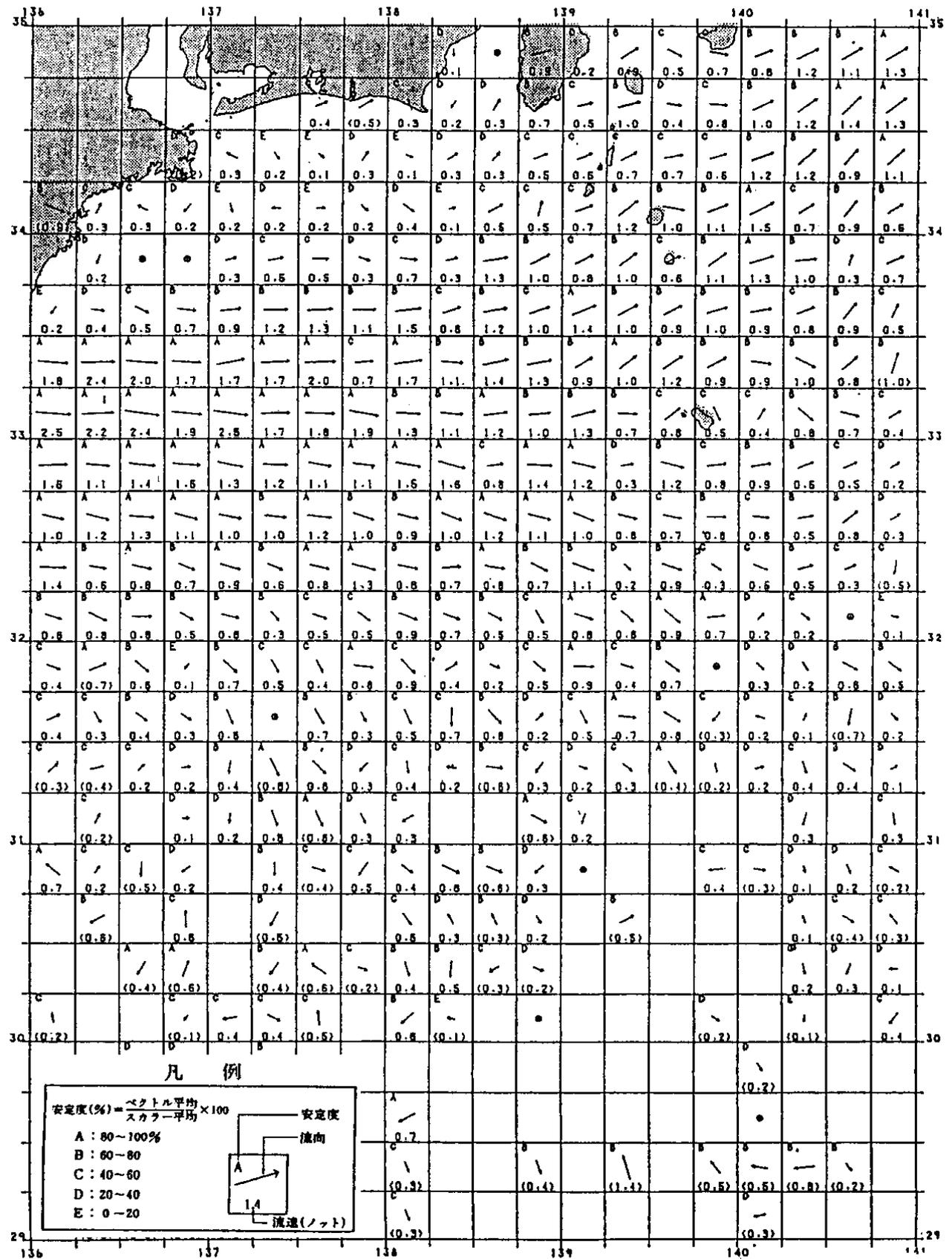
資料13-5 海流図(東海 1~3月)



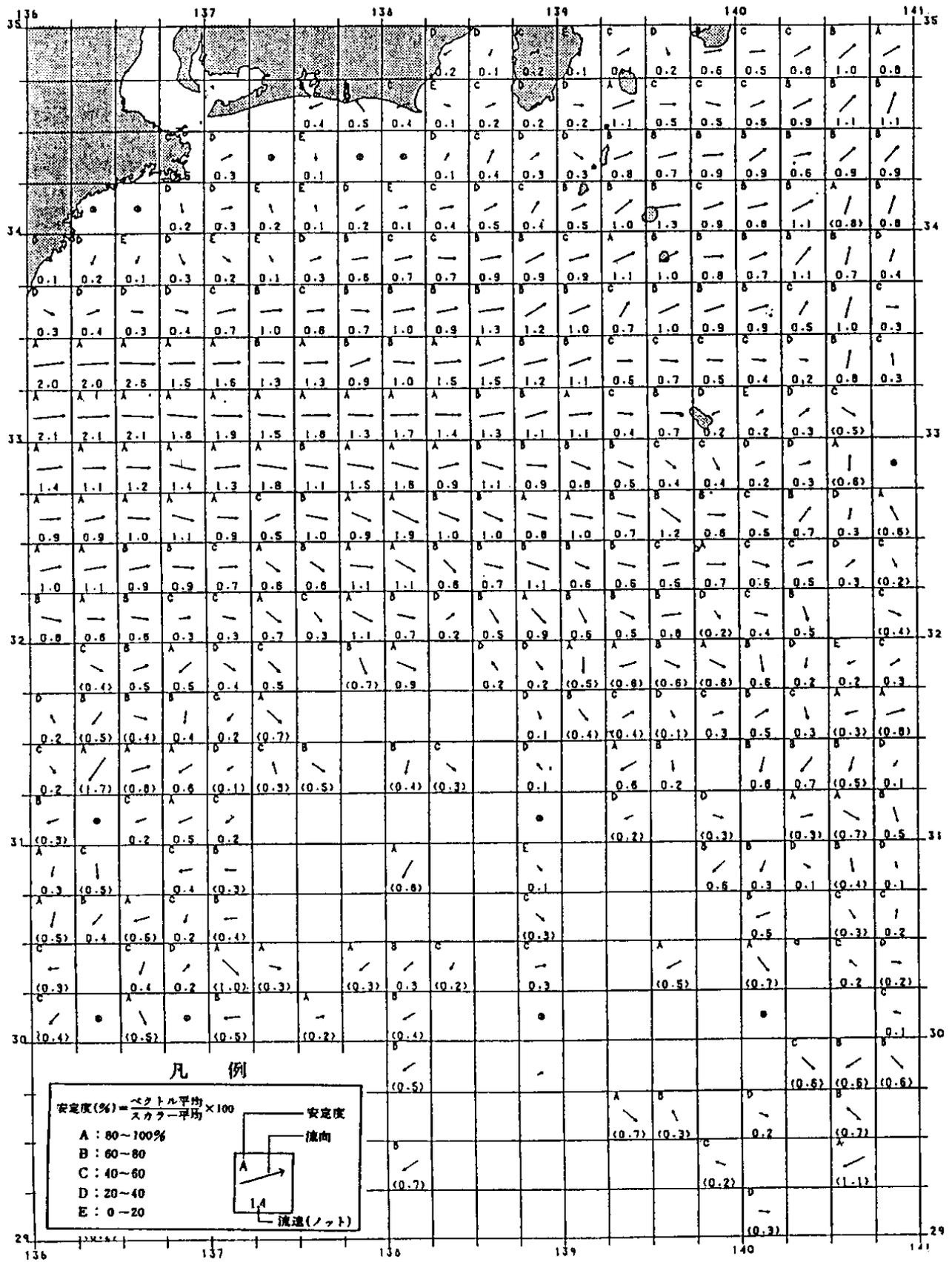
資料13-6 海流図(東海 4~6月)



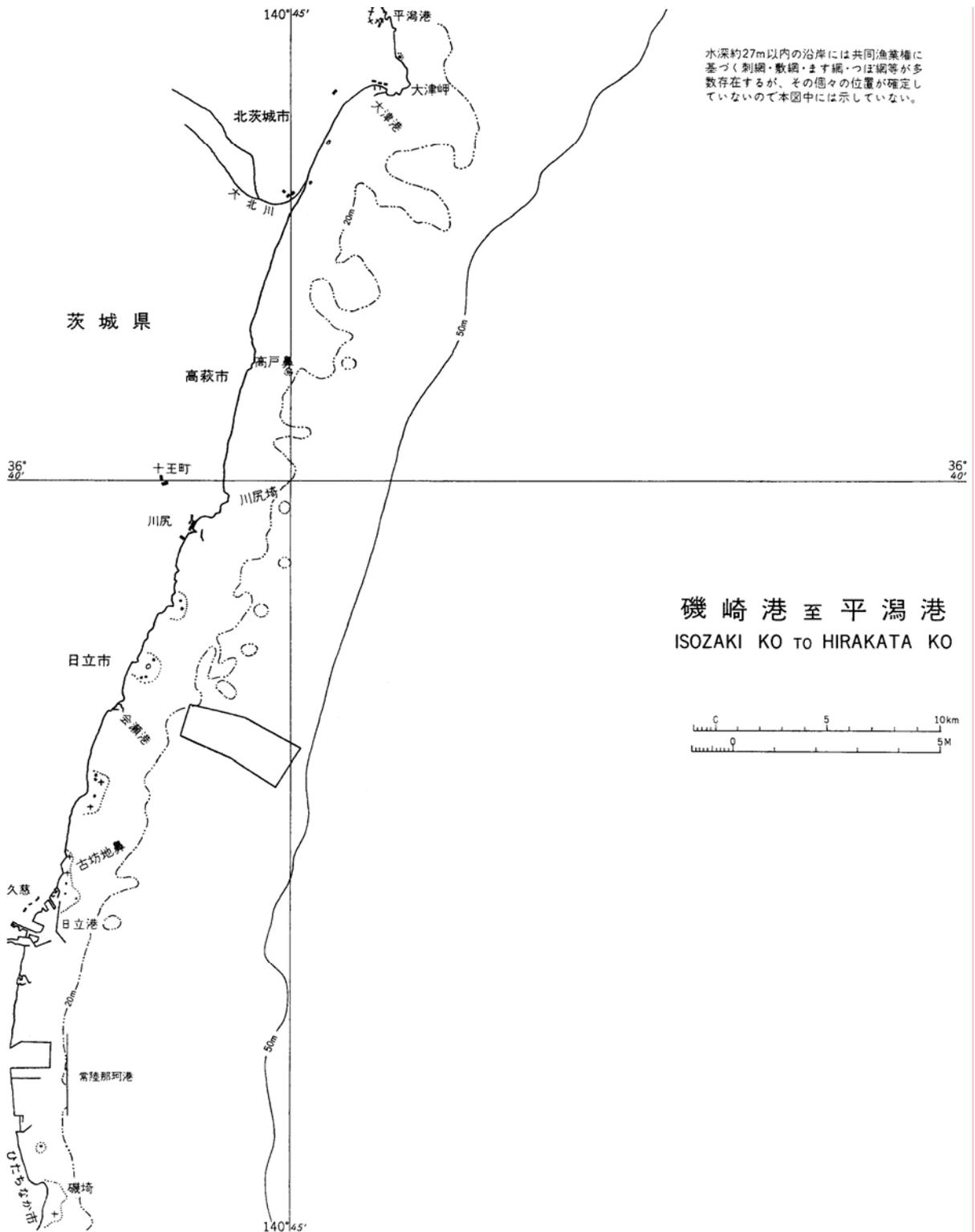
資料13-7 海流図 (東海 7~9月)



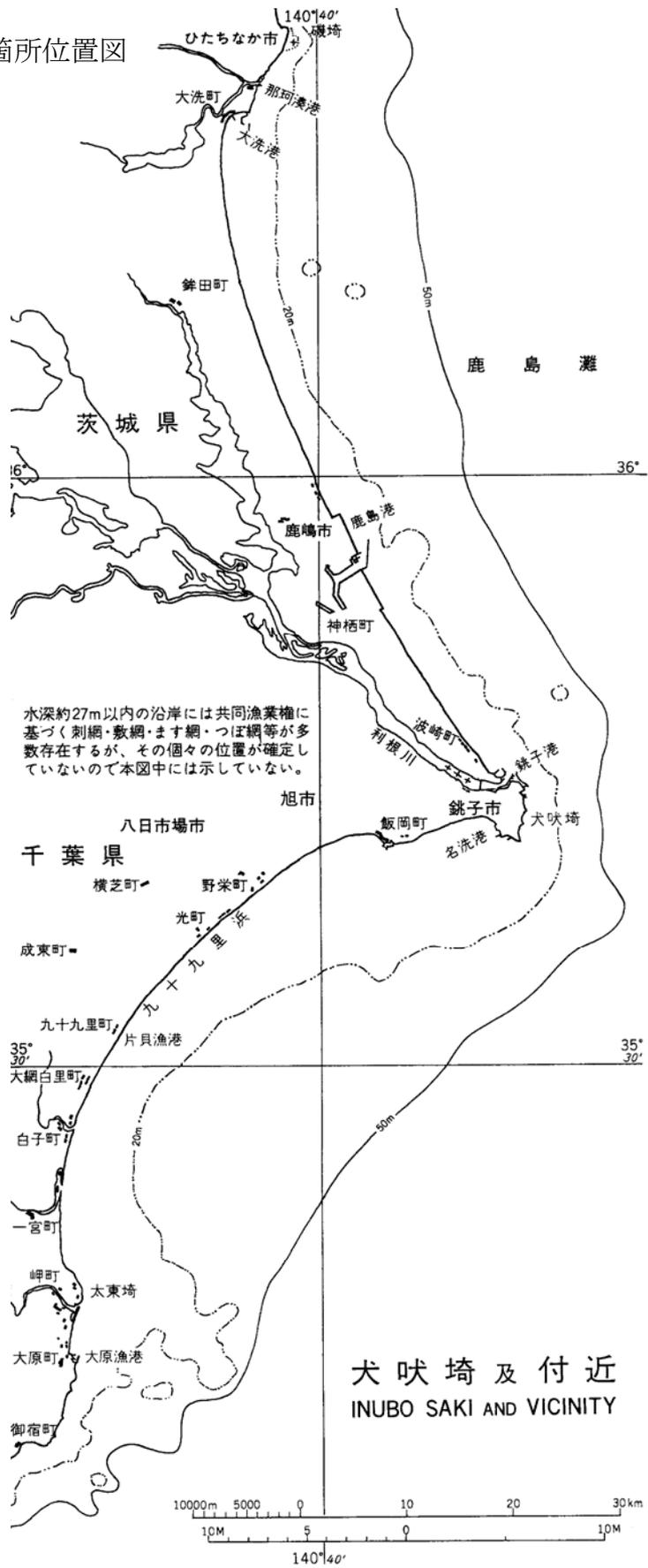
資料13-8 海流図(東海 10~12月)



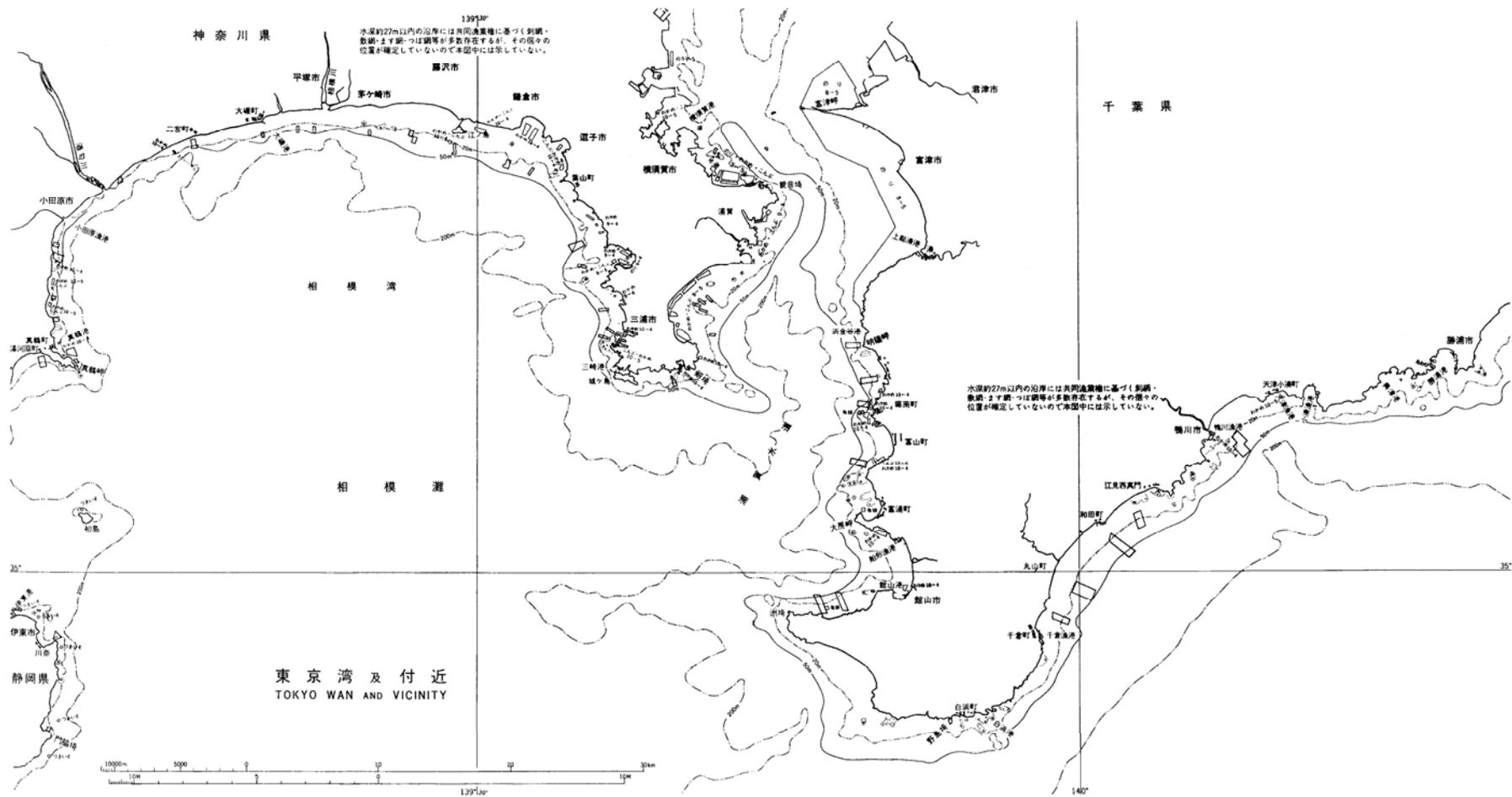
資料 1 4 ( 1 ) 漁具定置箇所位置図



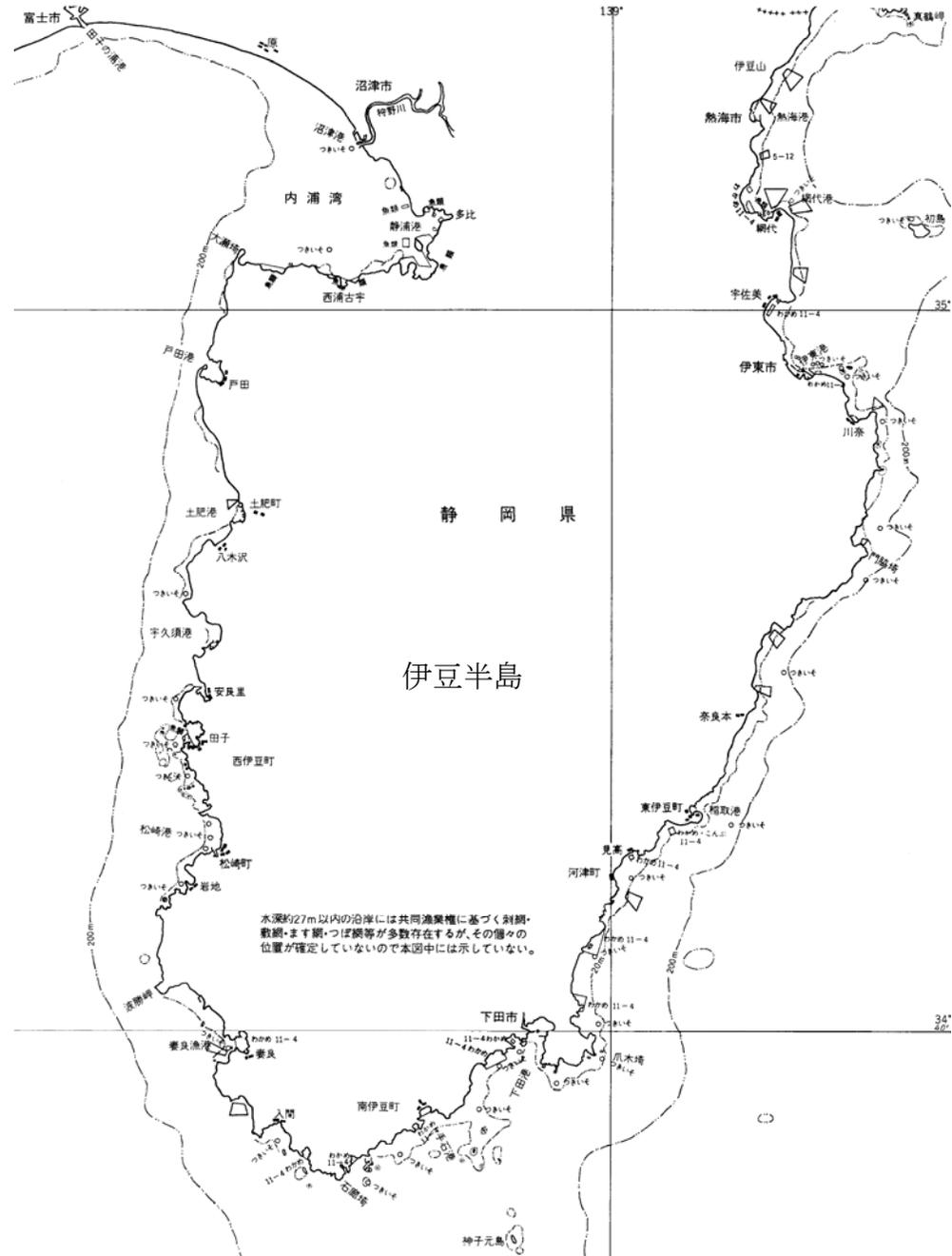
資料14(2) 漁具定置箇所位置図



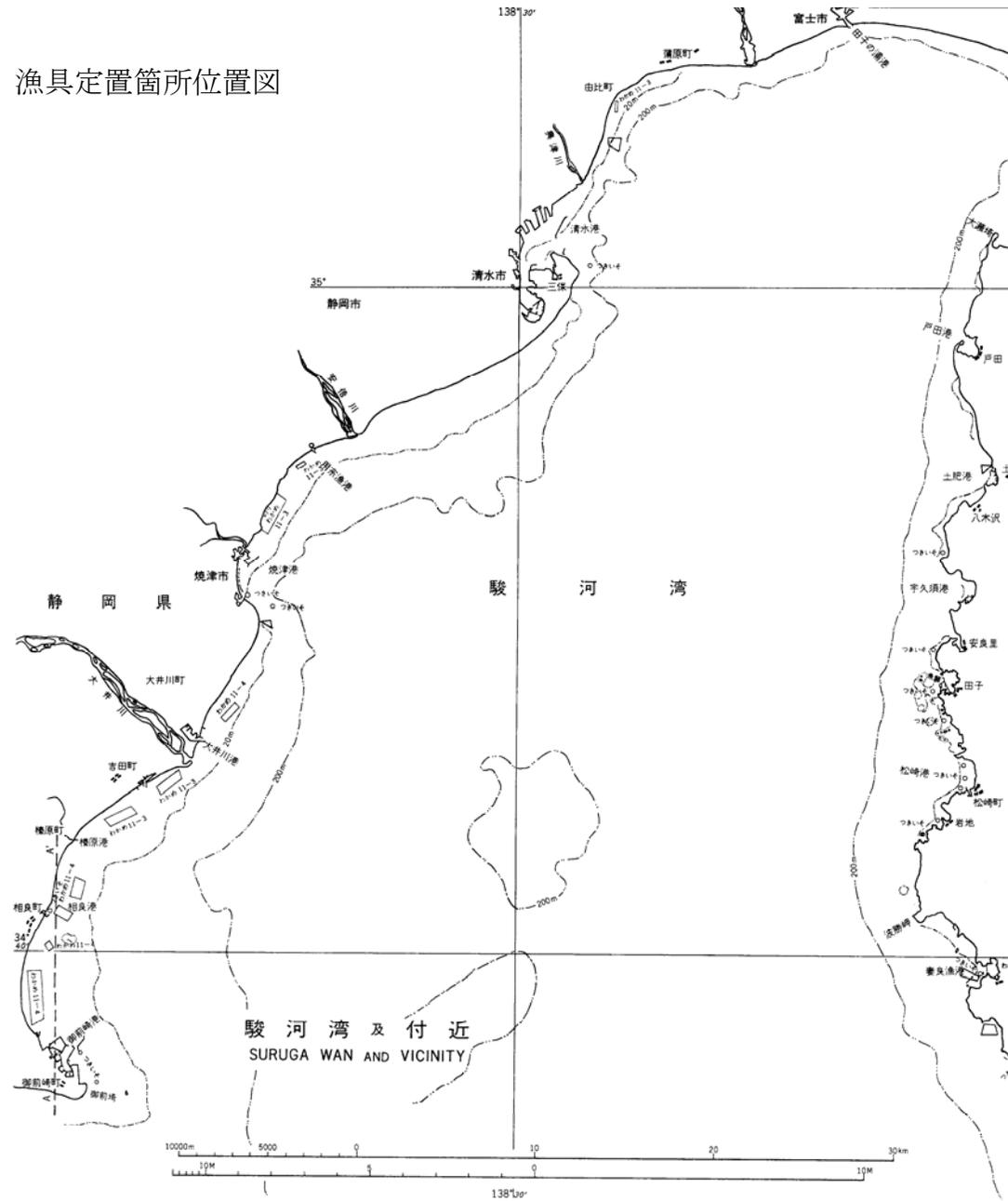
資料14 (3) 漁具定置箇所位置図



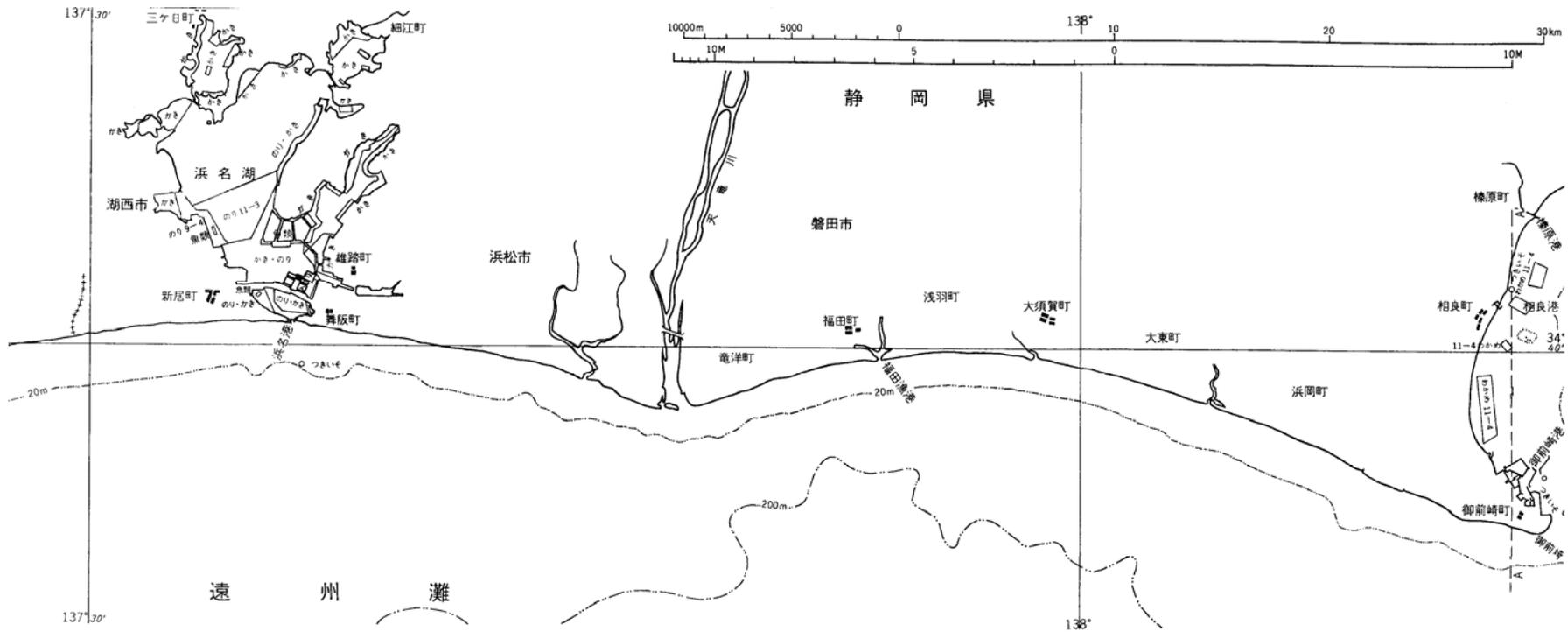
資料14(4) 漁具定置箇所位置図



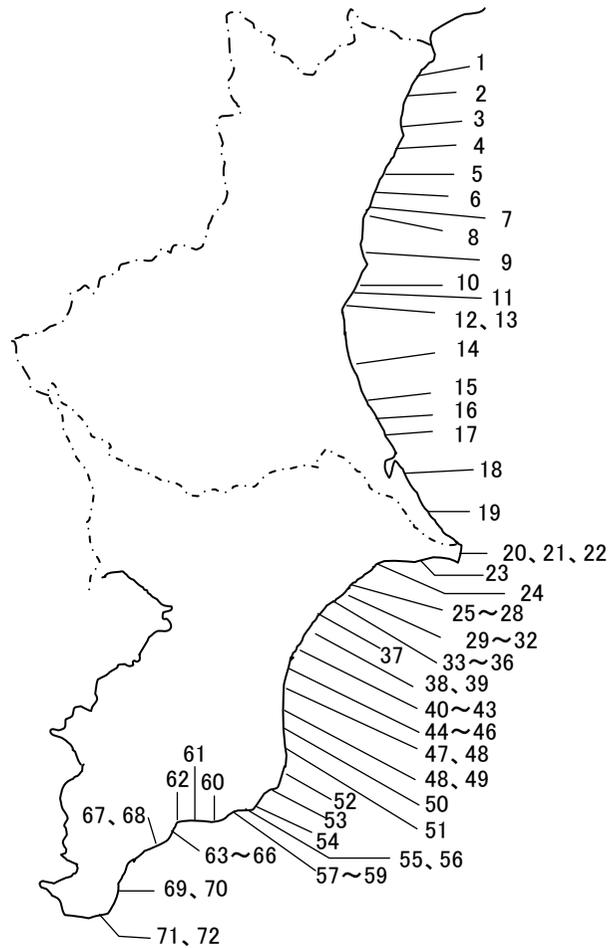
資料 1 4 ( 5 ) 漁具定置箇所位置図



資料14 (6) 漁具定置箇所位置図

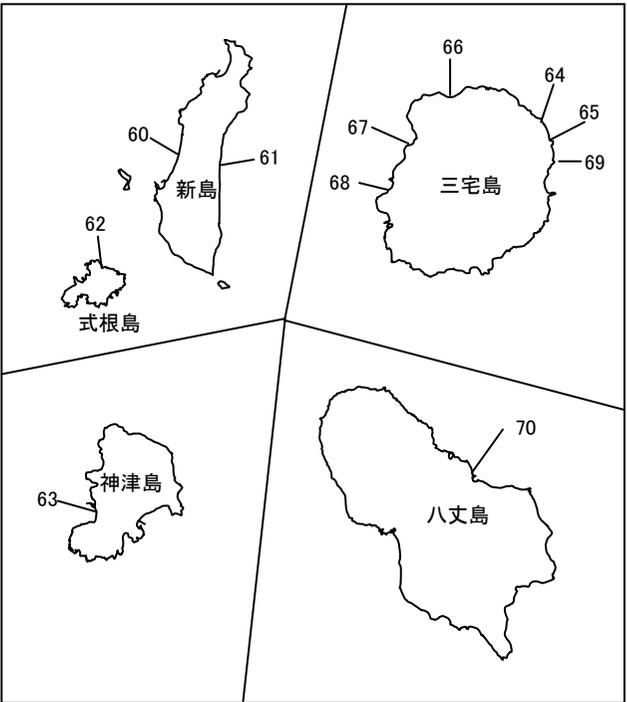
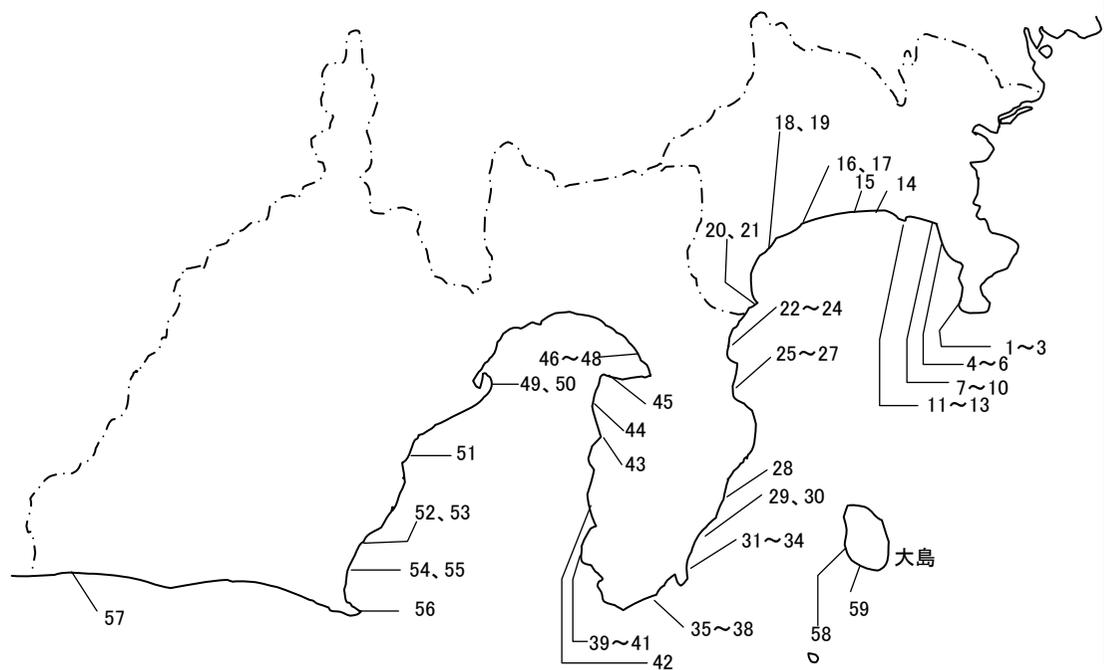


資料15-1 海域周辺環境図(主な海水浴場)



番号	名称	所在
1	磯原海水浴場	北茨木市
2	高萩海水浴場	高萩市
3	伊師浜海水浴場	十王町
4	川尻海水浴場	日立市
5	会瀬海水浴場	日立市
6	河原子海水浴場	日立市
7	水木海水浴場	日立市
8	久慈浜海水浴場	日立市
9	阿字ヶ浦海水浴場	ひたちなか市
10	平磯海水浴場	ひたちなか市
11	姥の懐マリンプール	ひたちなか市
12	大洗海水浴場	大洗町
13	大洗サンビーチ	大洗町
14	大竹海岸・銚田海水浴場	銚田町
15	波上別所釜海岸	大洋村
16	京知釜海岸	大洋村
17	下津海水浴場	鹿嶋市
18	日川浜海水浴場	神栖町
19	波崎海水浴場	波崎町
20	海鹿島海水浴場	銚子市
21	長崎海岸	銚子市
22	銚子マリーナ海水浴場	銚子市
23	飯岡海水浴場	飯岡町
24	矢指ヶ浦海水浴場	旭市
25	野手浜海水浴場	野栄町
26	今泉浜海水浴場	野栄町
27	堀川浜海水浴場	野栄町
28	木戸浜海水浴場	光町
29	屋形海岸	横芝町
30	殿下海岸	蓮沼村
31	中下海岸	蓮沼村
32	南浜海水浴場	成東町
33	小松海岸	成東町
34	白幡・井の内海水浴場	成東町
35	本須賀海水浴場	九十九里浜町
36	作田海岸	九十九里浜町
37	片貝海岸	九十九里浜町
38	不動堂海水浴場	九十九里浜町
39	真亀海水浴場	九十九里浜町
40	北今泉海水浴場	大網白里町
41	中央海水浴場	大網白里町

番号	名称	所在
42	四天木海水浴場	大網白里町
43	南四天木海水浴場	大網白里町
44	剃金海水浴場	白子町
45	五井海水浴場	白子町
46	中里海水浴場	白子町
47	幸治海水浴場	白子町
48	一松海岸	長生村
49	東浪見海岸	一宮町
50	一宮海岸	一宮町
51	太東海水浴場	岬町
52	大原海水浴場	大原町
53	御宿中央海水浴場	御宿町
54	浜海水浴場	勝浦市
55	勝浦中央海水浴場	勝浦市
56	串浜海水浴場	勝浦市
57	鶴原海水浴場	勝浦市
58	守谷海水浴場	勝浦市
59	興津海水浴場	勝浦市
60	内浦海水浴場	天津小湊町
61	城崎海水浴場	天津小湊町
62	二夕間海水浴場	天津小湊町
63	前原海水浴場	鴨川市
64	八岡海水浴場	鴨川市
65	太海海水浴場	鴨川市
66	江見海水浴場	鴨川市
67	花園海水浴場	和田町
68	和田浦海水浴場	和田町
69	瀬戸浜海水浴場	千倉町
70	南千倉海水浴場	千倉町
71	塩浦海水浴場	白浜町
72	名倉海水浴場	白浜町



番号	名称	所在
55	相良浜海水浴場	相良町
56	マリンパーク御前崎	御前崎町
57	弁天島海水浴場	舞阪町
58	弘法浜遊泳場	大島町
59	砂の浜海水浴場	大島町
60	本村前浜海水浴場	新島村
61	羽伏浦	新島村
62	泊港	式根島
63	前浜海水浴場	神津島村
64	三池浜海水浴場	三宅村
65	釜の尻海水浴場	三宅村
66	大久保浜海水浴場	三宅村
67	大船戸海水浴場	三宅村
68	錆ヶ浜海水浴場	三宅村
69	長太郎池海水浴場	三宅村
70	底土海水浴場	八丈町

番号	名称	所在
39	岩地海水浴場	松崎町
40	石部海水浴場	松崎町
41	雲見海水浴場	松崎町
42	田子瀬海水浴場	西伊豆町
43	土肥海水浴場	土肥町
44	御浜海水浴場	戸田町
45	大瀬海水浴場	沼津市
46	三津海水浴場	沼津市
47	我入道海水浴場	沼津市
48	千本松海水浴場	沼津市
49	三保真崎海水浴場	清水市
50	三保内浜海水浴場	清水市
51	浜当目海水浴場	焼津市
52	前浜海水浴場	榛原町
53	静波海水浴場	榛原町
54	サガラサンビーチ	相良町
52	前浜海水浴場	榛原町
53	静波海水浴場	榛原町
54	サガラサンビーチ	相良町

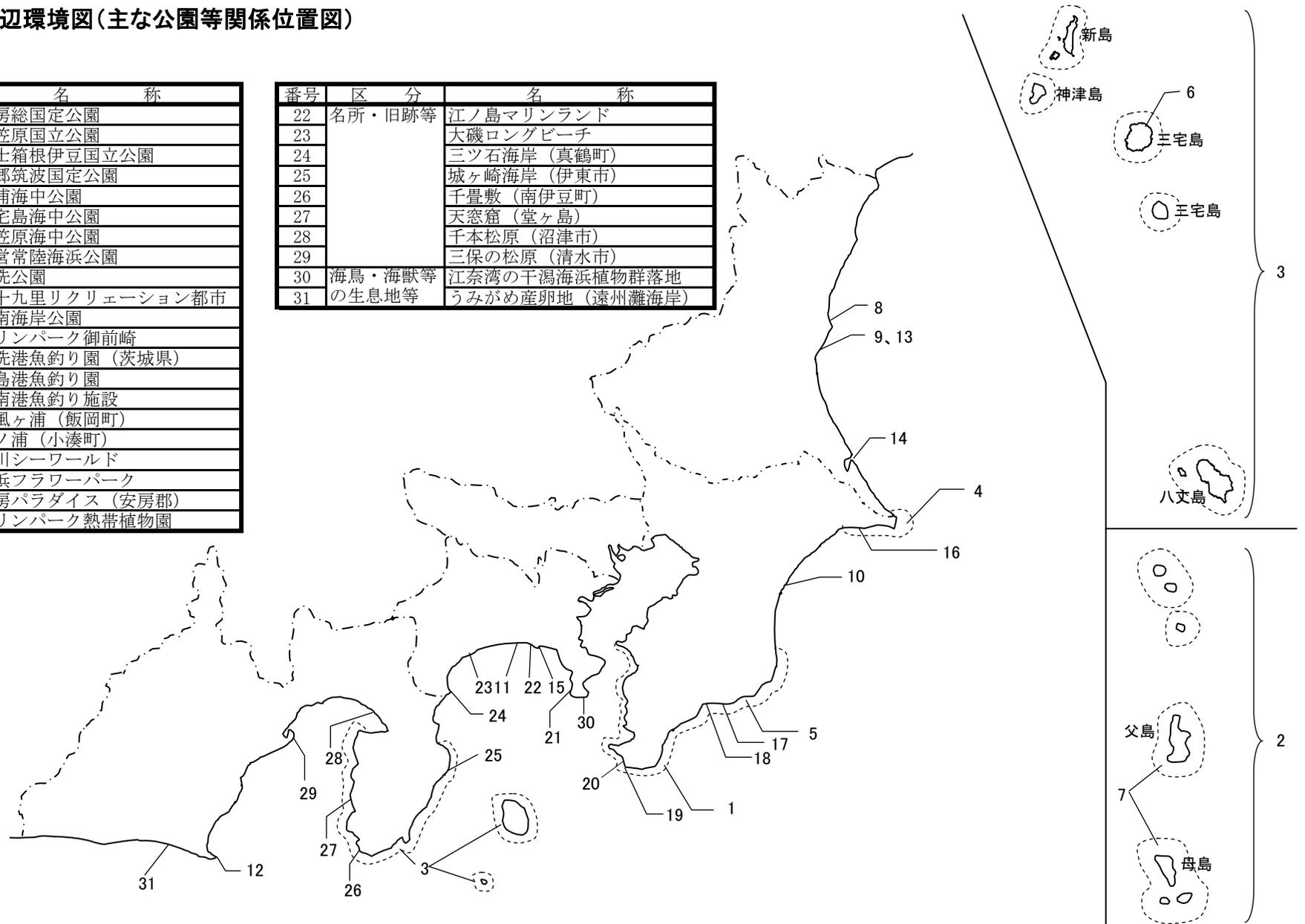
番号	名称	所在
20	岩海水浴場	真鶴町
21	湯河原海水浴場	湯河原町
22	熱海サンビーチ	熱海市
23	ビーチリゾート曾我浦	熱海市
24	長浜海水浴場	熱海市
25	宇佐見海水浴場	伊東市
26	伊東オレンジビーチ	伊東市
27	川奈海水浴場	伊東市
28	熱川海水浴場	東伊豆町
29	今井浜海水浴場	河津町
30	河津浜海水浴場	河津町
31	白浜中央海水浴場	下田市
32	白浜大浜海水浴場	下田市
33	外浦海水浴場	下田市
34	須崎九十浜海水浴場	下田市
35	多々戸浜海水浴場	下田市
36	入田浜海水浴場	下田市
37	吉佐美海水浴場	下田市
38	弓ヶ浜海水浴場	南伊豆町

番号	名称	所在
1	荒井浜海水浴場	三浦市
2	三戸海水浴場	三浦市
3	和田海水浴場	三浦市
4	大浜海水浴場	葉山町
5	一色海水浴場	葉山町
6	葉山・森戸海水浴場	葉山町
7	逗子海水浴場	逗子市
8	材木座海水浴場	鎌倉市
9	由比ヶ浜海水浴場	鎌倉市
10	稲村ヶ崎海水浴場	鎌倉市
11	腰越海水浴場	鎌倉市
12	片瀬東浜海水浴場	藤沢市
13	片瀬西浜海水浴場	藤沢市
14	辻堂海水浴場	藤沢市
15	茅ヶ崎海水浴場	茅ヶ崎市
16	大磯海水浴場	大磯町
17	二宮袖ヶ浦海水浴場	二宮町
18	国府津海水浴場	小田原市
19	御幸の浜海水浴場	小田原市

資料15-2 海域周辺環境図(主な公園等関係位置図)

番号	区分	名称
1	国立公園等	南房総国立公園
2		小笠原国立公園
3		富士箱根伊豆国立公園
4		水郷筑波国立公園
5	海中公園	勝浦海中公園
6		三宅島海中公園
7		小笠原海中公園
8	海浜公園	国営常陸海浜公園
9		大洗公園
10		九十九里リクリエーション都市
11		湘南海岸公園
12		マリナーパーク御前崎
13	魚釣り施設	大洗港魚釣り園(茨城県)
14		鹿島港魚釣り園
15		湘南港魚釣り施設
16	名所・旧跡等	屏風ヶ浦(飯岡町)
17		鯛ノ浦(小湊町)
18		鴨川シーワールド
19		白浜フラワーパーク
20		南房パラダイス(安房郡)
21		マリナーパーク熱帯植物園

番号	区分	名称
22	名所・旧跡等	江ノ島マリンランド
23		大磯ロングビーチ
24		三ツ石海岸(真鶴町)
25		城ヶ崎海岸(伊東市)
26		千畳敷(南伊豆町)
27		天窓窟(堂ヶ島)
28		千本松原(沼津市)
29		三保の松原(清水市)
30	海鳥・海獣等	江奈湾の干潟海浜植物群落地
31	の生息地等	うみがめ産卵地(遠州灘海岸)



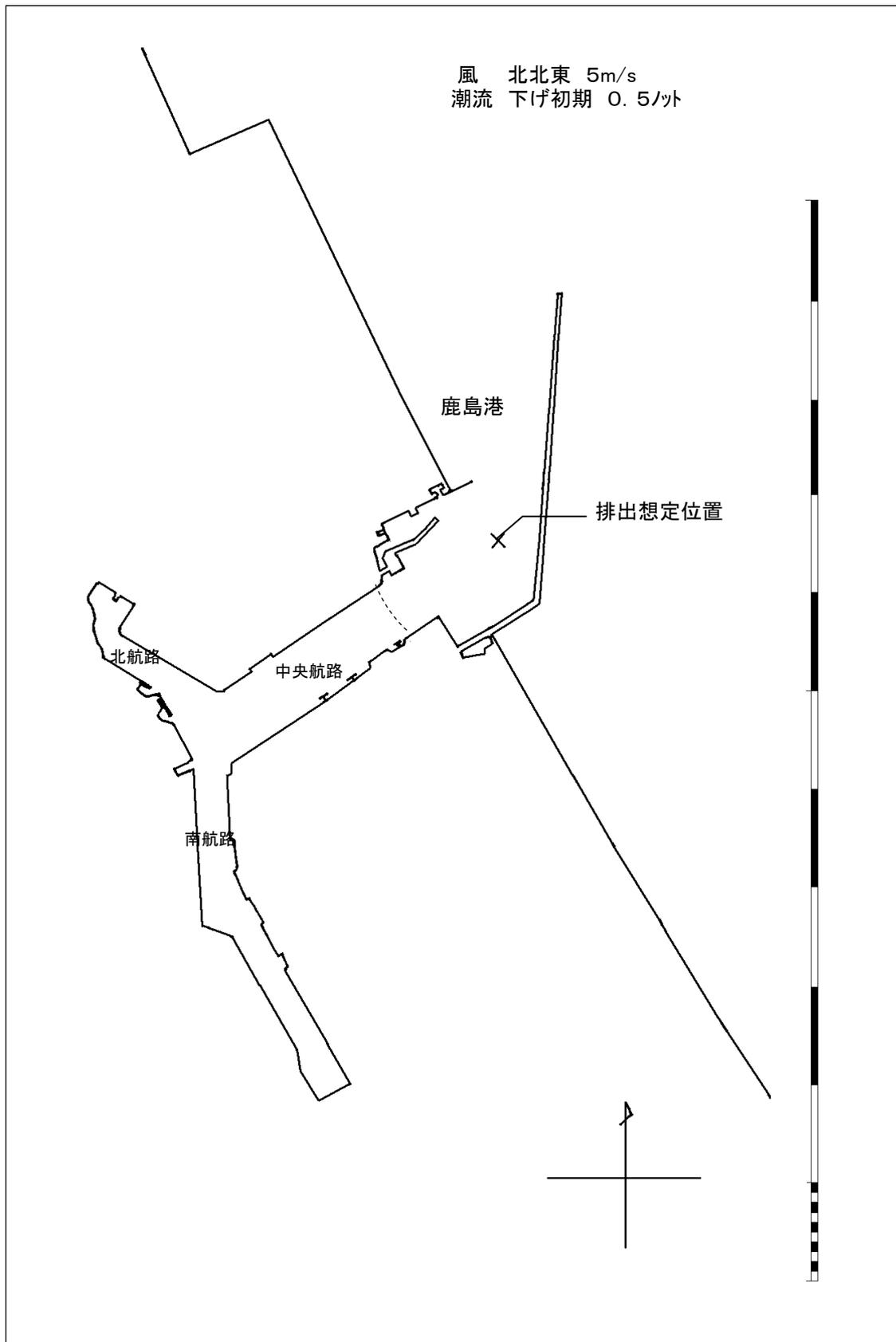
資料16-1 風・海潮流による排出油の移動距離表(想定1 鹿島港)

パターン	経過時間	風		海潮流		合計移動距離(m)
		6時間ごとの移動距離(m)	小計(m)	6時間ごとの移動距離(m)	小計(m)	
A 風 5m/s 北北東 潮流0.5ノット 下げ潮初期	6	南南西 4,320	南南西 4,320	北 3,889	北 3,889	西 1,320
	12	南南西 4,320	南南西 8,640	南 3,889	0	西 1,320
	18	南南西 4,320	南南西 12,960	—	—	西 1,320
	24	南南西 4,320	南南西 17,280	—	—	西 1,320
	30	南南西 4,320	南南西 21,600	—	—	西 1,320
	36	南南西 4,320	南南西 25,920	—	—	西 1,320
	42	南南西 4,320	南南西 30,240	—	—	西 1,320
	48	南南西 4,320	南南西 34,560	—	—	西 1,320
B 風 5m/s 南 潮流0.5ノット 上げ潮初期	6	北 4,320	北 4,320	南 3,889	南 3,889	北西 1,200
	12	北 4,320	北 8,640	北 3,889	0	北 9,200
	18	北 4,320	北 12,960	南 3,889	南 3,889	北 9,600
	24	北 4,320	北 17,280	北 3,889	0	北 17,280
	30	北 4,320	北 21,600	南 3,889	南 3,889	北 18,200
	36	北 4,320	北 25,920	北 3,889	0	北 26,400
	42	北 4,320	北 30,240	南 3,889	南 3,889	北 26,800
	48	北 4,320	北 34,560	北 3,889	0	北 35,000
C 風 5m/s 南 潮流0.5ノット 下げ潮初期	6	北 4,320	北 4,320	北 3,889	北 3,889	北 8,000
	12	北 4,320	北 8,640	南 3,889	0	北 9,000
	18	北 4,320	北 12,960	北 3,889	北 3,889	北 17,000
	24	北 4,320	北 17,280	南 3,889	0	北 18,000
	30	北 4,320	北 21,600	北 3,889	北 3,889	北 26,000
	36	北 4,320	北 25,920	南 3,889	0	北 27,000
	42	北 4,320	北 30,240	北 3,889	北 3,889	北 35,000
	48	北 4,320	北 34,560	南 3,889	0	北 36,000
D 風 5m/s 北北東 潮流0.5ノット 上げ潮初期	6	南南西 4,320	南南西 4,320	南西 3,889	南西 3,889	西 1,450
	12	南南西 4,320	南南西 8,640	北東 3,889	0	西 1,450
	18	南南西 4,320	南南西 12,960	南西 3,889	南西 3,889	西 1,450
	24	南南西 4,320	南南西 17,280	北東 3,889	0	西 1,450
	30	南南西 4,320	南南西 21,600	南西 3,889	南西 3,889	西 1,450
	36	南南西 4,320	南南西 25,920	北東 3,889	0	西 1,450
	42	南南西 4,320	南南西 30,240	南西 3,889	南西 3,889	西 1,450
	48	南南西 4,320	南南西 34,560	北東 3,889	0	西 1,450

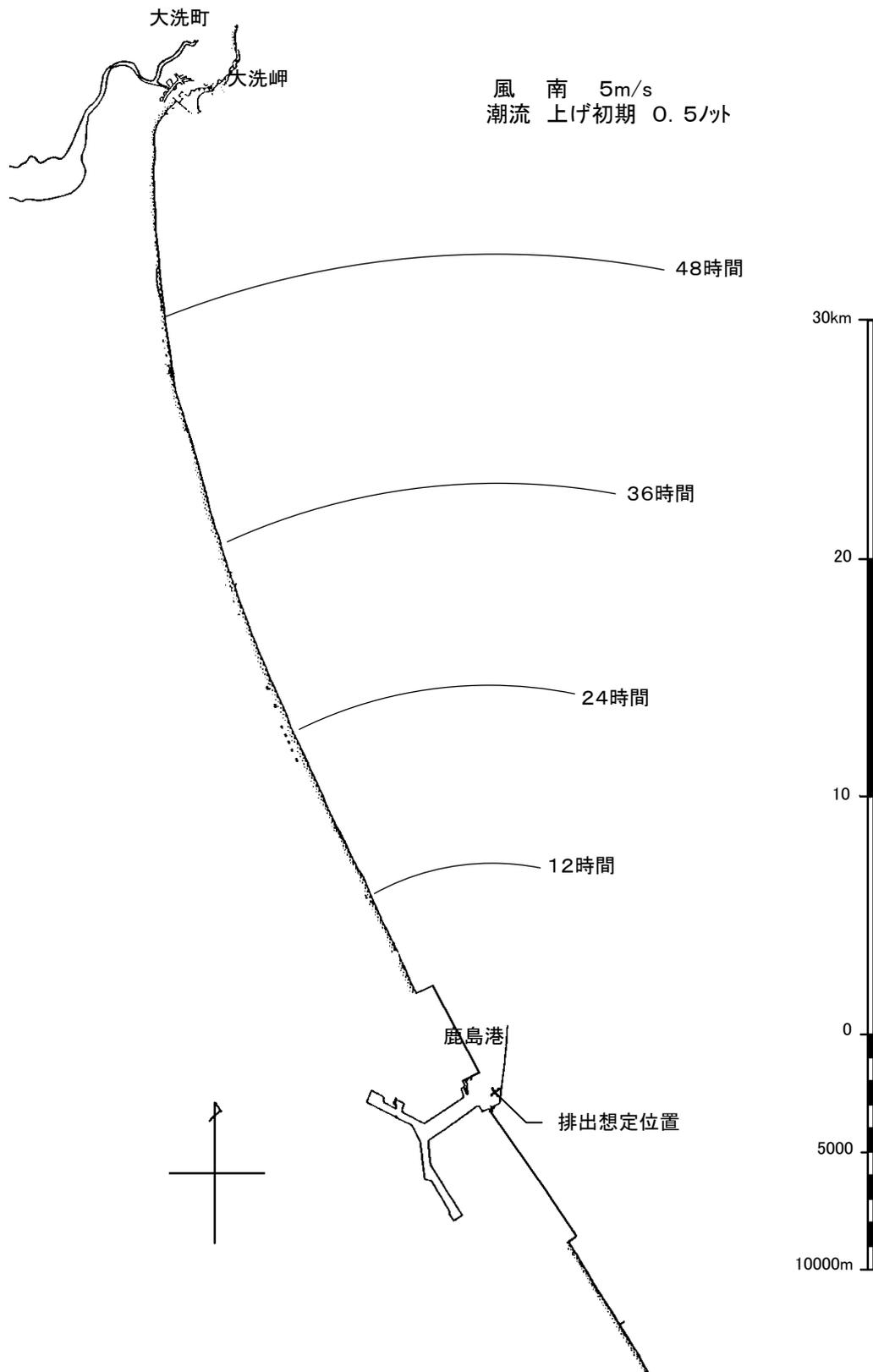
資料16-2 風・海潮流による排出油の移動距離表(想定2 神子元島付近)

パターン	経過時間	風		海潮流		合計移動距離(m)
		6時間ごとの移動距離(m)	小計(m)	6時間ごとの移動距離(m)	小計(m)	
A 風 6m/s 東北東 海流 1.5ノット 北東	6	西南西 5,184	西南西 5,184	北東 16,668	北東 16,668	北東 12,043
	12	西南西 5,184	西南西 10,368	北東 16,668	北東 33,336	北東 24,086
	18	西南西 5,184	西南西 15,552	北東 16,668	北東 50,004	北東 36,129
	24	西南西 5,184	西南西 20,736	北東 16,668	北東 66,672	北東 48,173
	30	西南西 5,184	西南西 25,920	北東 16,668	北東 83,340	北東 60,216
	36	西南西 5,184	西南西 31,104	北東 16,668	北東 100,008	北東 72,259
	42	西南西 5,184	西南西 36,288	北東 16,668	北東 116,676	北東 84,302
	48	西南西 5,184	西南西 41,472	北東 16,668	北東 133,344	北東 96,345
B 風 6m/s 西 海流 1.5ノット 北東	6	東 5,184	東 5,184	北東 16,668	北東 16,668	北東 20,661
	12	東 5,184	東 10,368	北東 16,668	北東 33,336	北東 41,323
	18	東 5,184	東 15,552	北東 16,668	北東 50,004	北東 61,984
	24	東 5,184	東 20,736	北東 16,668	北東 66,672	北東 82,646
	30	東 5,184	東 25,920	北東 16,668	北東 83,340	北東 103,307
	36	東 5,184	東 31,104	北東 16,668	北東 100,008	—
	42	東 5,184	東 36,288	北東 16,668	北東 116,676	—
	48	東 5,184	東 41,472	北東 16,668	北東 133,344	—

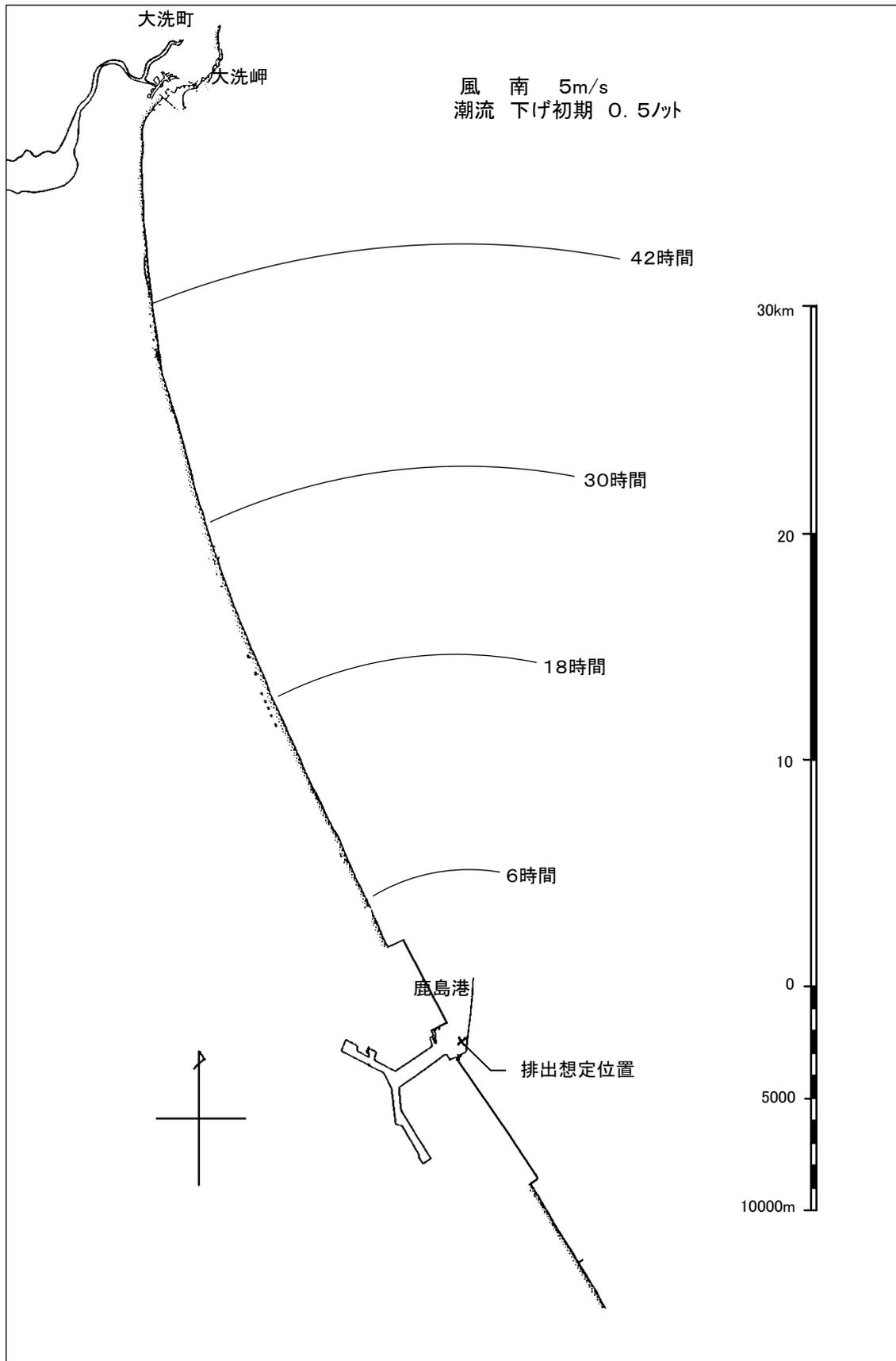
資料 1 7 - 1 - 1 海洋汚染想定図 (想定 1 パターンA)



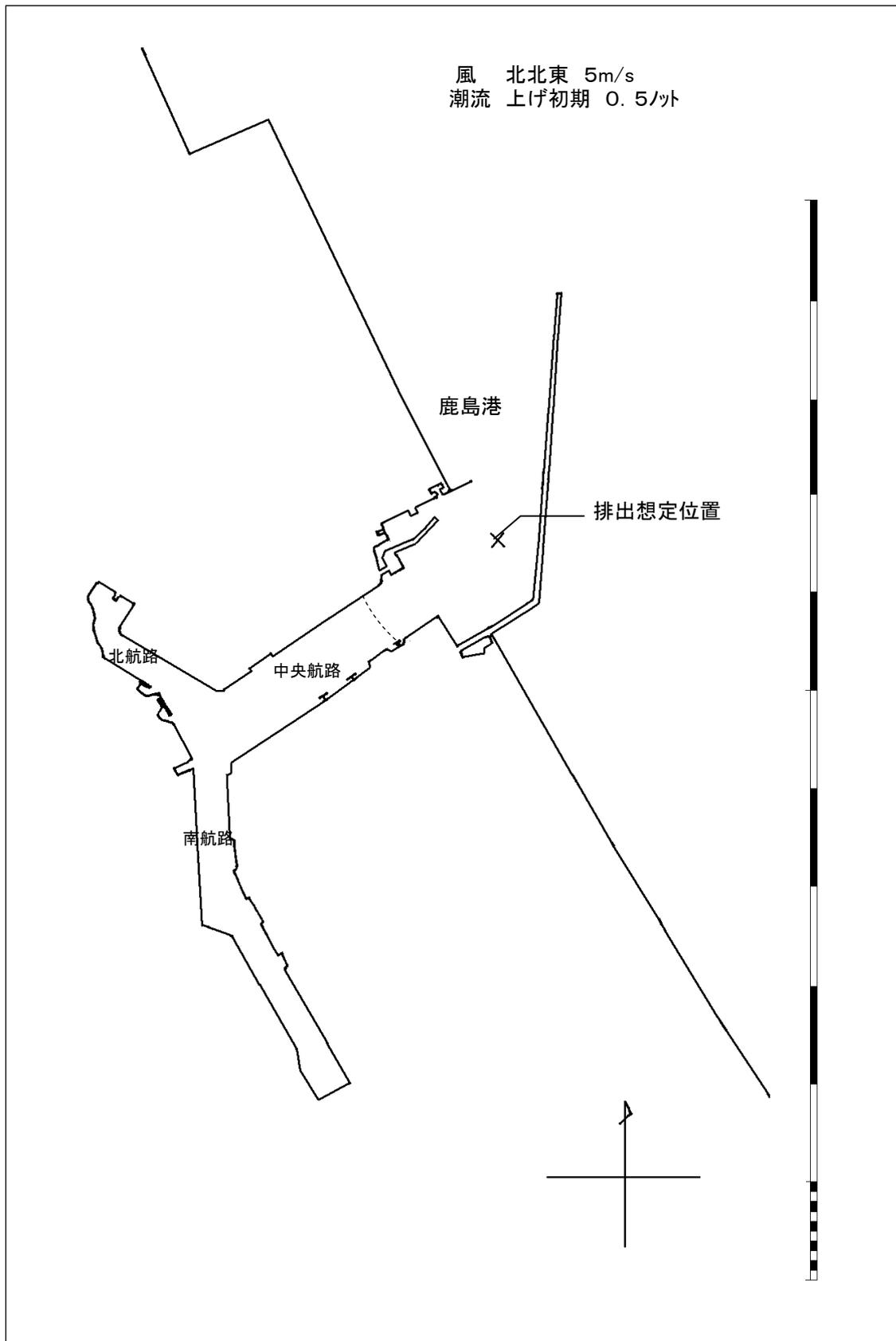
資料 17-1-2 海洋汚染想定図 (想定1 パターンB)



資料 17-1-3 海洋汚染想定図 (想定1 パターンC)

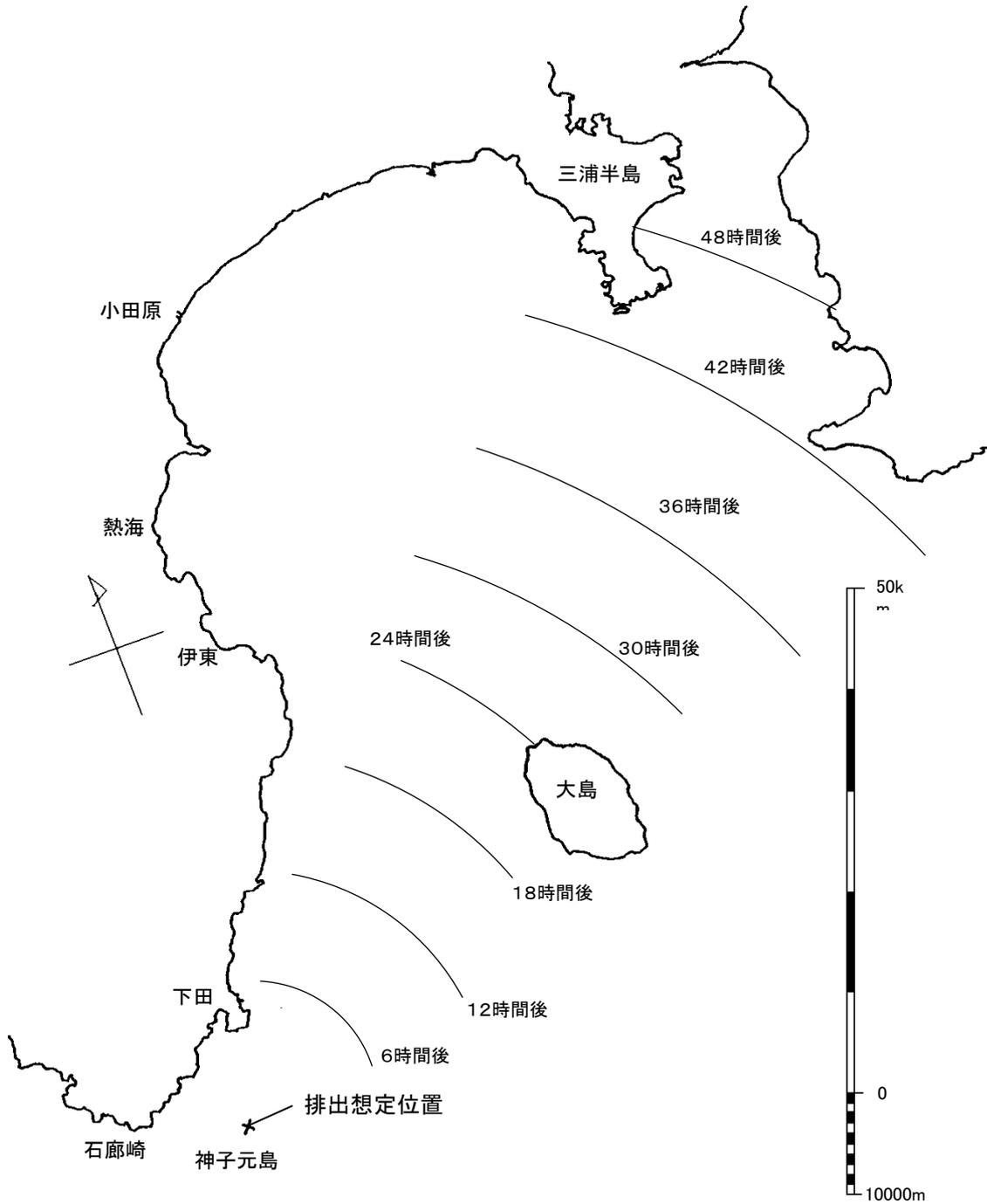


資料 17-1-4 海洋汚染想定図 (想定1 パターンD)



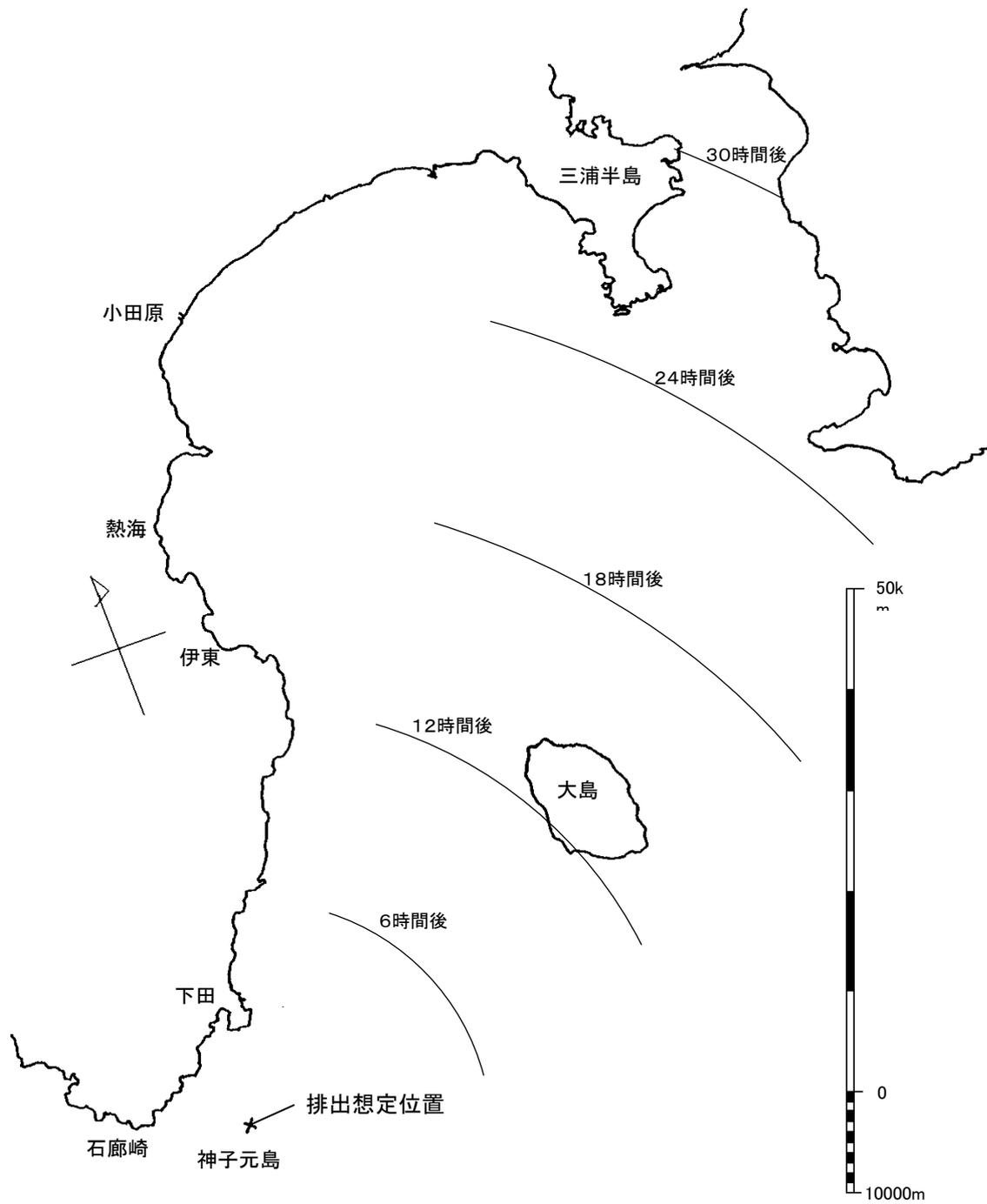
資料 17-2-1 海洋汚染想定図 (想定2 パターンA)

風 東北東 6m/s  
海流 北東 1.5ノット



資料 17-2-2 海洋汚染想定図 (想定2 パターンB)

風 西 6m/s  
海流 北東 1.5ノット



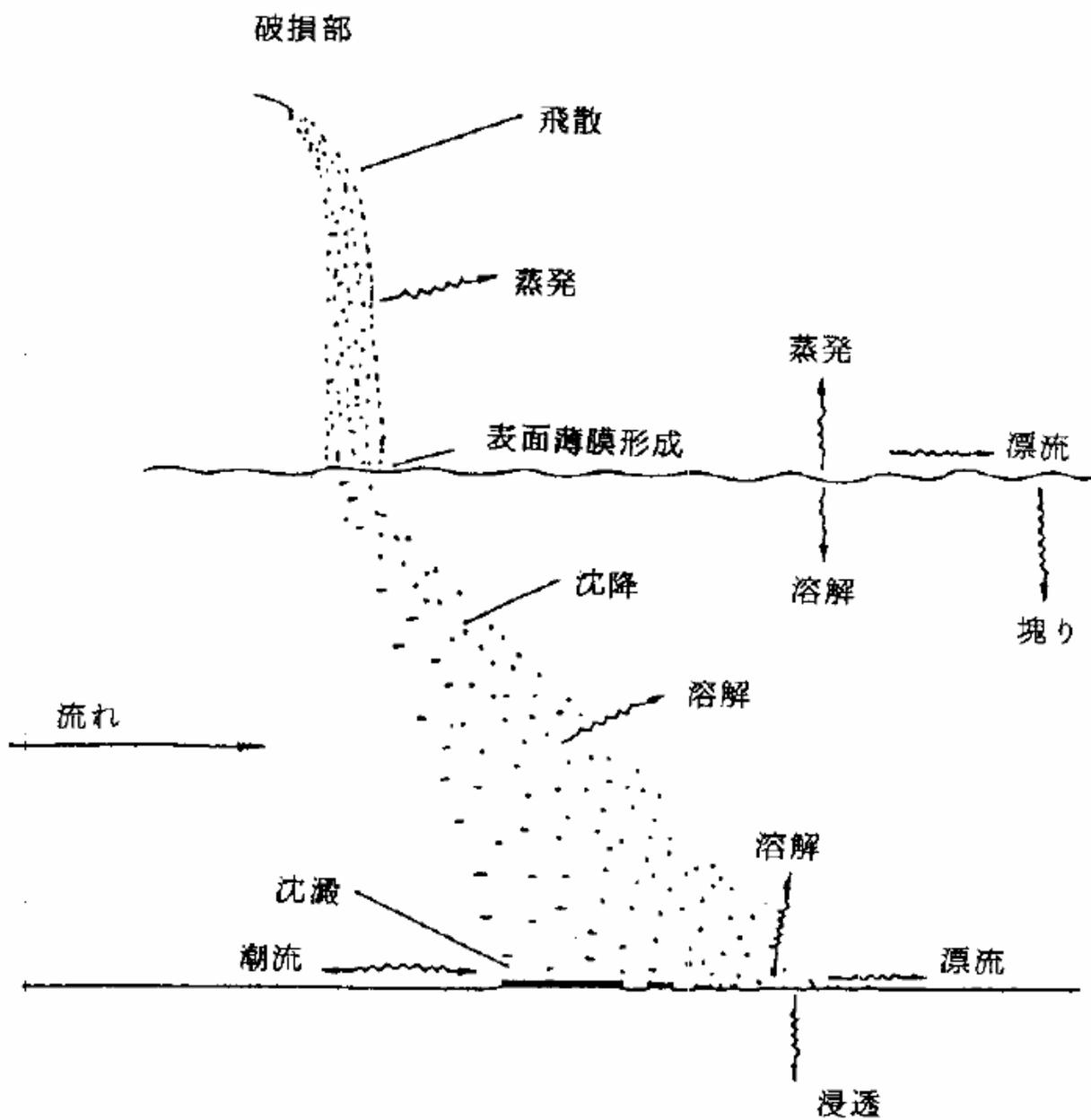
資料18 有害液体物質の挙動による分類

挙動による分類		物質名
蒸発性物質	短時間で大気中に蒸発する物質 (比重が海水より軽く、かつ、蒸気圧が20mmHg以上の物質)	ベンゼン、メタノール(メチルアルコール)、トルエン、シクロヘキサン、アクリロニトリル、メタクリル酸メチル、エタノール(エチルアルコール)、アセトン、酢酸ビニル、酢酸エチル、メチルエチルケトン、プロパノール(プロピルアルコール)、ヘキサン、アクリル酸メチル、ジメチルアミン
海面浮遊性物質	長時間にわたって海上に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水より軽く、かつ、蒸気圧が20mmHg未満のもの)	キシレン、スチレン、プロピルベンゼン、オクタノール(オクチルアルコール)、オクテン、ジイソプロピルベンゼン、アルキルベンゼン、フタル酸ジオクチル、アクリル酸2エチルヘキシル、ノナノール(ノニアルアルコール)、プロピレン四量体、アクリル酸エチル、アルファメチルスルホン酸、ヘプタン、ブチルアルデヒド、メタクリル酸ブチル、エチルベンゼン、ジイソブチレン、ウンデカノール(ウンデシアルコール)、パーム油脂脂肪酸(ヤシ油脂脂肪酸)、ジペンテン、塩化アリル、イソホロン
海中漂流性物質	長時間にわたって海中に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水と同じもの)	1,3-シクロペンタジエン二量体
沈降性物質	長時間にわたって海底に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水より重いもの)	ジクロロエタン(1,3-ジクロロエタン)、ジフェニルメタンジイソシアネート、エピクロロヒドリン、クロロホルム、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、オルトクロロニトロベンゼン
溶解性物質	短時間で海水中へ溶解する物質 (蒸発性物質に該当しない可溶性物質)	ブタノール(ブチルアルコール)、酢酸、フェノール、水酸化カリウム溶液、エチレングリコール、シクロヘキサノール、アクリル酸、アニリン、酢酸ブチル、ブチレングリコール、メチルブチルケトン、無水酢酸、アセトンシアノヒドリン、ジクロロメタン、ソルビトール溶液、クレゾール、トルエンジイソシアネート、アリルアルコール、ヘキサメチルジアミン溶液、ジメチルホルムアミド、メタクリル酸、ジエチレングリコール、ノン、ホルムアルデヒド溶液、エチレングリコールモノブチルエーテルアセテート、キシレノール、プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート、トリエタノールアミン、水酸化ナトリウム、ジエタノールアミン、エチレングリコールジアセテート、ジプロピレングリコール、燐酸、エタノールアミン、硫化水素ナトリウム水溶液、酢酸2エトキシエチル、ヘプタノール(ヘプチルアルコール)、ジアセトンアルコール、アルキルベンゼンスルホン酸

資料 1 9 有害液体物質の分類・品目別取扱量（輸送量上位 1 0 品目）

物質 順位	X類物質		Y類物質		Z類物質	
	取扱品目	取扱量（t）	取扱品目	取扱量（t）	取扱品目	取扱量（t）
1	コールタール	714,438	キシレン	2,805,279	ブタノール〔ブチルアルコール〕	302,484
2	クレオソート(コールタールより得られたものに限る。)	491,191	ベンゼン(濃度が10重量%以上の粗製ベンゼンを含む。)	1,978,547	酢酸	263,329
3	ジイソプロピルベンゼン	46,251	スチレン	1,328,604	エタノール〔エチルアルコール〕	252,413
4	フタル酸ジオクチル	41,619	メタノール〔メチルアルコール〕	760,825	アセトン	216,907
5	ナフタレン	36,106	トルエン	695,212	酢酸エチル	141,813
6	アルキルベンゼン(炭素数が4から8)	29,072	シクロヘキサン	466,084	メチルエチルケトン	106,230
7	プロピレン四量体	26,248	アクリロニトリル	370,367	ブチレングリコール	46,238
8	アルファオレフィン	17,407	メタクリル酸メチル	274,474	アルキルベンゼン(炭素数が9以上)	42,651
9	フタル酸ジアルキル(炭素数が7から13)	16,909	フェノール	243,702	無水酢酸	40,947
10	ヘプタン	15,482	水酸化カリウム溶液	241,855	ポリプロピレングリコール	16,147

資料 2 0 流出後の物質の分散経路



資料2-1 排出油防除資材等保有状況一覧  
 (1) 油回収船

平成19年10月1日現在

担当部署	船名	機関名	総トン数	速力 (ノット)	航行区域	回収方式	回収能力 (kL/h)	貯油能力 (kL)	保有資機材						消火設備			備考		
									オイルフェ ンス		油処理剤		油吸着材		油ゲル化 剤	放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基)		粉末放射量 (kg/秒×基)	
									(m)	(L)	(Kg)	(Kg, L)	原液保有量(L)	薬剤保有量(kg)						
鹿島	かみす	鹿島南部地区 消防事務組合	68	18	平水	吸引式	5.4		A	360	G	1,980	M	30		7,000×1 5,000×2 3,000×2	7,000×1 5,000×2 3,000×2 9,000			
鹿島	第3鹿石丸	鹿島石油(株) 鹿島製油所	48	7.5	平水	導入 (傾斜板)	60	36			G	1,000				3,000	3,000 1,000	35×1 2,000		
清水	第八愛染丸	㈱ハヤシ海運	18	11	限定沿海	ディスク付着 式	12	20												

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
 ◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
 ◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(ℓ)

## (2)油回収装置

平成19年10月1日現在

担当 部署	機関名	装置名	製造者	基 数	回収方式	回収 能力 (KL/h)	船舶 積載の 可否	装置を積載する船舶			備考
								船名	装置の 固定方法	回収油貯蔵タンク 容量(kl×基)	
茨城	出光興産㈱ 日立油槽所	SLURP	AMBLER ENGINEERING ㈱ユタック	1	吸引式	9.1	可				
鹿島	海上保安庁	DELTA SKIMMER	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガテリウス㈱	1	吸引式	30	可	巡視船艇		1.5×2 (ファスタンク・ラビット)	
鹿島	海上保安庁	SKIM PAK 2000	DOUGLAS ENGINEERING 日立協和エンジニアリング㈱ (日本ラバル㈱)	1	堰式	7	可	巡視船艇		0.75×1	
鹿島	鹿島南部地区 消防事務組合	カッパー・フロートサクソン	日本カッパー工業 (山水商事㈱)	1	フロートサクソン式	5.4	可				
清水	海上保安庁	DELTA SKIMMER	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガテリウス㈱	1	吸引式	30	可	巡視船艇		1.5×2 (ファスタンク・ラビット)	
清水	海上保安庁	SKIM PAK 2000	DOUGLAS ENGINEERING 日立協和エンジニアリング㈱ (日本ラバル㈱)	1	堰式	7	可	巡視船艇		0.75×1	
清水	東燃セ'ネラル石油㈱	KOMARA 12K	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガテリウス㈱	1	付着-ディスク式	12	可	第八愛染丸		20.2×1	

## (3) 高粘度油回収ネット

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	ネット名称	製造者	網目の大きさ (mm)	ネット個数 (個)	本体個数 (個)	備考
鹿島	海上保安庁	SEASWEEPERM-07型	森下化学工業(株)	2×3	10	1	
鹿島	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	9	1	
銚子	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	10	1	
下田	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	10	2	
清水	海上保安庁	SEASWEEPERM-07型	森下化学工業(株)	2×3	1	1	
清水	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×4	20	1	
御前崎	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×4	10	0	

(4)オイルフェンス展張船

平成19年10月1日現在

担当 部署	船名	機関名	総トン数又 は大きさ (全長×型 幅×深(m))	自航 能力	速力 (ノット)	航行 区域	保有資機材							展張 速度 (m/分)	巻揚 装置	備考	
							オイルフェンス			油処理剤 (L)	油吸着材 (Kg)		油ゲル化 剤 (Kg、L)				
							名称	型	長さ (m)								
清水	たごのうら	田子の浦埠頭(株)	19	自航	9	平水		B	200	G	108	M	25		130	無	

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
 ◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
 ◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(ℓ)

## (5)オイルフェンス、油処理剤、油吸着材、油ゲル化剤等

平成19年10月1日

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
茨城	海上保安庁			G	504	11	M	272			
茨城	海上保安庁			D	396		F	27			
茨城	出光興産(株)日立油槽所	A	340	G	330		M	300	L	30	
茨城	新日本石油(株)日立油槽所	A	760	G	864		M	195			
茨城	(株)日製ックス	A	380	G	702		M	136			
茨城	茨城県漁業協同組合連合会	A	240	G	376		M	168			
茨城	日立埠頭(株)	A	300	G	414		M	135			
茨城	茨城県	A	1,920	G	2,870		M	2,124		733	
茨城	茨城県	B	120								
茨城	小計		4,060		6,456	11		3,357		763	
鹿島	海上保安庁	B	300	G	504	10	M	68			
鹿島	海上保安庁			D	36						
鹿島	海上災害防止センター鹿島基地	B	700	G	8,496		M	2,340			
鹿島	海上災害防止センター鹿島基地						R	680			
鹿島	茨城県鹿島港廃油処理場	B	1,660	G	4,014		M	952	L	68	
鹿島	東京電力(株)鹿島火力発電所	B	1,000	G	2,200		M	273	L	24	
鹿島	鹿島共同火力(株)鹿島共同発電所	B	840	G	1,674		M	455			
鹿島	住友金属工業(株)鹿島製鉄所	B	1,920	G	1,530		M	287			
鹿島	花王(株)鹿島工場	B	1,100	G	828		M	595	L	180	
鹿島	鹿島石油(株)鹿島製油所	B	4,760	G	10,566		M	2,550			
鹿島	昭和産業(株)鹿島工場	B	300	G	1,152		M	150			
鹿島	旭硝子(株)鹿島工場	B	480	G	1,404		M	173			
鹿島	小計		13,060		32,404	10		8,523		272	
銚子	海上保安庁			G	504	12	M	109			
銚子	海上保安庁			D	36		F	78			
銚子	千葉県銚子漁港事務所	B	200	G	378		M	391			
銚子	銚子市漁業協同組合	A	660	G	270		M	700			
銚子	茨城県農林水産部	A	120	G	396		M	187			
銚子	茨城県漁業協同組合連合会波崎油槽所	A	260	G	540		M	111			
銚子	小計		1,240		2,124	12		1,576		0	
勝浦	海上保安庁			G	180	10	M	34			
勝浦	海上保安庁			D	72						

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea (袋)	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)		型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
勝浦	千葉県南部漁港事務所	A	320	G	480		M	221			
勝浦	勝浦漁業協同組合	A	200	G	270		M	197			
勝浦	小計		520		1,002	10		452		0	
下田	海上保安庁			D	630		M	136			
下田	海上保安庁						R	17			
下田	田子漁業協同組合	A	500	G	414		M	425			
下田	サガミシート(株)下田油槽所	A	200	G	450		M	85			
下田	出光興産(株)大島油槽所	A	200	G	280		M	170			
下田	(株)テプスター八丈島油槽所	A	300	G	800		M	13	L	16	
下田	(株)テプスター三宅島油槽所	A	300	G	800		M	13	L	16	
下田	(株)テプスター新島油槽所	A	300	G	800		M	13	L	16	
下田	小計		1,800		4,174	0		871		48	
清水	海上保安庁	B	400	G	540	20	M	51			
清水	海上保安庁			D	396						
清水	海上保安庁			S	1,170						
清水	三和化成工業(株)静岡工場	A	300	G	360		M	176		0	
清水	田子の浦埠頭(株)田子の浦港石油基地	B	920	G	810		M	723	L	221	
清水	(有)焼津漁港石油基地運営協会	A	100	G	504		M	242			
清水	(有)焼津漁港石油基地運営協会	B	260								
清水	東燃ゼネラル石油(株)清水工場	B	2,080	G	4,000		M	2,000			
清水	ジャパンオイルネットワーク(株)清水油槽所	B	540	G	1,090		M	124			
清水	日本軽金属(株)清水工場	A	60	G	1,160		M	561			
清水	日本軽金属(株)清水工場	B	540								
清水	日本製紙(株)本社工場(鈴川、富士)	B	920	G	810		M	825			
清水	出光興産(株)大井川油槽所	B	480	G	558		M	300			
清水	新日本石油(株)大井川油槽所	A	340	G	1,088		M	330			
清水	鈴与(株)袖師埠頭事業部	A	340	G	1,705		M	480			
清水	鈴与(株)袖師埠頭事業部	B	440								
清水	伊藤忠オイルターミナル(株)大井川油槽所	A	360	G	468		M	202			
清水	伊藤忠オイルターミナル(株)大井川油槽所						R	15			
清水	三菱商事(株)日本食品化工(株)富士工場	A	360	G	504		M	202			
清水	巻田油業(株)ジャパンエナジー大井川油槽所	A	300	G	918		M	90			
清水	(株)ホーネンコーポレーション静岡事業所	A	240	G	450		M	120			
清水	(株)ホーネンコーポレーション静岡事業所	B	60								

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea (袋)	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)		型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
清水	カメイ(株)清水油槽所	A	300	G	378		M	150			
清水	(株)フジセキ	A	200	G	450		M	105			
清水	静岡県漁業協同組合連合会清水給油所	B	300	G	378		M	0			
清水	静岡県漁業協同組合連合会沼津事業所沼津港湾事務所	A	200	G	360		M	170			
清水	戸田漁業協同組合	B	500	G	378		M	325			
清水	中部電力(株)新清水火力発電所	B	480	G	720		M	320			
清水	日本鯉鮪漁業協同組合連合会清水油槽所	A	300	G	375		M	153			
清水	静岡県	A	200	G	3,708		M	3,197	L	1,026	
清水	静岡県	B	5,300							244	
清水	小計		16,820		23,278	20		10,861		1,491	
御前崎	海上保安庁	B	300	G	540	10	M	34			
御前崎	海上保安庁			D	360						
御前崎	御前崎漁業協同組合	A	200	G	441		M	153			
御前崎	御前崎漁業協同組合	B	260								
御前崎	シェブロンテキサコジャパン(株)御前崎事業場	A	460				M	616			
御前崎	静岡県御前崎港管理事務所	A	80	G	1,152		M	459			
御前崎	静岡県御前崎港管理事務所	B	800								
御前崎	小計		2,100		2,493	10		1,262		0	
合計			39,600		71,931	73		26,902		2,574	

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

## (6) 作業船

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量	粉末放射量	
								(L/分×基)	(kg/秒×基)	
鹿島	鹿島埠頭(株)	いさす	17	9.5	限定沿海	2	1500×1			定係港茨城県鹿島港
鹿島	鹿島埠頭(株)	かとり	12	11.5	限定沿海	2				定係港茨城県鹿島港
鹿島	三国屋建設(株)	常陸丸	19.04	5	沿海	4				定係港茨城県鹿島港
鹿島	三国屋建設(株)	第3常陸丸	19	10	沿海	4				定係港茨城県日立港
鹿島	三国屋建設(株)	第5常陸丸	15	10	沿海	4				定係港茨城県鹿島港
鹿島	三国屋建設(株)	第6常陸丸	19	10	沿海	4				定係港茨城県鹿島港
鹿島	三国屋建設(株)	第10常陸丸	18	15	沿海	4				定係港茨城県鹿島港
鹿島	三国屋建設(株)	第5つくば	4.9	10	沿海	2				定係港茨城県鹿島港
鹿島	三国屋建設(株)	第8つくば	4.9	5	沿海	2				定係港茨城県鹿島港
鹿島	三国屋建設(株)	第2港進丸	4.99	20	沿海	4				定係港茨城県鹿嶋市
鹿島	三国屋建設(株)	第3港進丸	4.99	15	沿海	2				定係港茨城県鹿嶋市
鹿島	三国屋建設(株)	第5港進丸	4.99	15	沿海	2				定係港茨城県日立港
鹿島	三国屋建設(株)	第6港進丸	4.99	10	沿海	2				定係港茨城県日立港

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考	
							放水量	泡放水量	粉末放射量		
								(L/分×基)	(L/分×基)		(kg/秒×基)
									原液保有量(L)		薬剤保有量(kg)
鹿島	三国屋建設(株)	第7港進丸	6.4	15	沿海	2				定係港茨城県鹿島港	
鹿島	三国屋建設(株)	竜神丸	7.3	10	沿海	2				定係港茨城県日立港	
鹿島	三国屋建設(株)	第1つくば	4.9	10	沿海	2				定係港茨城県鹿島港	
鹿島	三国屋建設(株)	第2つくば	4.9	5	沿海	2				定係港茨城県鹿島港	
鹿島	三国屋建設(株)	第6つくば	4	5	沿海	2				定係港茨城県鹿島港	
鹿島	三国屋建設(株)	第10つくば	4.9	15	沿海	2				定係港茨城県鹿島港	
鹿島	三国屋建設(株)	第11つくば	4.9	10	沿海	2				定係港茨城県鹿島港	
鹿島	三国屋建設(株)	第12つくば	4.9	5	沿海	2				定係港茨城県鹿島港	
鹿島	三国屋建設(株)	第1港進丸	4.9	20	沿海	2				定係港茨城県日立港	
清水	伊藤商事(株)	そでし	19	8	限定沿海	2	500L/分×1	500L/分×1		定係港静岡県清水港	
清水	伊藤商事(株)	No.1そでし	5	5	限定沿海	1				定係港静岡県清水港	
清水	伊藤商事(株)	No.3そでし	5	13	限定沿海	1				定係港静岡県清水港	
清水	伊藤商事(株)	No.2そでし	5	15	限定沿海	1				定係港静岡県清水港	
清水	伊藤商事(株)	No.8そでし	8.74	8	限定沿海	1				定係港静岡県清水港	

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量	泡放水量	粉末放射量	
								(L/分×基)	(L/分×基)	
清水	紅産業(株)	むつき	19	18	限定沿海	3				定係港静岡県清水港
清水	紅産業(株)	第六紅丸	11	8	平水	3				定係港静岡県清水港
清水	田子の浦埠頭(株)	たごのうら	19	9	沿海	3	5000×1 1000×1	1000		定係港静岡県田子の浦港
清水	田子の浦埠頭(株)	1みなど	0.7	21	限定沿海	1				定係港静岡県田子の浦港
清水	田子の浦埠頭(株)	5みなど	0.8	21	限定沿海	1				定係港静岡県田子の浦港
下田	河津建設(株)	第二十三河津丸	8.5	9.5	限定沿海	2				定係港静岡県下田港
下田	河津建設(株)	第二十五河津丸	19	10.5	沿海	3				定係港静岡県下田港

## (7)タグボート

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (Kg/秒×基) 薬剤保有量(Kg)	
鹿島	鹿島埠頭(株)	片瀬丸	166	14	限定 沿海	8				定係港茨城県鹿島港
鹿島	鹿島埠頭(株)	くにみ	131	13.2	限定 沿海	7				定係港茨城県鹿島港
鹿島	鹿島埠頭(株)	あたご	129	12.8	限定 沿海	7				定係港茨城県鹿島港
鹿島	鹿島埠頭(株)	金剛丸	166	14	限定 沿海	8				定係港茨城県鹿島港
鹿島	住友金属工業(株)鹿島製鉄所	白水	193	13.1	沿海	7	6000×1	6000×1	30×1 2000	定係港茨城県鹿島港
鹿島	鹿島埠頭(株)	つくば	161	13.6	限定 沿海	5	4000×1 2000×1	500×2	30×1 2000	定係港茨城県常陸那珂湊港
鹿島	鹿島埠頭(株)	やみぞ	162	13	限定 沿海	5	6000×1	500×2	30×1 2000	定係港茨城県大洗港
鹿島	鹿島埠頭(株)	かなさ	190	14.12	限定 沿海	5	6000×1	500×2	30×1 2000	定係港茨城県鹿島港
鹿島	鹿島埠頭(株)	さしろ	160	13.6	限定 沿海	5	4000×1 2000×1	500×2	30×1 2000	定係港茨城県鹿島港
清水	清水ふ頭(株)	天城丸	192	15	限定 沿海	7	3000×1 1500×2	3000×1 1500×2 0		定係港静岡県清水港
清水	清水ふ頭(株)	富嶽丸	198	14.5	限定 沿海	7	3000×2	3000×2 0	40×1 0	定係港静岡県清水港
清水	清水ふ頭(株)	駿河丸	147	14	限定 沿海	8	3000×1 1500×1	3000×1 1500×1 0	40×1 0	定係港静岡県清水港

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (Kg/秒×基) 薬剤保有量(Kg)	
清水	清水ふ頭(株)	清見丸	125	13	平水	6	3000×2	3000×2 0		定係港静岡県田子の浦港
御前崎	御前崎ふ頭(株)	駿河丸	147	13.8	沿海	8	3000×1	3000×1 1500×1	XTVサンダー 2000型一式	定係港静岡県御前崎港

(8)集油船(集油タンク容量10KL未満のものを除く。)

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗組員	集油タンク容量 (KL)	備考
清水	紅産業(株)	第六紅丸	12	8	平水	3	35	

## (9) グラブ船、ガット船等

平成19年10月1日現在

担当部署	定係地	機関名	船名	用途	トン数	自航・ 非自航の別	航行区域	備考
清水	焼津漁港	(有)静岡プリスマン	金盛八号	グラブ船	200m3積	非自航	-	起重機兼用50トン吊
清水	清水港	似島建設(株)	第一似島丸	グラブ船	745m3積	非自航	-	起重機兼用50トン吊
清水	清水港	似島建設(株)	第八似島丸	グラブ船	630m3積	非自航	-	起重機兼用50トン吊
清水	田子の浦港	似島建設(株)	竜王	グラブ船	1800トン積	非自航	-	起重機兼用150トン吊
下田	下田港	河津建設(株)	第三河正号	起重機船	334	自航	-	

## (10) タンクローリー車

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	数量			備考
		容量(KL)	台数	容量計(KL)	
銚子/勝浦	臼井水産(有)	4.0	4	16.0	廃油吸引専用車輛、千葉・茨城県の許可保有、海水混じりの油水も可 活動実績は、千葉県全域及び茨城県南部の一部
清水	紅産業(株)	14.0	2	28.0	
清水	紅産業(株)	12.0	2	24.0	
清水	紅産業(株)	7.0	2	14.0	
清水	紅産業(株)	6.0	2	12.0	

## (11) 強力吸引車、バキュームカー

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	数量				備考
		種類	容量(KL)	台数	容量計(KL)	
清水	紅産業(株)	バキューム	10.0	1	10.0	
清水	紅産業(株)	バキューム	5.0	3	15.0	
清水	紅産業(株)	バキューム	4.0	2	8.0	
清水	紅産業(株)	強力吸引車	10.0	1	10.0	
清水	紅産業(株)	強力吸引車	5.0	1	5.0	
茨城	勝田環境(株)	強力吸引車	7.0	2	14.0	
茨城	勝田環境(株)	強力吸引車	8.0	1	8.0	
茨城	勝田環境(株)	バキューム	8.0	1	8.0	

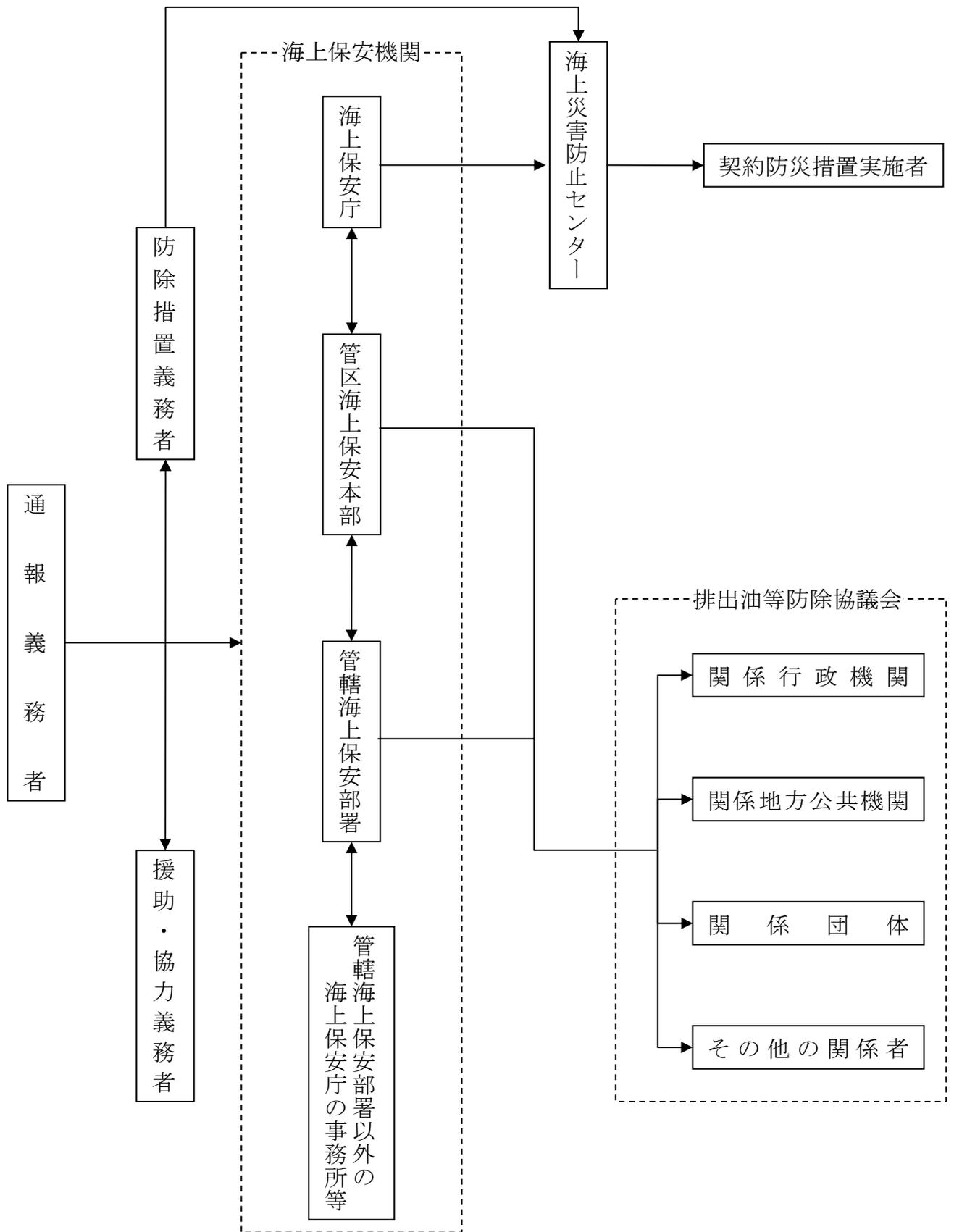


## (13) その他

平成19年10月1日

担当部署	機関名	器材名	性能等
茨城	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネス) ×2
鹿島	海上保安庁	油処理剤散布装置	KI-A1型(五十嵐) ×1
鹿島	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネス) ×1
銚子	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネス) ×2
勝浦	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネス) ×1
下田	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネス) ×1
下田	海上保安庁	油処理剤散布装置	KI-A1型(五十嵐) ×1
清水	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネス) ×1
清水	海上保安庁	油処理剤散布装置	KI-A1型(五十嵐) ×1
御前崎	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネス) ×1

資料 2 2 - 1 連絡系統図



## 資料 2 2 - 2 関係機関の連絡先

平成19年10月1日現在

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
<b>海上保安機関</b>			
海上保安庁	茨城湊海上保安部	029-262-4304	同 左
海上保安庁	鹿島海上保安署	0299-92-2601	同 左
海上保安庁	茨城海上保安部日立分室	0294-54-2561	
海上保安庁	銚子海上保安部	0479-22-1359	同 左
海上保安庁	勝浦海上保安署	0470-73-4999	
海上保安庁	小笠原海上保安署	04998-2-7118	
海上保安庁	横須賀海上保安部	0468-62-0118	同 左
海上保安庁	湘南海上保安署	0466-22-4999	
海上保安庁	下田海上保安部	0558-23-0118	同 左
海上保安庁	伊東マリンパトロールステーション	0557-35-3085	
海上保安庁	清水海上保安部	0543-53-0118	同 左
海上保安庁	御前崎海上保安署	0548-63-5635	
海上保安庁	清水海上保安部田子の浦分室	0545-31-0118	
<b>茨城県沿岸流出油等災害対策協議会</b>			
海上保安庁	茨城湊海上保安部	029-262-4304	
関係行政機関	銚子海上保安部	0479-22-1359	
海上保安庁	鹿島海上保安署	0299-92-2601	
関係行政機関	関東地方整備局鹿島港湾空港工事事務所	0299-84-7714	
関係地方公共団体	茨城県生活環境部消防防災課	029-301-2885	
関係地方公共団体	茨城県生活環境部環境対策課	029-301-2966	
関係地方公共団体	茨城県土木部監理課企画室	029-301-4316	
関係地方公共団体	茨城県土木部港湾課	029-301-4521	
関係地方公共団体	茨城県土木部河川課	029-301-4477	
関係地方公共団体	茨城県農林水産部漁政課	029-301-4070	
関係地方公共団体	茨城県農林水産部水産振興課	029-301-4125	
関係地方公共団体	茨城県警察本部地域課	029-301-0110	
関係地方公共団体	茨城県警察本部警備課	029-301-0110	
関係地方公共団体	日立市生活安全課防災係	0294-22-3287	
関係地方公共団体	高萩市総務部総務課	0293-23-2111	
関係地方公共団体	北茨城市総務課防災安全室	0293-43-1111	
関係地方公共団体	ひたちなか市防災交通課	029-273-0111	
関係地方公共団体	鹿嶋市環境経済部交通防災課	0299-82-2911	
関係地方公共団体	大洗町生活環境課	029-267-5111	
関係地方公共団体	東海村原子力対策課	029-287-0830	
関係地方公共団体	鉾田市総務課	0291-33-2111	
関係地方公共団体	神栖市生活環境部防災安全課	0299-90-1149	
関係地方公共団体	日立市消防本部警防課	0294-24-0119	
関係地方公共団体	北茨城市消防本部総務課	0293-42-0161	
関係地方公共団体	ひたちなか市消防本部警防指令課	029-273-0211	
関係地方公共団体	大洗町消防本部消防課	029-266-1119	
関係地方公共団体	東海村消防本部消防課	029-282-2038	

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係地方公共団体	高萩市・日立市事務組合消防本部総務課	0293-22-0119	
関係地方公共団体	鹿島南部地区消防事務組合消防本部警防課	0299-96-0119	
関係地方公共団体	鹿行城市町組合消防本部警防課	0291-34-8119	
関係団体	茨城県沿海地区漁業協同組合連合会	029-224-5151	
関係団体	茨城県水難救済会	029-224-5151	
関係団体	鹿島港災害対策協議会（昭和産業㈱鹿島工場）	0299-84-2351	
関係団体	日立港安全対策協議会（日立埠頭㈱）	0294-53-4111	
関係団体	大洗港入出港安全対策協議会 （㈱茨城ボートオーソリティ大洗支社）	029-267-4188	
関係団体	常陸那珂港船舶安全対策協議会（㈱茨城ボートオーソリティ）	029-264-2501	
関係団体	日本原子力発電㈱東海発電所	029-287-1216	
関係団体	海水油濁処理協力機構茨城支部（鹿島石油㈱）	0299-97-3104	
関係事業者等	鹿島埠頭㈱	0299-92-5551	
関係事業者等	三国屋建設㈱	0299-96-5068	
<b>鹿島港災害対策協議会 排出油対策専門部会</b>			
海上保安庁	鹿島海上保安署	0299-92-2601	同 左
関係行政機関	関東地方整備局鹿島港湾・空港整備事務所	0299-84-7711	
関係行政機関	関東運輸局鹿島海事事務所	0299-92-2604	
関係行政機関	水戸地方気象台	029-224-1106	同 左
関係地方公共団体	茨城県生活環境部消防防災課	029-301-2885	同 左
関係地方公共団体	茨城県鹿島港湾事務所	0299-92-2111	同 左
関係地方公共団体	神栖市防災安全課	0299-90-1149	同 左
関係地方公共団体	鹿嶋市交通防災課	0299-82-2911	同 左
関係地方公共団体	鹿嶋警察署	0299-82-0110	同 左
関係地方公共団体	鹿島南部地区消防事務組合	0299-96-0119	同 左
関係団体	（財）日本気象協会鹿島事務所	0299-82-1426	同 左
関係団体	鹿島水先区水先人会	0299-82-5515	同 左
関係団体	全日本海員組合関東地方支部	045-451-5580	同 左
関係団体	鹿島港船舶代理店会（鹿島埠頭）	0299-97-0661	同 左
関係団体	鹿島灘漁業協同組合	0299-82-2089	同 左
関係事業者等	住友金属工業㈱鹿島製鉄所	0299-84-2513	同 左
関係事業者等	鹿島石油㈱鹿島製油所	0299-97-3182	同 左
関係事業者等	昭和産業㈱鹿島工場	0299-92-1216	同 左
関係事業者等	鹿島埠頭㈱	0299-92-5551	同 左
関係事業者等	東洋埠頭㈱鹿島支店	0299-92-1191	同 左
関係事業者等	住友金属物流㈱鹿島事業所	0299-84-3330	同 左
関係事業者等	三菱化学㈱鹿島事業所	0299-96-1142	同 左
関係事業者等	鹿島電解㈱	0299-96-2311	同 左
関係事業者等	山九㈱鹿島支店	0479-46-0392	同 左
関係事業者等	大日本インキ化学工業㈱鹿島工場	0299-93-8111	同 左
関係事業者等	全農サイロ㈱鹿島支店	0299-92-1172	同 左
関係事業者等	花王㈱鹿島工場	0299-93-8321	同 左
関係事業者等	茨城油槽㈱	0299-96-1047	同 左
関係事業者等	丸全昭和運輸㈱鹿島支店	0299-93-0288	同 左
関係事業者等	㈱辰巳商会	0299-96-2323	同 左

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	日本トランスシティ(株)	0479-46-1221	同 左
関係事業者等	東京電力(株)鹿島火力発電所	0299-86-2233	同 左
関係事業者等	信越化学工業(株)鹿島工場	0299-96-3411	同 左
関係事業者等	三井化学ポリウレタン(株)	0299-96-3115	同 左
関係事業者等	J S R(株) 鹿島工場	0299-96-2510	同 左
関係事業者等	(株)クラレ鹿島事業所	0299-96-1011	同 左
関係事業者等	旭硝子(株)鹿島工場	0299-96-5030	同 左
関係事業者等	カネカ(株)鹿島工場	0299-96-2341	同 左
関係事業者等	三菱ガス化学(株)鹿島工場	0299-96-3121	同 左
関係事業者等	(株)ADEKA	0299-97-3360	同 左
関係事業者等	日本タンカー(株)鹿島営業所	0299-96-2810	同 左
関係事業者等	関東グレーンターミナル(株)	0299-92-6531	同 左
関係事業者等	三国屋建設(株)	0299-96-5068	同 左
関係事業者等	鹿島液化ガス共同備蓄(株)	0299-97-3512	同 左
関係事業者等	JFE条鋼(株)鹿島製造所	0299-90-5200	同 左
関係事業者等	日本アルコール産業(株)鹿島工場	0299-93-4210	同 左
関係事業者等	鹿島サイロ(株)	0299-92-9885	同 左
関係事業者等	中国木材(株) 鹿島工場	0299-91-1351	同 左
関係事業者等	日本水産(株) 鹿島工場	0299-95-5131	
<b>銚子管内排出油防除協議会</b>			
海上保安庁	銚子海上保安部	0479-22-1359	同 左
関係地方公共団体	千葉県	043-223-2175	043-223-2178
関係地方公共団体	銚子市	0479-24-8181	0479-24-8181
関係地方公共団体	旭市	0479-62-5311	
関係地方公共団体	匝瑳市	0479-73-0084	同 左
関係地方公共団体	横芝光町	0479-84-1216	0479-82-1347
関係地方公共団体	山武市	0475-80-1116	0475-80-1111
関係地方公共団体	九十九里町	0475-70-3107	0475-70-3107
関係地方公共団体	大網白里町	0475-70-0303	0475-70-0303
関係地方公共団体	白子町	0475-33-2111	0475-33-2111
関係地方公共団体	長生村	0475-32-2111	0475-32-2111
関係地方公共団体	一宮町	0475-42-2111	0475-42-2111
関係地方公共団体	神栖市	0299-90-1149	0299-90-1111
関係団体	銚子市漁業協同組合	0479-22-3202	0479-22-0598
関係団体	海匝漁業協同組合	0479-57-3202	
関係団体	横芝町漁業協同組合	0479-82-2521	
関係団体	山武市蓮沼漁業協同組合	0475-86-3336	同 左
関係団体	成東町漁業協同組合	0475-84-2006	
関係団体	九十九里町漁業協同組合	0475-76-6171	
関係団体	白里漁業協同組合	0475-77-2431	
関係団体	長生漁業協同組合	0475-33-2012	
関係団体	はさき漁業協同組合	0479-44-1122	
関係事業者等	三国屋建設(株)	0299-96-5068	同 左

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
<b>勝浦管内排出油防除協議会</b>			
海上保安庁	勝浦海上保安署	0470-73-3999	0470-73-4999
関係地方公共団体	千葉県	043-223-2175	043-223-2178
関係地方公共団体	勝浦市	0470-73-6619	0470-73-1211
関係地方公共団体	鴨川市	0470-93-7833	0470-93-7851
関係地方公共団体	いづみ市	0470-62-1111	0470-63-1111
関係地方公共団体	御宿町	0470-68-2511	同 左
関係地方公共団体	南房総市	0470-33-1052	同 左
関係団体	夷隅東部漁業協同組合	0470-62-0111	
関係団体	御宿岩和田漁業協同組合	0470-68-2011	
関係団体	勝浦漁業協同組合	0470-73-1311	
関係団体	新勝浦市漁業協同組合	0470-70-1130	
関係団体	天津小湊町漁業協同組合	0470-94-0501	
関係団体	鴨川市漁業協同組合	0470-93-2111	
関係団体	和田町漁業協同組合	0470-47-4111	
関係団体	房州ちくら漁業協同組合	0470-43-8311	
<b>三浦半島・相模湾排出油等防除協議会</b>			
海上保安庁	横須賀海上保安部	0468-62-0118	同 左
海上保安庁	湘南海上保安署	0466-22-4999	同 左
関係行政機関	国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所	045-503-4013	
関係地方公共団体	神奈川県安全防災局災害消防課	045-210-3422	045-210-3456
関係地方公共団体	神奈川県環境農政部水産課	045-210-1111	
関係地方公共団体	神奈川県県土整備部河川課	045-210-6487	045-210-6475
関係地方公共団体	神奈川県県土整備部砂防海岸課	045-210-6514	045-212-3471
関係地方公共団体	神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター	0468-23-0210	
関係地方公共団体	神奈川県湘南地域県政総合センター	0468-22-2711	0463-22-2715
関係地方公共団体	神奈川県西湘地区行政センター	0465-32-8000	同 左
関係地方公共団体	神奈川県西部漁港事務所	0468-23-8521	
関係地方公共団体	神奈川県平塚土木事務所	0468-22-2711	0463-22-2715
関係地方公共団体	神奈川県藤沢土木事務所	0467-58-1473	0463-22-2715
関係地方公共団体	神奈川県小田原土木事務所	0465-34-4141	同 左
関係地方公共団体	神奈川県東部漁港事務所	046-882-1232	
関係地方公共団体	神奈川県横須賀土木事務所	046-853-8800	同 左
関係地方公共団体	横須賀市	046-822-8298	
関係地方公共団体	三浦市	0468-82-1161	同 左
関係地方公共団体	葉山町	046-876-1111	同 左
関係地方公共団体	逗子市	046-873-1111	同 左
関係地方公共団体	鎌倉市	0467-61-3876	0467-25-7510 (鎌倉消防警防課)
関係地方公共団体	藤沢市	0466-25-1111	
関係地方公共団体	茅ヶ崎市	0467-82-1111	0467-85-4591
関係地方公共団体	平塚市	0463-23-1111	同 左
関係地方公共団体	小田原市	0465-33-1855	
関係地方公共団体	大磯町	0463-61-4100	同 左
関係地方公共団体	二宮町	0463-71-3311	同 左

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係地方公共団体	真鶴町	0465-68-1131	同 左
関係地方公共団体	湯河原町	0465-63-2111	0465-63-5121 (湯河原町消防本部)
関係地方公共団体	横須賀警察署	046-822-0110	同 左
関係地方公共団体	三崎警察署	046-881-0110	同 左
関係地方公共団体	葉山警察署	046-876-0110	同 左
関係地方公共団体	逗子警察署	046-871-0110	同 左
関係地方公共団体	神奈川県鎌倉警察署	0467-23-0110	同 左
関係地方公共団体	神奈川県藤沢警察署	0466-24-0110	同 左
関係地方公共団体	神奈川県茅ヶ崎警察署	0467-82-0110	同 左
関係地方公共団体	神奈川県平塚警察署	0463-31-0110	同 左
関係地方公共団体	神奈川県大磯警察署	0463-72-0110	同 左
関係地方公共団体	神奈川県小田原警察署	0465-32-0110	同 左
関係地方公共団体	横須賀市消防局	046-822-0119	同 左
関係地方公共団体	三浦市消防本部	046-882-0119	同 左
関係地方公共団体	葉山町消防本部	046-876-0119	同 左
関係地方公共団体	逗子市消防本部	046-871-0119	同 左
関係地方公共団体	大磯町消防署	0463-61-0911	同 左
関係地方公共団体	二宮町消防本部	0463-72-0015	
関係地方公共団体	湯河原町消防本部	0465-63-5121	同 左
関係団体	神奈川県漁業協同組合連合会	045-773-8877	
関係団体	上宮田漁業協同組合	046-888-0024	
関係団体	みうら漁業協同組合	046-881-7261	
関係団体	城ヶ島漁業協同組合	046-882-2160	
関係団体	諸磯漁業協同組合	046-882-2843	
関係団体	初声漁業協同組合	046-888-2056	
関係団体	長井町漁業協同組合	046-856-2556	
関係団体	横須賀市大楠漁業協同組合	046-856-4116	
関係団体	葉山町漁業協同組合	046-875-9509	
関係団体	小坪漁業協同組合	0467-24-3722	
関係団体	神奈川県石油業協同組合農林漁業部会（三崎石油㈱）	046-882-4188	046-881-3550
関係団体	神奈川県水難救済会	045-775-0321	
関係団体	南下浦救難所	046-886-1434	
関係団体	三浦救難所	046-881-3161	
関係団体	長井救難所	046-856-2556	
関係団体	大楠救難所	046-856-4116	
関係団体	腰越救難所	0467-31-1289	
関係団体	大磯救難所	0463-61-0940	
関係団体	小田原救難所	0465-29-0463	
関係団体	真鶴救難所	0465-68-5514	
関係団体	神奈川県水難救済会平塚救難所	0463-22-6556	
<b>静岡県沿岸排出油等防除協議会</b>			
海上保安庁	清水海上保安部	054-353-0118	同 左
海上保安庁	下田海上保安部	0558-23-0118	同 左
海上保安庁	御前崎海上保安署	0548-63-5635	0548-63-4999

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
海上保安庁	清水海上保安部田子の浦分室	0545-31-0118	同 左
関係行政機関	中部地方整備局清水港湾事務所	054-352-4158	090-7619-6913
関係行政機関	静岡地方気象台	054-286-3521	054-286-3411
関係行政機関	中部地方整備局沼津河川国道事務所	055-934-2011	090-8864-6962
関係行政機関	中部地方整備局静岡河川事務所	054-273-9103	090-7670-7520
関係地方公共団体	静岡県防災局災害対策室	054-221-2072	同 左
関係地方公共団体	静岡県環境局生活環境室	054-221-2268	054-221-2072
関係地方公共団体	静岡県港湾局港湾企画室	054-221-3682	080-1605-4843
関係地方公共団体	静岡県河川砂防局河川砂防管理室	054-221-3195	055-987-0207
関係地方公共団体	静岡県水産業局水産振興室	054-221-2744	053-459-2106
関係地方公共団体	熱海土木事務所	0557-82-9166	同 左
関係地方公共団体	下田土木事務所	0558-24-2108	同 左
関係地方公共団体	沼津土木事務所	055-920-2209	055-988-7460
関係地方公共団体	田子の浦港管理事務所	0545-33-0496	054-247-4090
関係地方公共団体	清水港管理局	054-353-2208	同 左
関係地方公共団体	焼津漁港管理事務所	054-628-3126	090-3456-0806
関係地方公共団体	大井川港管理事務所	054-622-1337	054-622-1111
関係地方公共団体	御前崎土木事務所	0548-63-3213	0537-35-4228
関係地方公共団体	浜松土木事務所	053-458-7262	053-458-7310
関係地方公共団体	熱海市	0557-86-6441	0557-81-2988
関係地方公共団体	伊東市	0557-36-0111	0557-38-0119
関係地方公共団体	東伊豆町	0557-95-6302	0557-95-1100
関係地方公共団体	河津町	0558-34-1913	0558-34-1111
関係地方公共団体	下田市	0558-22-2215	0558-22-2211
関係地方公共団体	南伊豆町	0558-62-6211	0558-62-1111
関係地方公共団体	松崎町	0558-42-3963	0558-42-1111
関係地方公共団体	西伊豆町	0558-55-0212	0558-52-1111
関係地方公共団体	伊豆市	0558-72-9867	0558-98-1111
関係地方公共団体	沼津市	055-934-4308	055-932-0119
関係地方公共団体	富士市	0545-55-2715	0545-55-2858
関係地方公共団体	由比町	0543-76-0112	0543-76-0111
関係地方公共団体	静岡市	054-221-1342	054-255-9700
関係地方公共団体	焼津市	054-623-0119	054-623-1119
関係地方公共団体	大井川町	054-662-0513	054-622-1111
関係地方公共団体	吉田町	0548-33-2134	0548-33-1111
関係地方公共団体	牧之原市	0548-23-0056	0548-23-0001
関係地方公共団体	御前崎市	0537-85-1119	同 左
関係地方公共団体	掛川市	0537-21-1131	0537-21-1111
関係地方公共団体	袋井市	0538-44-3108	090-7028-7908
関係地方公共団体	磐田市	0538-37-4903	0538-37-2111
関係地方公共団体	浜松市	053-457-2537	053-457-2066
関係地方公共団体	新居町	053-594-1113	同 左
関係地方公共団体	湖西市	053-576-4533	053-576-1111
関係団体	石油連盟海水油濁処理協力機構静岡支部	054-371-9702	054-365-1243

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係団体	静岡県建設業協会	054-255-0234	0547-45-3736
関係団体	静岡県漁業協同組合連合会	054-254-6011	090-8158-6730
関係団体	静岡県自家用油送船組合	054-252-5154	090-8540-3109
関係団体	伊豆小型船安全協会	0558-22-5511	0558-22-6922
関係団体	沼津港防災対策協議会	055-962-0581	055-949-3434
関係団体	田子の浦港流出油災害対策協議会	0545-33-0496	054-247-4090
関係団体	清水港石油災害防止会	054-371-9702	054-365-1243
関係団体	静岡県清水地区石油コンビナート等特別防災区域協議会	054-364-7739	054-365-4151
関係団体	大井川港防災振興会	054-622-1337	054-622-1111
関係団体	御前崎港安全対策協議会	0548-63-3213	0537-35-4228
関係事業者等	(有)焼津漁港石油基地運営協会	054-628-2141	090-4867-4438
関係事業者等	河津建設(株)	0558-22-1111	0558-23-5285
関係事業者等	田子の浦埠頭(株)	0545-33-3110	0544-24-2675
関係事業者等	清水埠頭(株)	0543-34-6183	090-4236-5664
関係事業者等	伊藤商事(株)	0543-65-6565	090-4185-3287
関係事業者等	紅産業(株)	0543-34-1310	090-7688-6157
<b>伊豆諸島排出油等防除協議会</b>			
海上保安庁	下田海上保安部	0558-25-0118	同 左
関係地方公共団体	大島支庁	04992-2-4411	同 左
関係地方公共団体	三宅支庁	04994-2-1311	同 左
関係地方公共団体	八丈支庁	04996-2-1111	同 左
関係地方公共団体	大島町	04992-2-1443	同 左
関係地方公共団体	利島村	04992-9-0011	同 左
関係地方公共団体	新島村	04992-5-0240	同 左
関係地方公共団体	新島村式根島支所	04992-7-0004	同 左
関係地方公共団体	神津島村	04992-8-0011	同 左
関係地方公共団体	三宅村	04994-5-0984	同 左
関係地方公共団体	御蔵島村	04994-8-2121	同 左
関係地方公共団体	八丈町	04996-2-1121	同 左
関係地方公共団体	青ヶ島村	04996-9-0111	同 左
関係地方公共団体	大島町消防本部	04992-2-0119	同 左
関係地方公共団体	新島空港消防所	04992-5-0630	同 左
関係地方公共団体	神津島空港消防所	04992-8-1314	同 左
関係地方公共団体	三宅村消防本部	04994-6-0119	同 左
関係地方公共団体	八丈町消防本部	04996-2-0119	同 左
関係地方公共団体	大島警察署	04992-2-0110	同 左
関係地方公共団体	新島警察署	04992-5-0381	同 左
関係地方公共団体	新島警察署式根島駐在所	04992-5-0381 (新島警察)	同 左
関係地方公共団体	新島警察署神津島駐在所	04992-5-0381 (新島警察)	同 左
関係地方公共団体	三宅島警察署	04994-2-0511	同 左
関係地方公共団体	三宅島警察署御蔵島駐在所	04994-8-2110	同 左
関係団体	大島観光協会	04992-2-2177	
関係団体	新島観光協会	04992-5-0001	
関係団体	式根島観光協会	04992-7-0170	

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係団体	神津島観光協会	04992-8-0321	
関係団体	三宅島観光協会	04994-5-1144	
関係団体	御蔵島観光協会	04994-8-2022	
関係団体	八丈島観光協会	04996-2-1377	
関係団体	伊豆大島漁業協同組合	04992-4-0007	
関係団体	元町漁業協同組合	04992-2-1157	
関係団体	利島村漁業協同組合	04992-9-0326	
関係団体	にいじま漁業協同組合	04992-5-0781	
関係団体	にいじま漁業協同組合式根島事務所	04992-7-0006	
関係団体	神津島漁業協同組合	04992-8-0007	
関係団体	三宅島漁業協同組合	04994-5-0011	
関係団体	御蔵島村漁業協同組合	04994-8-2151	
関係事業者等	東海汽船（株）大島支店	04992-2-2311	同 左
関係事業者等	東海汽船（株）新島代理店	04992-5-1101	同 左
関係事業者等	東海汽船（株）式根島代理店	04992-7-0357	同 左
関係事業者等	東海汽船（株）神津島代理店	04992-8-1111	同 左
関係事業者等	東京電力（株）大島事務所	04992-2-2341	同 左
関係事業者等	東京電力（株）利島内燃力発電所	04992-9-0134	同 左
関係事業者等	東京電力（株）新島事務所	04992-5-0183	同 左
関係事業者等	東京電力（株）神津島事務所	04992-8-0031	同 左
関係事業者等	東京電力（株）三宅島事務所	04994-2-0711	同 左
関係事業者等	東京電力（株）八丈島事務所	04996-2-0009	同 左
関係事業者等	テプスター新島油槽所	04992-5-1209	同 左
関係事業者等	テプスター神津島移送取扱所	04992-8-0040	同 左
関係事業者等	テプスター三宅島油槽所	04994-5-0515	同 左
関係事業者等	テプスター八丈島油槽所	04996-2-2215	同 左
関係事業者等	三宅島マリンサービス(株)	04994-5-0221	同 左
関係事業者等	八丈マリンサービス(株)	04996-2-1211	同 左
<b>小笠原管内排出油防除協議会</b>			
海上保安庁	小笠原海上保安署	04998-2-7118	同 左
関係行政機関	国土交通省小笠原総合事務所	04998-2-2704	04998-2-2700
関係行政機関	海上自衛隊父島基地分遣隊	04998-2-2027	同 左
関係地方公共団体	東京都小笠原支庁	04998-2-2015	04998-2-7811
関係地方公共団体	小笠原村	04998-2-3111	同 左
関係地方公共団体	警視庁小笠原警察署	04998-2-2110	同 左
関係団体	小笠原島漁業協同組合	04998-2-2411	04998-2-2672
関係団体	小笠原母島漁業協同組合	04998-3-2311	
関係事業者等	小笠原海運（株）父島営業所	04998-2-2111	04998-2-2876
関係事業者等	伊豆諸島開発（株）母島代理店	04998-3-2331	
関係事業者等	東京電力（株）小笠原事務所	04998-2-2431	同 左
関係事業者等	テプスター母島油槽所	04998-3-2323	同 左
<b>海水油濁処理強力機構加盟会社</b>			
関係事業者等	鹿島石油 鹿島製油所	0299-97-3148	
関係事業者等	新日本石油 日立油槽所	0294-52-2750	

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	出光興産 日立油槽所	0294-52-2527	
関係事業者等	日製メックス 日立オイルターミナル	0294-52-0400	
関係事業者等	東燃ゼネラル石油清水工場	0543-66-6115	0543-65-1243
関係事業者等	ジャパンオイルネットワーク清水油槽所	0543-67-1107	
関係事業者等	新日本石油 田子の浦油槽所	0545-32-2180	
関係事業者等	ジャパンエナジー 田子の浦油槽所	0545-33-1358	
関係事業者等	出光興産田子の浦油槽所	0545-33-0885	
関係事業者等	出光興産 大井川油槽所	054-622-3238	
関係事業者等	新日本石油 大井川油槽所	054-622-1841	
関係事業者等	ジャパンエナジー大井川油槽所	054-622-0711	

## 資料23 防災相互通信用無線局保有状況

平成19年10月1日現在

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (kHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3099～3100	F3E	158.35	1	茨城海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3172～3173	F3E	158.35	1	茨城海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3184	F3E	158.35	10	茨城海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3240	F3E	158.35	1	茨城海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3286～3287	F3E	158.35	1	茨城海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3565	F3E	158.35	10	茨城海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3246	F3E	158.35	5	茨城海上保安部 あかぎ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3453～3456	F3E	158.35	1	茨城海上保安部 あかぎ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3035～3036	F3E	158.35	1	茨城海上保安部 なかかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3122	F3E	158.35	10	茨城海上保安部 なかかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 394～395	F3E	158.35	1	鹿島海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3195～3196	F3E	158.35	1	鹿島海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3199	F3E	158.35	10	鹿島海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3039	F3E	158.35	10	鹿島海上保安署 ひたち
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3111～3114	F3E	158.35	1	鹿島海上保安署 ひたち
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3279～3280	F3E	158.35	1	鹿島海上保安署 ひたち
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3106～3107	F3E	158.35	1	鹿島海上保安署 よど
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3110	F3E	158.35	1	鹿島海上保安署 よど
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3117	F3E	158.35	1	鹿島海上保安署 よど
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3560	F3E	158.35	10	鹿島海上保安署 よど
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3102	F3E	158.35	1	鹿島海上保安署 うめかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3254	F3E	158.35	1	鹿島海上保安署 うめかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3306	F3E	158.35	1	鹿島海上保安署 うめかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3101	F3E	158.35	1	茨城海上保安部 日立分室
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3238	F3E	158.35	1	茨城海上保安部 日立分室
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3245	F3E	158.35	5	茨城海上保安部 日立分室
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3083～3084	F3E	158.35	1	銚子海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3149	F3E	158.35	10	銚子海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3170～3171	F3E	158.35	1	銚子海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3179～3181	F3E	158.35	1	銚子海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3183	F3E	158.35	10	銚子海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3567	F3E	158.35	10	銚子海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3073～3074	F3E	158.35	1	銚子海上保安部 かとり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3156～3159	F3E	158.35	1	銚子海上保安部 かとり

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (kHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3221	F3E	158.35	5	銚子海上保安部 かとり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3160～3161	F3E	158.35	1	銚子海上保安部 つくば
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3223	F3E	158.35	5	銚子海上保安部 つくば
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3253	F3E	158.35	1	銚子海上保安部 つくば
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3290	F3E	158.35	1	銚子海上保安部 つくば
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3049～3051	F3E	158.35	10	銚子海上保安部 とねかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3013	F3E	158.35	10	勝浦海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3085～3086	F3E	158.35	1	勝浦海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3136	F3E	158.35	1	勝浦海上保安署 かつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3529	F3E	158.35	10	勝浦海上保安署 かつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3539	F3E	158.35	10	勝浦海上保安署 かつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3550～3551	F3E	158.35	1	勝浦海上保安署 かつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 384	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3080	F3E	158.35	10	横須賀海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3082	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3271	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3303	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3313～3314	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3336	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3536	F3E	158.35	10	横須賀海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3568	F3E	158.35	10	横須賀海上保安部
海上保安庁	基地局	かいほきちよこすか	F3E	158.35	10	横須賀海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3098	F3E	158.35	10	横須賀海上保安部 かしおぺあ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3229～3234	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 たかとり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3263	F3E	158.35	10	横須賀海上保安部 たかとり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3435	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 たかとり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3545～3547	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 たかとり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 382～383	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 うらゆき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3215	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 うらゆき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3447	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 うらゆき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3315～3316	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 はたぐも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3439	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 はたぐも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3448	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 はたぐも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3025～3027	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 ゆうづき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3449	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 ゆうづき

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3396～3399	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 すがなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3409	F3E	158.35	10	横須賀海上保安部 すがなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3451	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 すがなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3548	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 すがなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3186	F3E	158.35	10	横須賀海上保安部 はかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3276～3278	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 はかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3329	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 はかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3105	F3E	158.35	1	横須賀海上保安部 くりかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3562	F3E	158.35	10	横須賀海上保安部 くりかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3058	F3E	158.35	1	湘南海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3250	F3E	158.35	1	湘南海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3412～3413	F3E	158.35	10	湘南海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3029	F3E	158.35	1	湘南海上保安署 うみかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3185	F3E	158.35	10	湘南海上保安署 うみかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3272～3273	F3E	158.35	1	湘南海上保安署 うみかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3023～3024	F3E	158.35	1	下田海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3078	F3E	158.35	10	下田海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3212	F3E	158.35	1	下田海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3217	F3E	158.35	1	下田海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3243	F3E	158.35	5	下田海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3248～3249	F3E	158.35	1	下田海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3537	F3E	158.35	10	下田海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3569	F3E	158.35	10	下田海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3021	F3E	158.35	1	下田海上保安部 するが
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3022	F3E	158.35	1	下田海上保安部 するが
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3124～3125	F3E	158.35	1	下田海上保安部 するが
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3244	F3E	158.35	5	下田海上保安部 するが
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3255	F3E	158.35	1	下田海上保安部 するが
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3270	F3E	158.35	1	下田海上保安部 するが
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3302	F3E	158.35	1	下田海上保安部 するが
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3337	F3E	158.35	1	下田海上保安部 するが
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3511～3512	F3E	158.35	10	下田海上保安部 するが
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3118～3119	F3E	158.35	1	下田海上保安部 かの
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3297～3301	F3E	158.35	10	下田海上保安部 かの
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3579～3582	F3E	158.35	1	下田海上保安部 いずなみ

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (kHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3211	F3E	158.35	1	下田海上保安部伊東マリパトロールステーション
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3259	F3E	158.35	10	下田海上保安部伊東マリパトロールステーション
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 387	F3E	158.35	1	清水海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 397～398	F3E	158.35	1	清水海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3032	F3E	158.35	1	清水海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3077	F3E	158.35	10	清水海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3152	F3E	158.35	10	清水海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3197	F3E	158.35	1	清水海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3204	F3E	158.35	1	清水海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3538	F3E	158.35	10	清水海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3570	F3E	158.35	10	清水海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3094	F3E	158.35	10	清水海上保安部 おきつ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3134～3135	F3E	158.35	1	清水海上保安部 おきつ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3210	F3E	158.35	1	清水海上保安部 おきつ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3214	F3E	158.35	1	清水海上保安部 おきつ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3319～3320	F3E	158.35	1	清水海上保安部 おきつ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3554	F3E	158.35	1	清水海上保安部 おきつ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3120～3121	F3E	158.35	1	清水海上保安部 ふじかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3176	F3E	158.35	1	清水海上保安部 ふじかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3257	F3E	158.35	10	清水海上保安部 ふじかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3031	F3E	158.35	1	清水海上保安部 しずかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3137	F3E	158.35	1	清水海上保安部 しずかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3198	F3E	158.35	10	清水海上保安部 しずかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3079	F3E	158.35	10	御前崎海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3222	F3E	158.35	5	御前崎海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3374～3375	F3E	158.35	1	御前崎海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3540	F3E	158.35	10	御前崎海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 399～400	F3E	158.35	1	御前崎海上保安署 あしたか
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3140～3141	F3E	158.35	1	御前崎海上保安署 あしたか
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3256	F3E	158.35	10	御前崎海上保安署 あしたか
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3433	F3E	158.35	1	御前崎海上保安署 あしたか
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3200	F3E	158.35	1	清水海上保安部田子の浦分室
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3262	F3E	158.35	10	清水海上保安部田子の浦分室
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3304	F3E	158.35	1	清水海上保安部田子の浦分室
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3087～3088	F3E	158.35	1	小笠原海上保安署

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 3241	F3E	158.35	5	小笠原海上保安署
茨城県	陸上移動局	いばらき 10~14	F3E	158.35	5	茨城県生活環境部消防防災課
茨城県	基地局	いばらきけんそうごう	F3E	158.35	10	茨城県生活環境部原子力安全対策課
茨城県	陸上移動局	いばらき 21	F3E	158.35	10	茨城県生活環境部原子力安全対策課
茨城県	陸上移動局	いばらき 22~24	F3E	158.35	10	環境監視センター
日本原子力研究開発機構	陸上移動局	けんしりよくきこうけんしりよく 501	F3E	158.35	1	東海研究開発センター原子力科学研究所
日本原子力研究開発機構	陸上移動局	けんしりよくきこうけんしりよく 502	F3E	158.35	10	東海研究開発センター原子力科学研究所
日本原子力研究開発機構	陸上移動局	げんしりよくきこう 501・503	F3E	158.35	1	大洗研究所開発センター
日本原子力研究開発機構	陸上移動局	げんしりよくきこう 502・504	F3E	158.35	10	大洗研究所開発センター
日本原子力研究開発機構	陸上移動局	けんしりよくきこうさいくす 501	F3E	158.35	1	東海研究開発センター核燃料サイクル工学研究所
日本原子力研究開発機構	陸上移動局	けんしりよくきこうさいくす 502	F3E	158.35	10	東海研究開発センター核燃料サイクル工学研究所
日本原子力発電(株)原電東海	陸上移動局	げんでんとうかい 100	F3E	158.35	1	東海発電所
日本原子力発電(株)原電東海	陸上移動局	げんでんとうかい 101	F3E	158.35	10	東海発電所
日本赤十字社茨城県支部	陸上移動局	にっせきいばらき 21~24	F3E	158.35	1	日本赤十字社茨城県支部
日本赤十字社茨城県支部	陸上移動局	日赤茨城 11	F3E	158.35	10	日本赤十字社茨城県支部
ひたちなか市	陸上移動局	ひたちなか 2	F3E	158.35	10	ひたちなか市消防本部
ひたちなか市	陸上移動局	ひたちなか 4~5	F3E	158.35	10	ひたちなか市消防本部
ひたちなか市	陸上移動局	ひたちなかそうむ 1	F3E	158.35	10	ひたちなか市消防本部
ひたちなか市	陸上移動局	ひたちなかよぼう 1	F3E	158.35	10	ひたちなか市消防本部
ひたちなか市	陸上移動局	ひたちなかけいぼう 2	F3E	158.35	10	ひたちなか市消防本部
神栖町	陸上移動局	防災神栖 1~2	F3E	158.35	10	神栖町役場
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	基地局	かしまとくさいしょうぼう	F3E	158.35	5	鹿島南部地区消防本部
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいしょうぼう 2	F3E	158.35	1	鹿島南部地区消防本部
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	基地局	かしまとくさいしょうぼう 3	F3E	158.35	1	鹿島南部地区消防本部
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	ぼうさいかみす 1	F3E	158.35	10	鹿島南部地区消防本部
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいしょうぼう 4	F3E	158.35	1	鹿島港消防署
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいしょうぼう 5	F3E	158.35	1	鹿嶋消防署

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	基地局	かしまとくさいかみす	F3E	158.35	5	神栖町役場
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいかみす 2	F3E	158.35	1	神栖町役場
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいかみす 3	F3E	158.35	1	神栖町役場
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	ぼうさいかみす 2	F3E	158.35	10	神栖町役場
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	基地局	かしまとくさいかしま	F3E	158.35	5	鹿嶋市役所
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいかしま 2	F3E	158.35	1	鹿嶋市役所
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいけいさつ 2	F3E	158.35	1	鹿嶋警察署
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいほあんしょ 2~4	F3E	158.35	1	鹿島海上保安署
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいこうわん 2	F3E	158.35	1	県鹿島港湾事業所
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいきょうし 1~3	F3E	158.35	1	鹿島共同施設
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいかがく 1~2	F3E	158.35	1	三菱化学
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいかせき 1	F3E	158.35	1	鹿島石油
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいかせき 2	F3E	158.35	1	鹿島石油 山九丸
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいかせき 3	F3E	158.35	1	鹿島石油 第一鹿石丸
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいかせき 4	F3E	158.35	1	鹿島石油 第三鹿石丸
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいいんき 1~2	F3E	158.35	1	大日本インキ化学工業
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいさいろ 2	F3E	158.35	1	全農サイロ

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいふとう 2	F3E	158.35	1	鹿島埠頭
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいふとう 3	F3E	158.35	1	鹿島埠頭 かみね
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいふとう 4	F3E	158.35	1	鹿島埠頭 つくば
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいふとう 5	F3E	158.35	1	鹿島埠頭 No.9
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいかおう 1~2	F3E	158.35	1	花王
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいしょうわ 2	F3E	158.35	1	昭和産業
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいすみきん 1~2	F3E	158.35	1	住友金属工業
鹿島臨海地区コンビナート等特別防災区域	陸上移動局	かしまとくさいすみかい 2	F3E	158.35	1	住友金属物流
藤沢市	陸上移動局	ふじさわしれい 1~2	F3E	158.35	10	藤沢市消防本部
藤沢市	陸上移動局	ふじさわけいぼう 2	F3E	158.35	10	藤沢市消防本部
藤沢市	陸上移動局	ふじさわこうほう 2	F3E	158.35	10	藤沢市消防本部
藤沢市	陸上移動局	ふじさわこうほう 4	F3E	158.35	10	藤沢市消防本部
藤沢市	陸上移動局	ふじさわとく 2	F3E	158.35	10	藤沢市消防本部
藤沢市	可搬局	みなみかはん 3	F3E	158.35	10	藤沢市消防本部
藤沢市	可搬局	みなみかはん 5~6	F3E	158.35	10	藤沢市消防本部
藤沢市	陸上移動局	ふじさわこうほう 1	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署
藤沢市	陸上移動局	ふじさわこうほう 3	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署
藤沢市	陸上移動局	ふいじさわしき 1	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署
藤沢市	陸上移動局	ふじさわ 1	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署
藤沢市	陸上移動局	ふじさわ 3	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署
藤沢市	陸上移動局	ふじさわみなみかがく 1	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署
藤沢市	陸上移動局	ふじさわこうさく 1	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署
藤沢市	陸上移動局	ふじさわみなみはしご 1~2	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署
藤沢市	陸上移動局	ふじさわみなみしきりいた い 1	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署
藤沢市	陸上移動局	きゅうきゅうふじさわ 1~2	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署
藤沢市	陸上移動局	みなみとくそう 1~2	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署
藤沢市	可搬局	みなみかはん 1~2	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
藤沢市	陸上移動局	ふじさわみなみはしご 3	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署
藤沢市	陸上移動局	つじどう 1~2	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署
藤沢市	陸上移動局	きゅうきゅうつじどう 1	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署
藤沢市	可搬局	つじどうかはん 1	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署
藤沢市	陸上移動局	くげぬま 1	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署鶴沼出張所
藤沢市	陸上移動局	ふじさわとく 1	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署鶴沼出張所
藤沢市	可搬局	くげぬまかはん 1	F3E	158.35	10	藤沢市南消防署鶴沼出張所
葉山町	陸上移動局	はやままち 1	F3E	158.35	10	葉山町消防本部
警察庁	陸上移動局	静警 2601~2605	F3E	158.35	10	静岡県警察本部
警察庁	陸上移動局	下田 2701~2702	F3E	158.35	10	下田警察署
警察庁	陸上移動局	松崎 2701~2703	F3E	158.35	10	松崎警察署
警察庁	陸上移動局	伊東 2701~2702	F3E	158.35	10	伊東警察署
警察庁	陸上移動局	伊東 2601	F3E	158.35	10	伊東警察署
警察庁	陸上移動局	熱海 2701~2702	F3E	158.35	10	熱海警察署
警察庁	陸上移動局	沼津 2701~2702	F3E	158.35	10	沼津警察署
警察庁	陸上移動局	富士 2701~2702	F3E	158.35	10	富士警察署
警察庁	陸上移動局	蒲原 2701~2702	F3E	158.35	10	蒲原警察署
警察庁	陸上移動局	清水 2701~2702	F3E	158.35	10	清水警察署
警察庁	陸上移動局	静南 2701~2702	F3E	158.35	10	静岡南警察署
警察庁	陸上移動局	焼津 2701~2702	F3E	158.35	10	焼津警察署
警察庁	陸上移動局	榛原 2701~2702	F3E	158.35	10	榛原警察署
警察庁	陸上移動局	磐田 2701~2702	F3E	158.35	10	磐田警察署
警察庁	陸上移動局	浜中 2701~2702	F3E	158.35	10	浜中警察署
警察庁	陸上移動局	浜東 2701~2702	F3E	158.35	10	浜東警察署
警察庁	陸上移動局	新居 2701~2702	F3E	158.35	10	新居警察署
国土交通省	陸上移動局	建設静岡 101	F3E	158.35	10	静岡河川工事事務所
国土交通省	陸上移動局	建設静岡 102	F3E	158.35	10	静岡河川工事事務所
国土交通省	陸上移動局	建設沼津 102	F3E	158.35	10	沼津工事事務所
国土交通省	陸上移動局	建設沼津 105	F3E	158.35	10	沼津工事事務所
静岡県	陸上移動局	防災静岡 54~76	F3E	158.35	10	静岡県庁
静岡県	陸上移動局	防災静岡 139~169	F3E	158.35	10	静岡県庁
静岡県	陸上移動局	静岡県防対 201	F3E	158.35	10	静岡県庁
静岡県	陸上移動局	静岡県防対 202	F3E	158.35	1	静岡県庁
静岡県	陸上移動局	静岡県防対 203	F3E	158.35	1	静岡県庁
静岡県	陸上移動局	静岡県 1	F3E	158.35	1	静岡県庁

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (kHz)	出力 (W)	設 置 場 所
静岡県	陸上移動局	静岡県 3	F3E	158.35	10	静岡県庁
静岡県	携帯局	静岡県へ1	F3E	158.35	1	静岡県警察航空隊
静岡県	携帯局	静岡県へ2	F3E	158.35	1	静岡県消防防災航空隊
静岡県	陸上移動局	静岡航空隊 1	F3E	158.35	10	静岡県消防防災航空隊
静岡県	陸上移動局	静岡航空隊 101～106	F3E	158.35	5	静岡県消防防災航空隊
静岡県	陸上移動局	防災伊豆 2	F3E	158.35	10	静岡県賀茂地域防災局
静岡県	陸上移動局	防災伊豆 14～15	F3E	158.35	10	静岡県賀茂地域防災局
静岡県	基地局	静岡県防対伊豆支部	F3E	158.35	10	静岡県賀茂地域防災局
静岡県	陸上移動局	防災熱海 2	F3E	158.35	10	静岡県東部地域防災局
静岡県	陸上移動局	防災熱海 14～15	F3E	158.35	10	静岡県東部地域防災局
静岡県	基地局	静岡県防対熱海支部	F3E	158.35	10	静岡県東部地域防災局
静岡県	陸上移動局	防災東部 2・3・4・14・15・19・20・22・23・24	F3E	158.35	10	静岡県東部地域防災局
静岡県	基地局	静岡県防対東部方面本部	F3E	158.35	10	静岡県東部地域防災局
静岡県	基地局	静岡県防対富士支部	F3E	158.35	10	静岡県富士財務事務所
静岡県	基地局	静岡県防対中部支部	F3E	158.35	10	静岡県静岡財務事務所
静岡県	陸上移動局	防災中部 2・3・4・14・15・19・20	F3E	158.35	10	静岡県中部地域防災局
静岡県	基地局	静岡県防対中部方面本部	F3E	158.35	10	静岡県中部地域防災局
静岡県	陸上移動局	防災西部 2・3・4・14・15・19・20・22	F3E	158.35	10	静岡県西部地域防災局
静岡県	基地局	静岡県防対西部方面本部	F3E	158.35	10	静岡県西部地域防災局
静岡県	基地局	静岡県防対北遠支部	F3E	158.35	10	静岡県北遠農林事務所
静岡県	基地局	静岡県防対西部支部	F3E	158.35	10	静岡県浜松財務事務所
下田市	陸上移動局	下田防対 1～2	F3E	158.35	10	下田市役所
東伊豆町	陸上移動局	東伊豆防対 1	F3E	158.35	5	東伊豆町役場
河津町	陸上移動局	河津防対 1～2	F3E	158.35	5	河津町役場
南伊豆町	陸上移動局	防対南伊豆 1～3	F3E	158.35	10	南伊豆町役場
松崎町	陸上移動局	松崎防対 1	F3E	158.35	10	松崎町役場
西伊豆町	陸上移動局	防対西伊豆 1～2	F3E	158.35	10	西伊豆町役場
熱海市	陸上移動局	熱海防対 1～2	F3E	158.35	10	熱海市役所
伊東市	陸上移動局	伊東防対 1	F3E	158.35	10	伊東市役所
伊東市	基地局	伊東防対	F3E	158.35	10	伊東市役所
沼津市	陸上移動局	沼津防対 1～2	F3E	158.35	10	沼津市役所
沼津市 (戸田)	陸上移動局	戸田防対 1	F3E	158.35	10	沼津市戸田市所
土肥町	陸上移動局	土肥防対 1	F3E	158.35	10	土肥町役場

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (kHz)	出力 (W)	設 置 場 所
富士市	陸上移動局	富士防対 1～2	F3E	158.35	5	富士市役所
静岡市	陸上移動局	静岡防対 100～102	F3E	158.35	10	静岡市役所
静岡市清水	陸上移動局	清水防対 1	F3E	158.35	10	静岡市清水総合事務所
静岡市清水蒲原	陸上移動局	蒲原防対 100	F3E	158.35	10	静岡市清水区役所蒲原支所
由比町	陸上移動局	由比防対 1～2	F3E	158.35	10	由比町役場
焼津市	陸上移動局	焼津防対 1～2	F3E	158.35	5	焼津市消防防災局
焼津市	陸上移動局	焼津 120～121	F3E	158.35	5	焼津市消防本部
焼津市	陸上移動局	焼津 125	F3E	158.35	5	焼津市消防本部
焼津市	陸上移動局	焼津小川 105	F3E	158.35	5	焼津市東分署
焼津市	陸上移動局	大井川 104	F3E	158.35	5	焼津市大井川分署
大井川町	陸上移動局	大井川防対 3～4	F3E	158.35	1	大井川町役場
御前崎市	陸上移動局	御前崎防対 1～4	F3E	158.35	5	御前崎市役所
牧之原市（相良）	基地局	牧之原相良防対	F3E	158.35	5	牧之原市相良庁舎
牧之原市（相良）	陸上移動局	牧之原相良防対 1～2	F3E	158.35	5	牧之原市相良庁舎
牧之原市（榛原）	基地局	牧之原防対	F3E	158.35	5	牧之原市役所
牧之原市（榛原）	陸上移動局	牧之原防対 1～2	F3E	158.35	5	牧之原市役所
吉田町	陸上移動局	吉田防対 1	F3E	158.35	5	吉田町役場
磐田市	基地局	磐田防対	F3E	158.35	5	磐田市役所
磐田市	陸上移動局	磐田防対 101	F3E	158.35	10	磐田市役所
磐田市	陸上移動局	磐田防対 102～104	F3E	158.35	5	磐田市役所
磐田市（福田）	陸上移動局	福田防対 1～2	F3E	158.35	5	磐田市福田支所
磐田市（竜洋）	陸上移動局	竜洋防対 1	F3E	158.35	5	磐田市竜洋支所
磐田市（豊田）	陸上移動局	豊田防対 1	F3E	158.35	5	磐田市豊田支所
掛川市（大須賀）	陸上移動局	掛川大須賀防対 1	F3E	158.35	5	掛川市大須賀支所
掛川市（大東）	陸上移動局	掛川大東防対 1～2	F3E	158.35	5	大東支所
袋井市（浅羽）	陸上移動局	袋井浅羽防対 1	F3E	158.35	5	袋井市浅羽支所
浜松市	陸上移動局	浜松防対 203～204	F3E	158.35	5	浜松市役所
浜松市	陸上移動局	浜松 51・77・80	F3E	158.35	10	浜松市消防本部
浜松市	陸上移動局	浜松多重 2	F3E	158.35	10	浜松市消防本部
湖西市	陸上移動局	湖西防対 1	F3E	158.35	5	湖西市役所

資料 2 4 海上災害防止センターの契約防災措置実施者一覧

平成 1 9 年 1 0 月 1 日現在

地区	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
日立	日立ポートサービス株式会社	0294-53-0313	
鹿島	鹿島埠頭株式会社	0299-92-5551	0299-92-5551
銚子	三国屋建設株式会社 茨城本社	0299-96-5068	
清水	伊藤商事株式会社 本社	0543-65-6565	
清水	紅産業株式会社	0543-34-1310	
清水	清水埠頭株式会社	0543-34-6183	
田子の浦	田子の浦埠頭株式会社	0545-33-3110	0545-32-9000
下田	河津建設株式会社	0558-22-1111	

海上災害防止センター	TEL 045-224-4311 FAX 045-224-4312
------------	--------------------------------------

資料 2 5 排出油等の防除に関する協議会等一覧

平成19年10月1日現在

担当部署	協議会等名称	対象地域	設立年月日	会長	会員の概要	備考
那珂湊保安部	茨城県沿岸流出油災害対策協議会	茨城県沿岸海域	平成9年6月26日	那珂湊部長	国の機関4、地方公共機関31、関係団体8、関係事業者等2 計45	
鹿島保安署	鹿島港災害対策協議会	鹿島港及びその周辺海域	昭和50年1月20日	鹿島部長	国の機関3、地方公共機関6、関係団体3、関係事業者等32 計44	
銚子保安部	銚子管内排出油防除協議会	銚子港及びその周辺海域	平成10年11月30日	銚子部長	国の機関1、地方公共機関16、関係団体8、関係事業者等1 計26	
勝浦保安署	勝浦管内排出油防除協議会	千葉県夷隅郡岬町から千葉県安房郡千倉町に至る沿岸海域地区	平成10年12月8日	勝浦部長	国の機関1、地方公共機関10、関係団体8 計19	
横須賀保安部	三浦半島排出油防除協議会	三浦半島周辺海域	平成10年12月24日	横須賀部長	国の機関1、地方公共機関15、関係団体15 計31	
湘南保安署	相模湾排出油防除協議会	鎌倉市以西湯河原町までの地先海面及びその沖合の相模湾	平成11年1月29日	湘南部長	国の機関2、地方公共機関30、関係団体7 計39	
清水保安部	静岡県沿岸排出油防除協議会	静岡県沿岸海域	平成9年11月5日	清水部長	国の機関8、地方公共機関49、関係団体11、関係事業者等6 計74	

参考 1 海上保安庁の主な排出油等防除資材保有状況

平成20年3月末現在

資 機 材 名	数量	単位	荷 姿	個 数	総重量	保 管 地	備 考
高粘度油回収装置(ブラシ式)	10	式	コンテナ	一式各2	7.5t+2.5t	稚内、紋別、塩釜、横浜、高知、福岡、三国、伏木、鹿児島、那覇	
高粘度油回収装置(真空ポンプ)	1	式	コンテナ	2	10t+8.5t	網走	
油回収装置(GT-185)	2	台	コンテナ	2	2.8t	横浜、福岡	
外洋型オイルフェンス (ユニブーム1000R)	300	m	専用カバー	1	12.0t	函館、福岡、新潟	トランスレック等集油用 (補助船使用時)
集油用オイルフェンス (Vスweep)	135 (45×3)	m	コンテナ	1	4.2t	網走、福岡、新潟	トランスレック等集油用 (単独使用時)
アウトリガー	3	個	コンテナ	1	1.0t	網走、福岡、新潟	トランスレック等集油用 (単独使用時)
ローラーユニット	3	個	コンテナ	1	0.5t	網走、福岡、新潟	トランスレック等集油用 (単独使用時)
高粘度油回収ネット	119	式				各管区に5～19	単船使用タイプ
高粘度油専用捕獲材 (オイルスネアー)	330	袋	袋			各管区約30	

参考2 海上保安庁以外の主な排出油等防除資材保有状況

平成20年3月末現在

保管施設所在地	保管資機材	収納・運搬 (数量/1コンテナ)	高 × 幅 × 長(m)	コンテナ 数量	1コンテナ 重量 (t)
日本サルベージ株式会社 門司支店 (海上災害防止センター 所有分を委託管理) 北九州市門司区田ノ浦 15-73	油回収装置 トランスレック250	専用コンテナ(1式/2)	2.8 × 2.44 × 6.06 2.59 × 2.44 × 6.06	1 1	13.0 5.0
	大型オイルフェンス 自己膨張式 NO-800-R	専用コンテナ(250m/1)	2.8 × 2.44 × 6.06	1	10.9
	大型オイルバッグ200	専用コンテナ(1式/1)	1.7 × 1.7 × 2.3	2	2.5
	石油連盟 第一号東京湾基地	油回収装置 トランスレック250	専用コンテナ(1式/2)	4.1 × 2.5 × 7.4 2.59 × 2.44 × 6.06	1 1
極東石油工業㈱ 千葉精油所内	DESMIコンピネーション・スキマ コマラ12K	専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(4式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1 2.59 × 2.44 × 2.99	3 1	3.2 3.1
	LAMOR LWS50	専用コンテナ(1式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	2	3.1
市原市千種海岸1	大型オイルフェンス 自己膨張式NO-800-R	専用コンテナ(250m/1)	3.1 × 2.76 × 7.4	1	15.0
	RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	ディープシーーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	2	6.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	50	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ)		1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	大型オイルバッグ 200 t 50t	専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ)		2 1	— —
	ビーチクリーナー ミバックスシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0
	ミバックスシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65
	ビーチカーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0
	移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5
	油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9
	石油連盟 第2号瀬戸内基地  (株)ジャパンエナジー 水島精油所内  倉敷市潮通2-1	油回収装置 TARANTURA	専用コンテナ(1式/1)	2.4 × 2.44 × 6.06	1
GT-185-8		専用コンテナ(1式/1)	2.3 × 2.2 × 2.8	2	2.8
DESMIコンピネーション・スキマ コマラ12K		専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(4式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1 2.59 × 2.44 × 2.99	3 1	3.2 3.1
コマラ40		専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.4
コマラスター		専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	2.7
大型オイルフェンス RO-BOOM1800		専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
RO-BOOM2200		専用コンテナ(250m/1)	2.35 × 2.2 × 4.0	1	6.4
ディープシーーム		専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	2	6.0
固形式 Solid1150		専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	25	3.5
固形式 プームバッグ		専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ)		1	0.95
集油型オイルフェンス		専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
アウトリガー		専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
砂浜用オイルフェンス		専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
回収油バージ 25t		専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
大型オイルバッグ 200 t 50t		専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ)		2 1	— —
ビーチクリーナー ミバックスシステム		専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0
ミバックスシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65	
ビーチカーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0	
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	
石油連盟 第3号伊勢湾基地  コスモ石油㈱  霞地区保有地内  四日市市霞1-22	油回収装置 GT-185-8	専用コンテナ(1式/1)	2.3 × 2.2 × 2.8	2	2.8
	DESMIコンピネーション・スキマ コマラ12K	専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(4式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1 2.59 × 2.44 × 2.99	3 1	3.2 3.1
	コマラ40	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.4
	コマラスター	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	2	2.7
	DIP402	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.59 × 4.27	1	3.5
	大型オイルフェンス RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	ディープシーーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	2	6.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	13	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ)		1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	ビーチクリーナー ミバックスシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0
	ミバックスシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65
	ビーチカーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5	
大型オイルバッグ 50 t	専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ)		1	—	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	

保管施設所在地	保管資機材	収納・運搬 (数量/1コンテナ)	高 × 幅 × 長(m)	コンテナ 数量	1コンテナ 重量 (t)
石油連盟 第4号日本海基地  昭和シェル石油㈱ 新潟精油所内  新潟市平和町21	油回収装置 トランズレック250	専用コンテナ(1式/2)	4.1 × 2.5 × 7.4 2.59 × 2.44 × 6.06	1 1	15.0 5.0
	DESMIコンビネーション・スキマー	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1	3	3.2
	コマラ12K	専用コンテナ(4式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.1
	コマラスター	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	2.7
	LAMOR LWS50	専用コンテナ(1式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	2	3.1
	大型オイルフェンス 自己膨張式NO-800-R	専用コンテナ(250m/1)	3.1 × 2.76 × 7.4	1	15.0
	RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	ディープシープーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	2	6.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	12	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1)	(10ftコンテナ)	1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	大型オイルバッグ 200t 50t	専用コンテナ(1式/1)	(10ftコンテナ)	2 1	— —
ピーチクリーナー ミニバグシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0	
ミニバグシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65	
ピーチクリーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0	
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	
石油連盟 第5号北海道基地  日石三菱精製㈱ 室蘭精油所内  室蘭市陣屋町1-172	油回収装置 トランズレック250	専用コンテナ(1式/3)	4.1 × 2.5 × 7.4 2.59 × 2.44 × 6.06	1 2	14.2 12.9
	DESMIコンビネーション・スキマー	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1	3	3.2
	コマラ12K	専用コンテナ(4式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.1
	コマラスター	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	2.7
	LAMOR LWS50	専用コンテナ(1式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	2	3.1
	大型オイルフェンス 自己膨張式NO-800-R	専用コンテナ(250m/1)	3.1 × 2.76 × 7.4	1	15.0
	RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	ディープシープーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	1	6.0
	Hdスプリントプーム	専用コンテナ(250m/1)	2.75 × 2.44 × 4.27	1	7.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	12	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1)	(10ftコンテナ)	1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
100t	専用コンテナ(1式/1)	2.0 × 2.0 × 2.0	2	0.8	
大型オイルバッグ 50t	専用コンテナ(1式/1)	(10ftコンテナ)	1	—	
ピーチクリーナー ミニバグシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0	
ミニバグシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65	
ピーチクリーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0	
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	
石油連盟 第6号沖縄基地  沖縄石油精製㈱ 精油所内  中頭郡与那城町平安座2	油回収装置 GT-185-6	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	2.8
	DESMIコンビネーション・スキマー	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1	3	3.2
	コマラ12K	専用コンテナ(4式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.1
	コマラ40	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.4
	DIP402	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.59 × 4.27	1	3.5
	大型オイルフェンス RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	Hdスプリントプーム	専用コンテナ(250m/1)	2.75 × 2.44 × 4.27	2	7.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	13	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1)	(10ftコンテナ)	1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	大型オイルバッグ 50t	専用コンテナ(1式/1)	(10ftコンテナ)	1	—
	ピーチクリーナー ミニバグシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0
ミニバグシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65	
ピーチクリーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0	
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	

参考 3 大型油回収船一覧

平成20年3月末現在

船名	配備港	総トン数	速力(ノット)	能力(kl/h)
清龍丸	名古屋港	3,526	10.5	1,000
海翔丸	門司港門司区	4,663	13	1,000(渦流式)
				400(投込み式)
白山	新潟港	4,184	12	1,000(渦流式)
				250(投込み式)